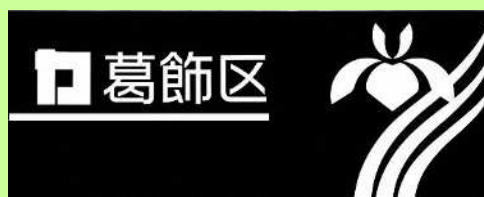


令和5年度
葛飾区区民モニターアンケート調査
第1回 一般モニター

報 告 書

- －「区公式ホームページについて」－
 - －「地域福祉について」－
 - －「区の教育政策について」－

令和5年9月



目 次

<u>I 調査概要</u>	1
<u>1. 調査の目的</u>	1
<u>2. 調査のテーマ</u>	1
<u>3. 調査の設計</u>	1
<u>4. 調査機関</u>	1
<u>5. 報告書の表記について</u>	1
<u>II 回答者の属性</u>	2
<u>III 調査結果の詳細</u>	6
<u>1. 区公式ホームページについて</u>	6
<u>(1) 区政情報の入手手段</u>	6
<u>(2) 区公式ホームページの閲覧媒体</u>	8
<u>(3) トップページデザイン・レイアウトについて</u>	10
<u>(4) 区公式ホームページでの検索方法</u>	12
<u>(5) 区公式ホームページの情報の探しやすさ</u>	14
<u>(6) 区公式ホームページのリニューアルについて</u>	16
<u>(7) 区公式ホームページ上で今後充実させてほしい内容</u>	18
<u>(8) 区公式ホームページについてのご意見</u>	20
<u>2. 地域福祉について</u>	21
<u>(9) 地域とのつながりの必要性</u>	21
<u>(10) 地域とのつながりの有無</u>	23
<u>(11) 地域活動参加の有無</u>	25
<u>(12) 参加した地域活動</u>	27
<u>(13) 地域活動参加のきっかけ</u>	29
<u>(14) 地域活動参加の理由</u>	31
<u>(15) 地域活動不参加の理由</u>	33
<u>(16) 地域活動に必要な条件</u>	35
<u>(17) 地域づくりの必要項目</u>	37
<u>(18) 地域づくりに必要な取り組むべき問題</u>	39
<u>(19) 近所や知人で困っている人がいたら</u>	41
<u>(20) 行動には移していない（できない）理由</u>	43

<u>(21) 相談先として知っている場所</u>	45
<u>(22) 地域で頼れる人の有無</u>	47
<u>(23) 誰に頼っているか</u>	49
<u>(24) 頼れる人がいない理由</u>	51
<u>(25) 地域福祉についてのご意見</u>	53
<u>3. 区の教育政策について</u>	54
<u>地域教育について</u>	54
<u>(26) 活動内容について知っている団体</u>	54
<u>(27) 活動に参加したことのある団体</u>	56
<u>(28) 活動に参加しない理由</u>	58
<u>(29) 区の政策の満足度</u>	60
<u>(30) 区の地域教育への取組についてのご意見</u>	62
<u>スポーツへの取組について</u>	63
<u>(31) 運動やスポーツ活動で期待すること</u>	63
<u>(32) 区のスポーツ施設の利用の有無</u>	65
<u>(33) 区のスポーツ施設を利用して良かった点</u>	67
<u>(34) 区のスポーツ施設を利用しない理由</u>	69
<u>(35) 区のスポーツイベントへの参加の有無</u>	71
<u>(36) 区のスポーツイベントで今後力を入れて取り組んでほしいもの</u>	73
<u>(37) スポーツにおける区の施策の満足度</u>	76
<u>(38) 区のスポーツ振興への取組についてのご意見</u>	78
<u>生涯学習について</u>	79
<u>(39) 区民学習（生涯学習）における区の政策の満足度</u>	79
<u>葛飾区郷土と天文の博物館</u>	81
<u>(40) プラネタリウムの利用有無</u>	81
<u>(41) プラネタリウムの利用回数</u>	83
<u>(42) プラネタリウムを利用しない理由</u>	85
<u>(43) プラネタリウムに期待すること</u>	87
<u>(44) プラネタリウム以外の期待する内容</u>	89
<u>(45) 生涯学習や「郷土と天文の博物館」についてのご意見</u>	91

I 調査概要

1. 調査の目的

区が実施している施策や区が発信している情報等について、公募により決定した「区民モニター」から、適時かつ具体的なお意見を収集することにより、区政への活用を図るもの。

2. 調査のテーマ

- (1) 区公式ホームページについて
- (2) 地域福祉について
- (3) 区の教育政策について

3. 調査の設計

- (1) 調査対象 一般モニター200名
- (2) 調査方法 郵送での調査の配付・回収（インターネット回答併用）
- (3) 調査期間 令和5年6月12日（月）～7月3日（月）
- (4) 有効回収数 171名（郵送回収：89名、インターネット回答：82名）

4. 調査機関

株式会社都市計画21

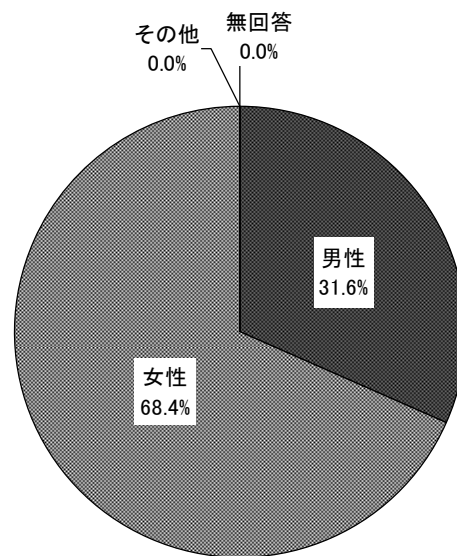
5. 報告書の表記について

- (1) 比率は全て百分率で表記し、小数点以下第2位を四捨五入して算出している。そのため、四捨五入によって生じる誤差により、百分率の合計が100%にならない場合がある。
- (2) “n”は各設問の回答数を示している。比率はnを母数として、算出している。
- (3) 複数回答の設問では、1人が複数の回答を選択可能なため、各選択肢における回答数の合計が100%を超過している。
- (4) 年齢層・年代別の20歳代には、18歳・19歳を含んでいる。

※この報告書は、区公式ホームページ（<http://www.city.katsushika.lg.jp/>）に掲載している。
（トップページ>区政情報>統計・調査>調査）

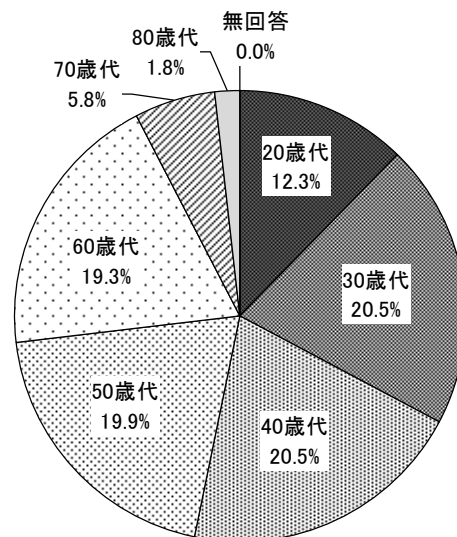
II 回答者の属性

(1) 性別



n=171

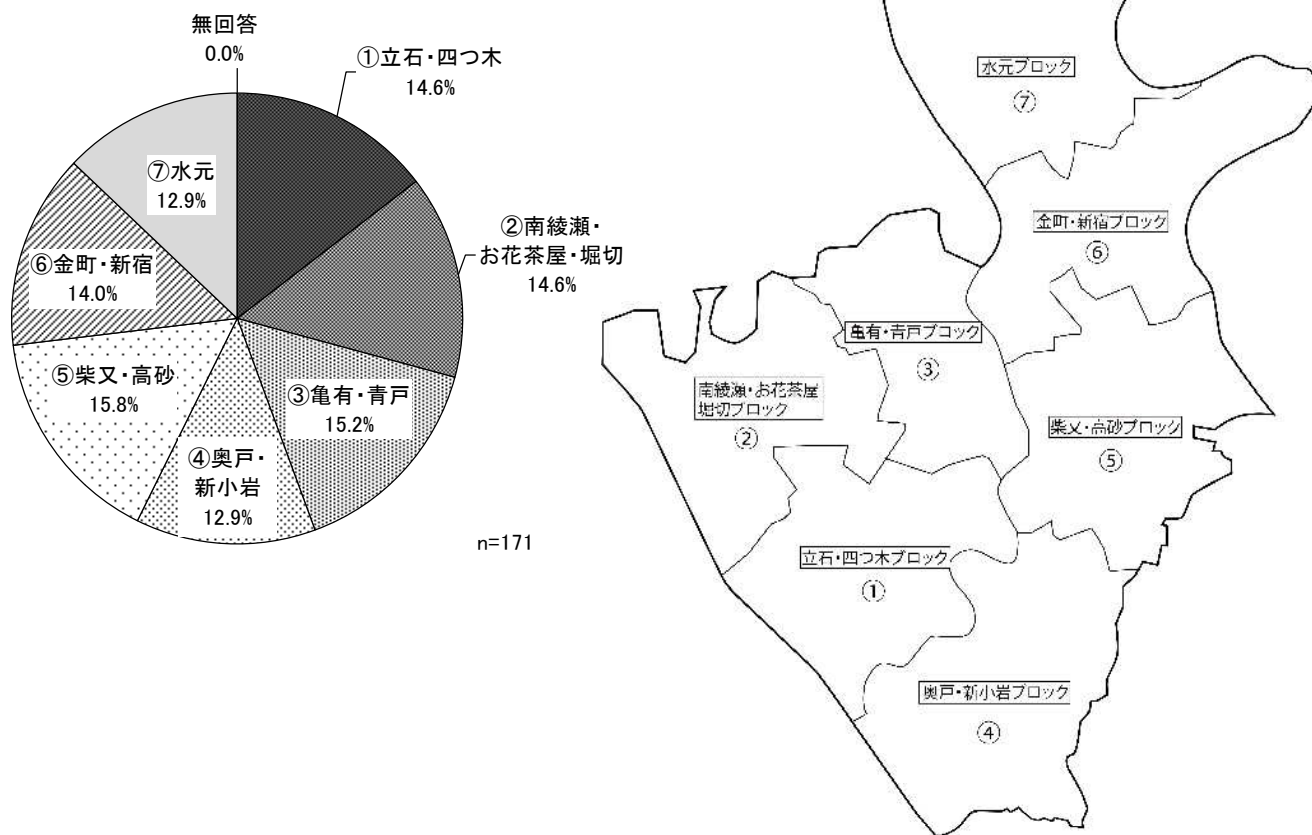
(2) 年齢層



n=171

(3) 居住地域 (7 区分)

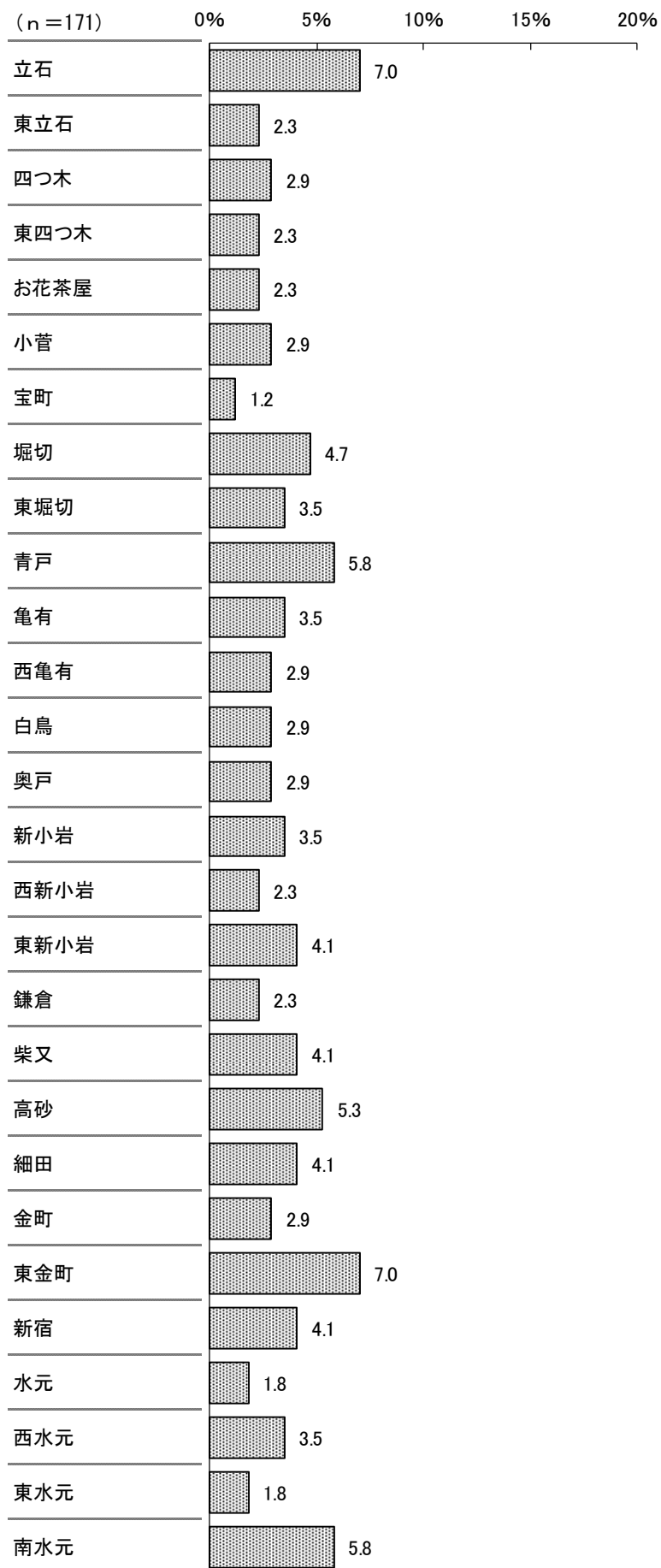
〔居住地域区分図〕



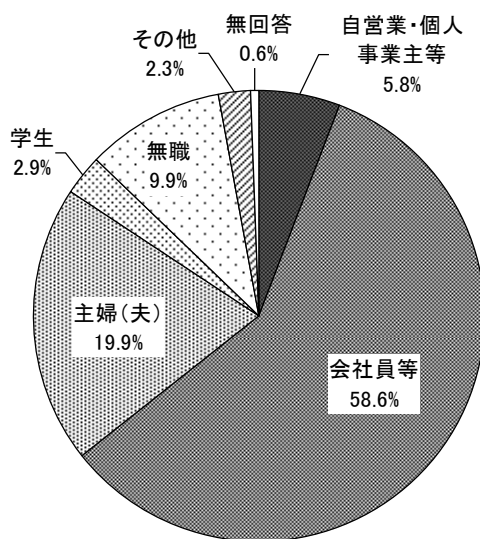
〔居住地域区分表〕

	ブロック名	町名
1	立石・四つ木ブロック	立石・東立石・四つ木・東四つ木
2	南綾瀬・お花茶屋・堀切ブロック	お花茶屋・小菅・宝町・堀切・東堀切
3	亀有・青戸ブロック	青戸・亀有・西亀有・白鳥
4	奥戸・新小岩ブロック	奥戸・新小岩・西新小岩・東新小岩
5	柴又・高砂ブロック	鎌倉・柴又・高砂・細田
6	金町・新宿ブロック	金町・東金町・新宿
7	水元ブロック	水元・西水元・東水元・南水元

(4) 居住地域 (28区分)



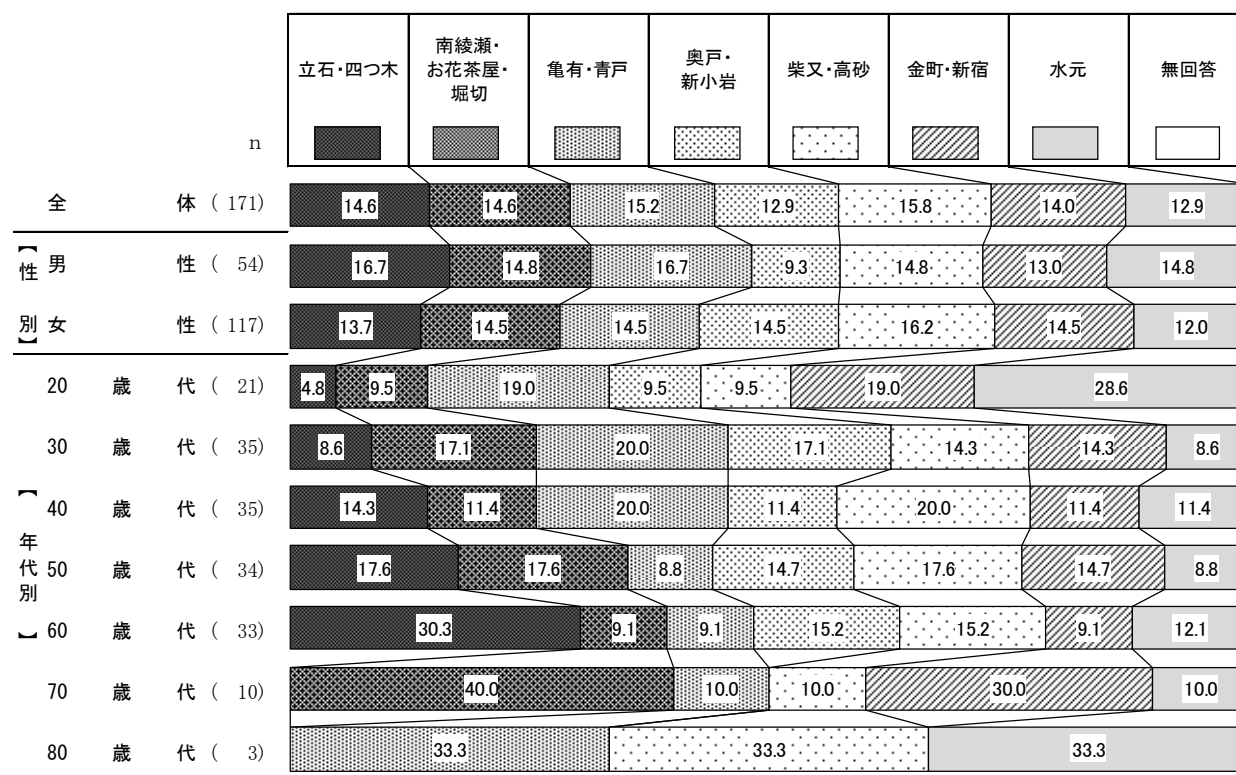
(5) 職業



n=171

(6) 居住地域別 (7区分) × 性別・年代別

(%)



Ⅲ 調査結果の詳細

1. 区公式ホームページについて

区公式ホームページは葛飾区に関する最新の情報を日々更新し、多くの方に情報収集の手段として活用されています。

区では、ホームページの利便性を高めるため、令和5年2月に公式ホームページをリニューアルしました。

今後もホームページをより使いやすいものとしていくために、区民モニターの皆様のご意見をお伺いします。

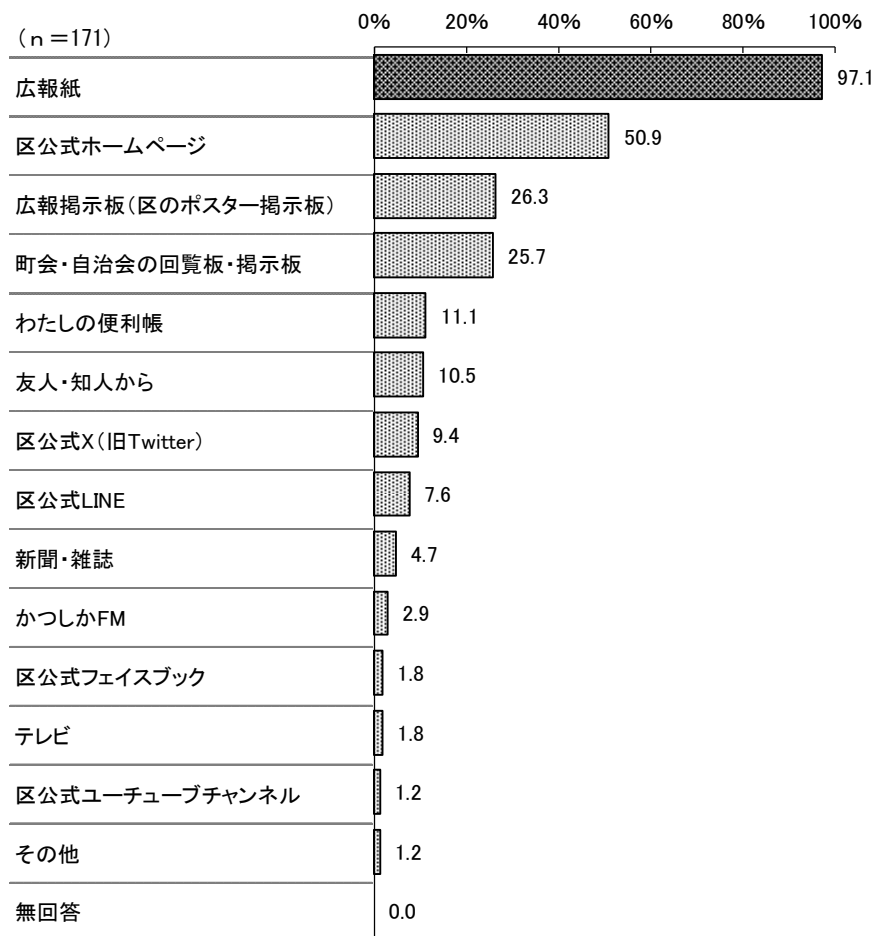
(1) 区政情報の入手手段

問1 区の情報をどのような媒体から得ていますか？（あてはまるものすべてに○）

区政情報の入手手段は、「広報紙」が97.1%で最も高く、次いで「区公式ホームページ」が50.9%、「広報掲示板（区のポスター掲示板）」が26.3%となっている。

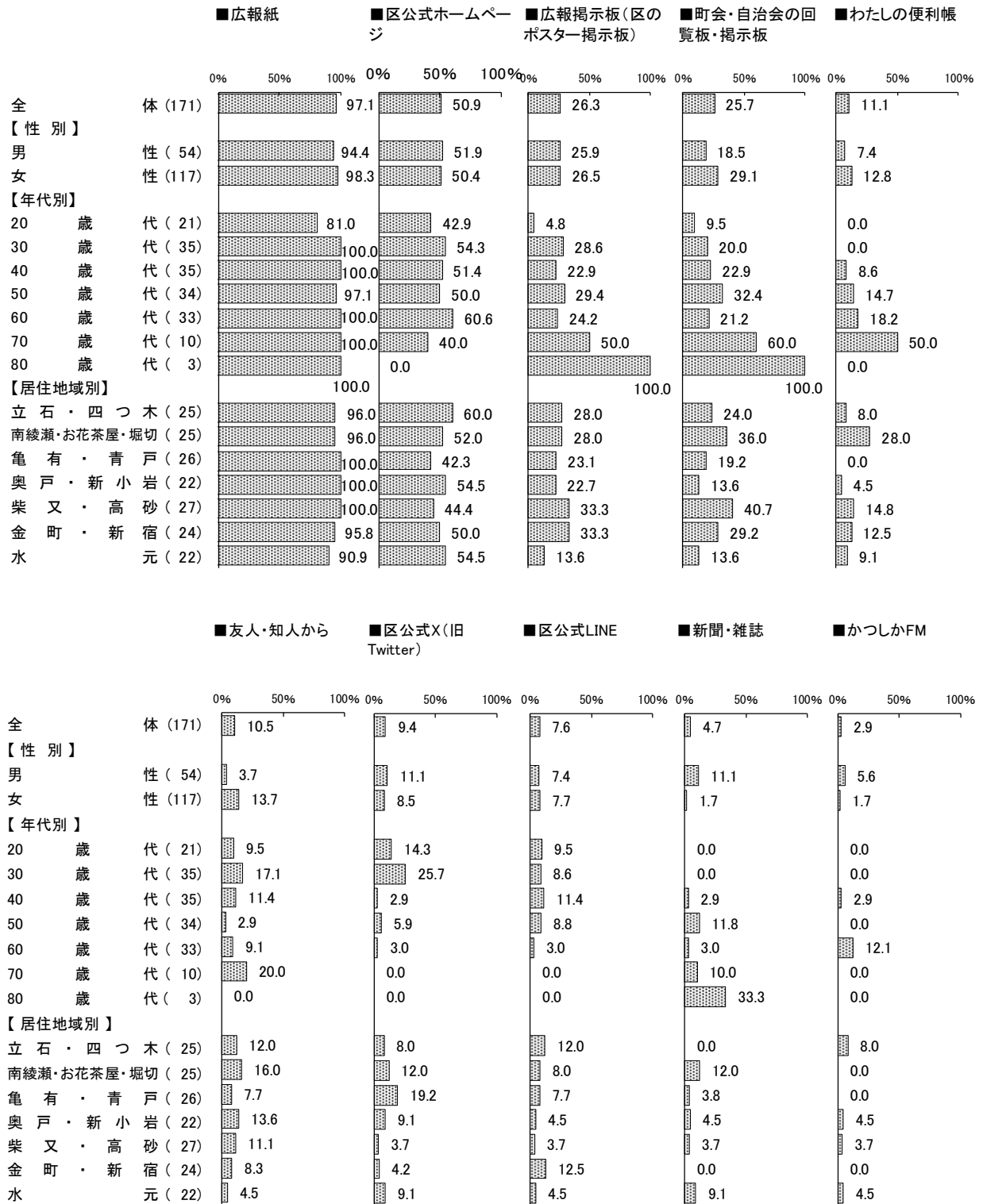
「その他」の内容としては、「安全・安心情報メール配信」などがある。

図表－1 区政情報の入手手段（全体）



年代別でみると、「広報紙」は、全ての年代で8割以上となっている。「区公式ホームページ」は、60歳代で6割台と高く、「広報掲示板（区のポスター掲示板）」は、80歳代が100.0%で最も高い。

図表－２ 区政情報の入手手段
(全体・性別・年代別・居住地域別－上位10項目)



(2) 区公式ホームページの閲覧媒体

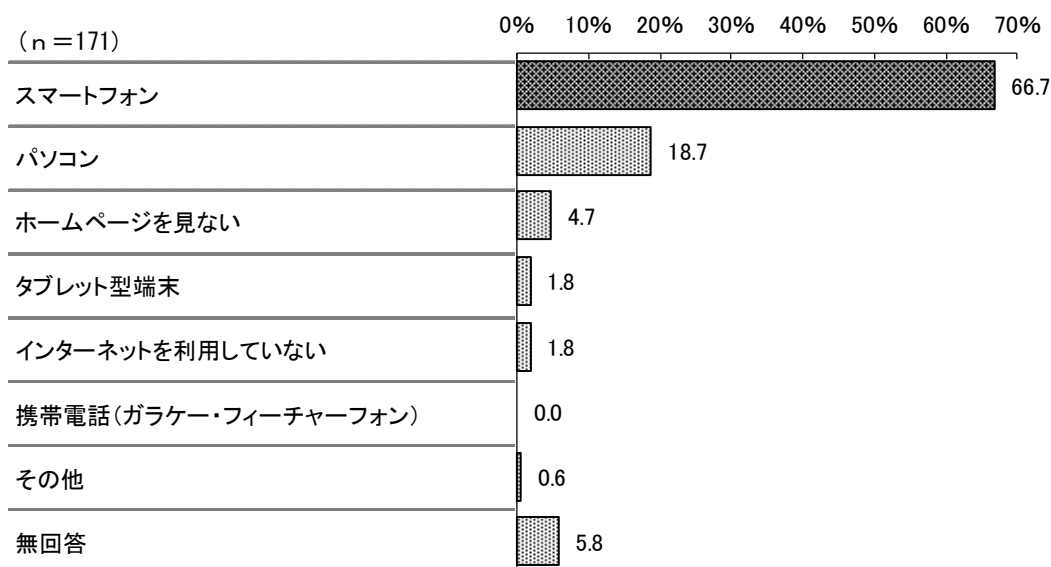
問2 区公式ホームページを見る際、主にどのような機器を使用しますか？（○は1つ）

区公式ホームページの閲覧媒体は、「スマートフォン」が66.7%で最も高く、次いで「パソコン」が18.7%となっている。一方、「インターネットを利用していない」は1.8%となっている。

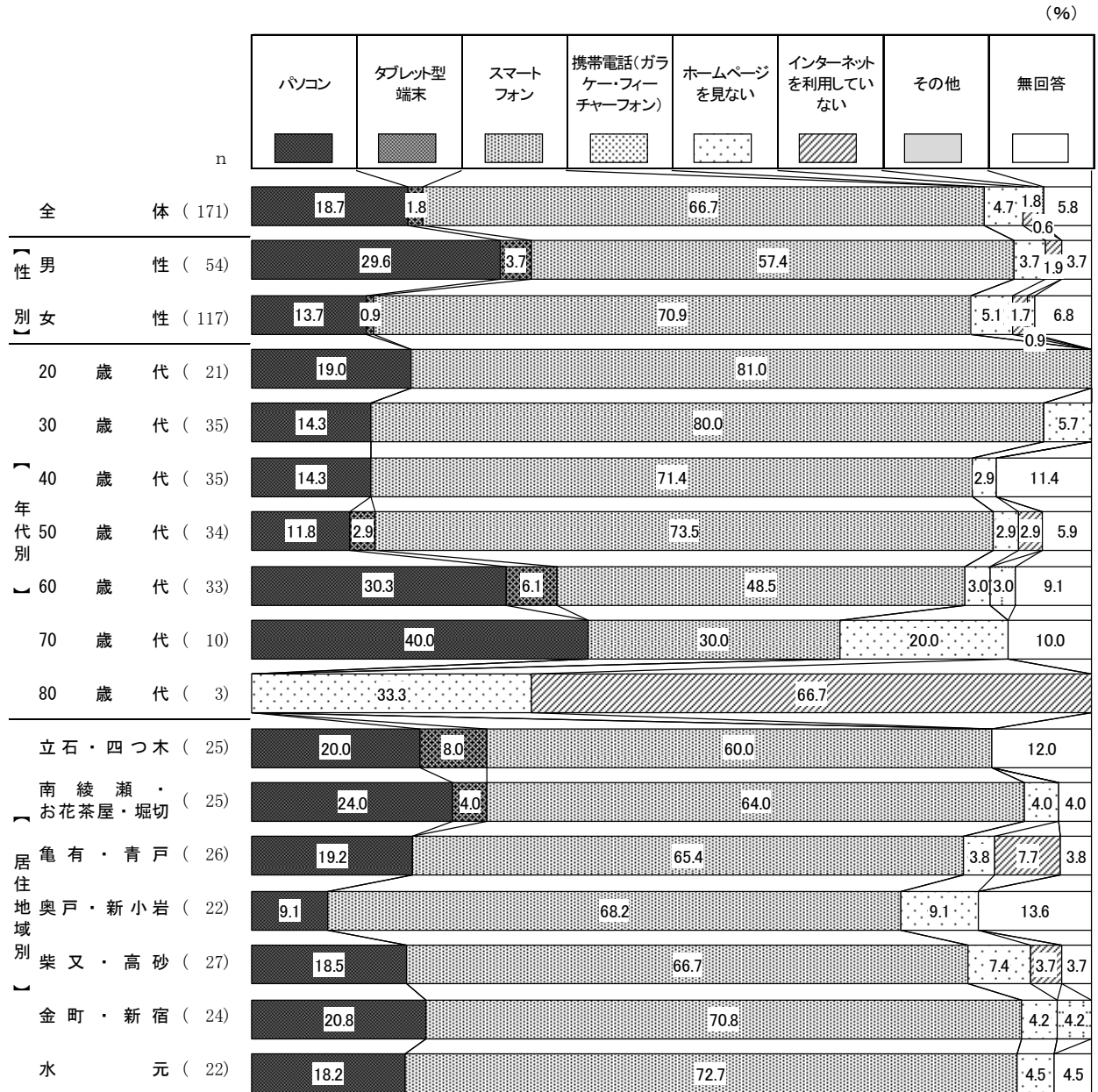
年代別でみると、「スマートフォン」は、20歳代で81.0%と最も高く、次いで30歳代で80.0%、50歳代で73.5%となっている。「パソコン」は、70歳代で40.0%と最も高い。一方、「インターネットを利用していない」は、80歳代で66.7%となっている。

「その他」の内容としては、「ホームページを閲覧できる機器を持っていない」などがある。

図表-3 区公式ホームページの閲覧媒体（全体）



図表－4 区公式ホームページの閲覧媒体
(全体・性別・年代別・居住地域別)



(3) トップページのデザイン・レイアウトについて

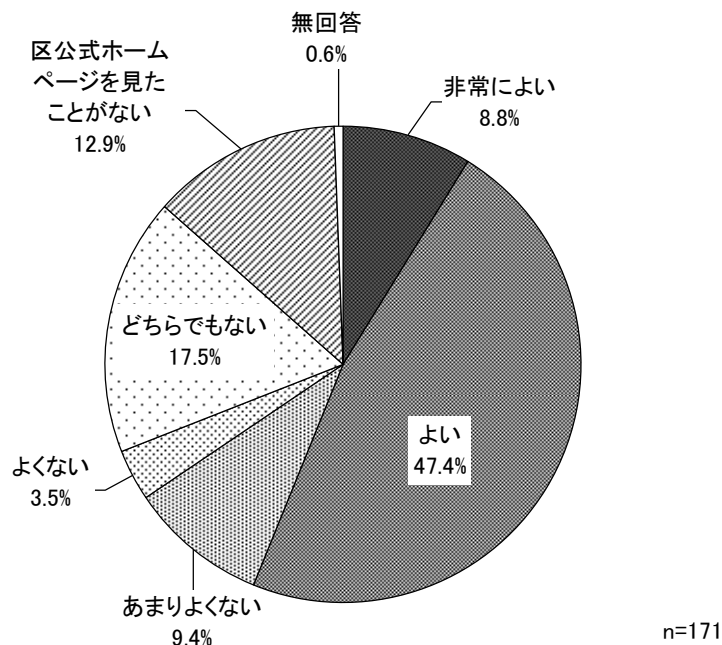
問3 区公式ホームページのトップページのデザイン・レイアウト（情報の見せ方や色使いなど）についてどう思いますか？回答の理由もお聞かせください。（○は1つ）

トップページのデザイン・レイアウトについては、「非常によい」と「よい」を合わせた【よい（計）】が56.2%、「よくない」と「あまりよくない」を合わせた【よくない（計）】が12.9%となっている。

性別でみると、【よい（計）】は、男性が62.9%で女性の53.0%より高くなっている。

年代別でみると、【よい（計）】は、70歳代で70.0%と最も高く、次いで40歳代で68.6%となっている。「区公式ホームページを見たことがない」は、80歳代が100.0%で最も高く、70歳代で20.0%、20歳代、50歳代でも1割台となっている。

図表-5 トップページのデザイン・レイアウトについて（全体）



<回答の主な理由>

1. 非常によい、2. よい

- ・項目別に色分けしてあり、情報を探しやすい ・どこにアクセスするかわかりやすい
- ・災害情報やコロナなど、最新情報が分かりやすく掲載されている

3. あまりよくない、4. よくない

- ・知りたい情報がどこにあるかわからない ・文字が小さい
- ・トップページの写真が大きすぎる ・項目の配列や区分けが見づらく検索しづらい

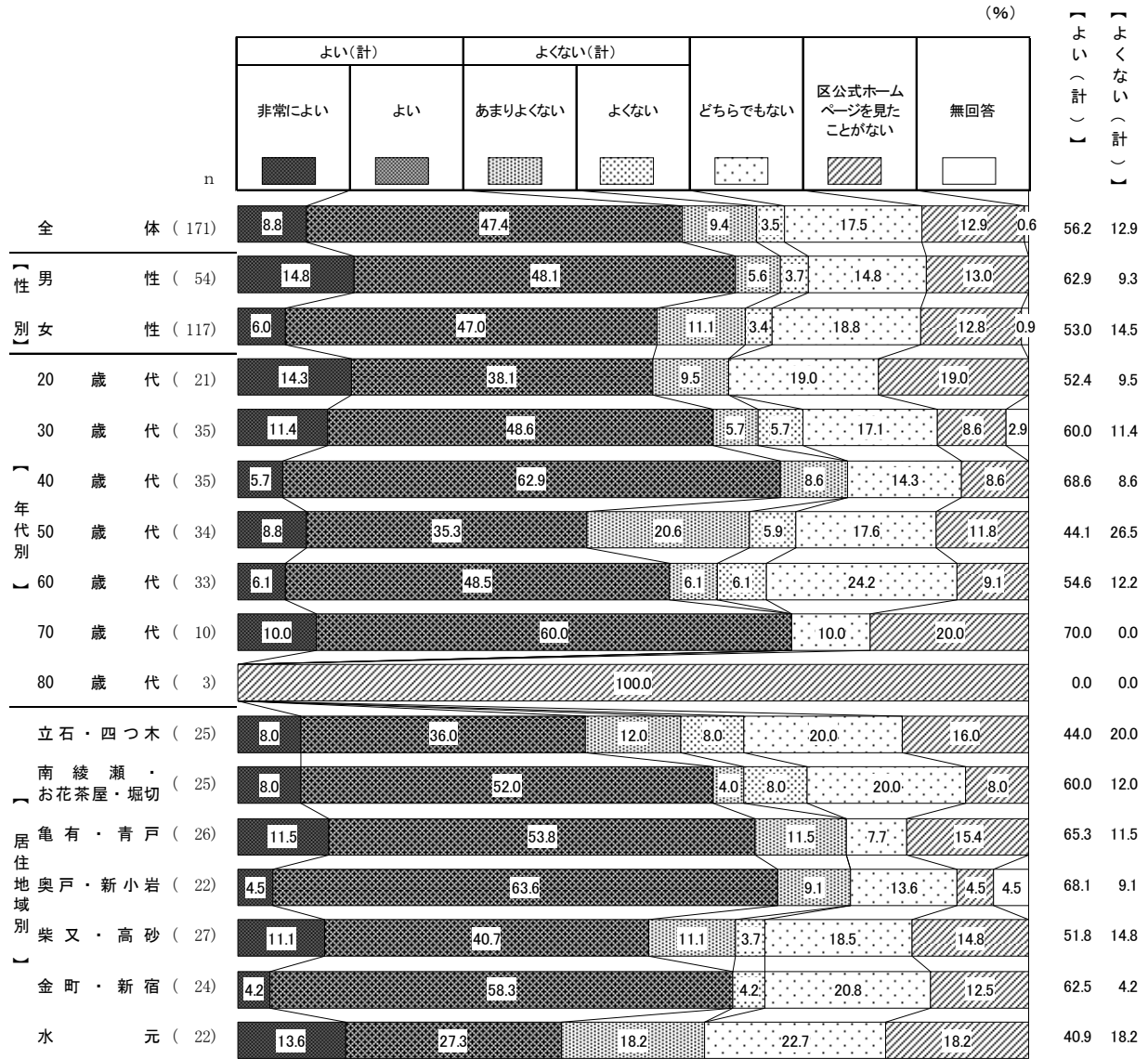
5. どちらでもない

- ・あまり気にしていない ・トップページを見ない ・気にならない

6. 区公式ホームページを見たことがない

- ・広報紙だけしか見ていない ・直接見たい情報のページにアクセスするため

図表-6 トップページのデザイン・レイアウトについて
(全体・性別・年代別・居住地域別)



(4) 区公式ホームページでの検索方法

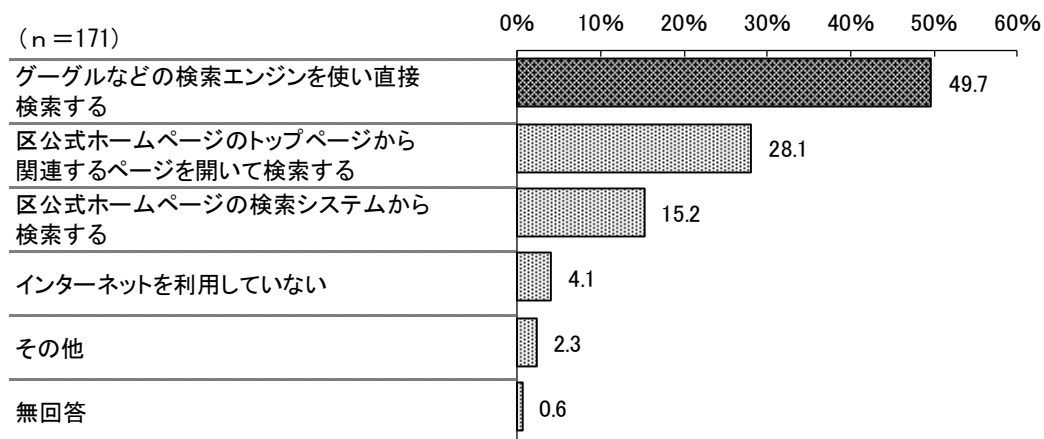
問4 区公式ホームページ上で葛飾区に関する情報を探す場合、どのような方法で探しますか？（○は1つ）

区公式ホームページでの検索方法は、「グーグルなどの検索エンジンを使い直接検索する」が49.7%で最も高く、次いで「区公式ホームページのトップページから関連するページを開いて検索する」が28.1%となっている。

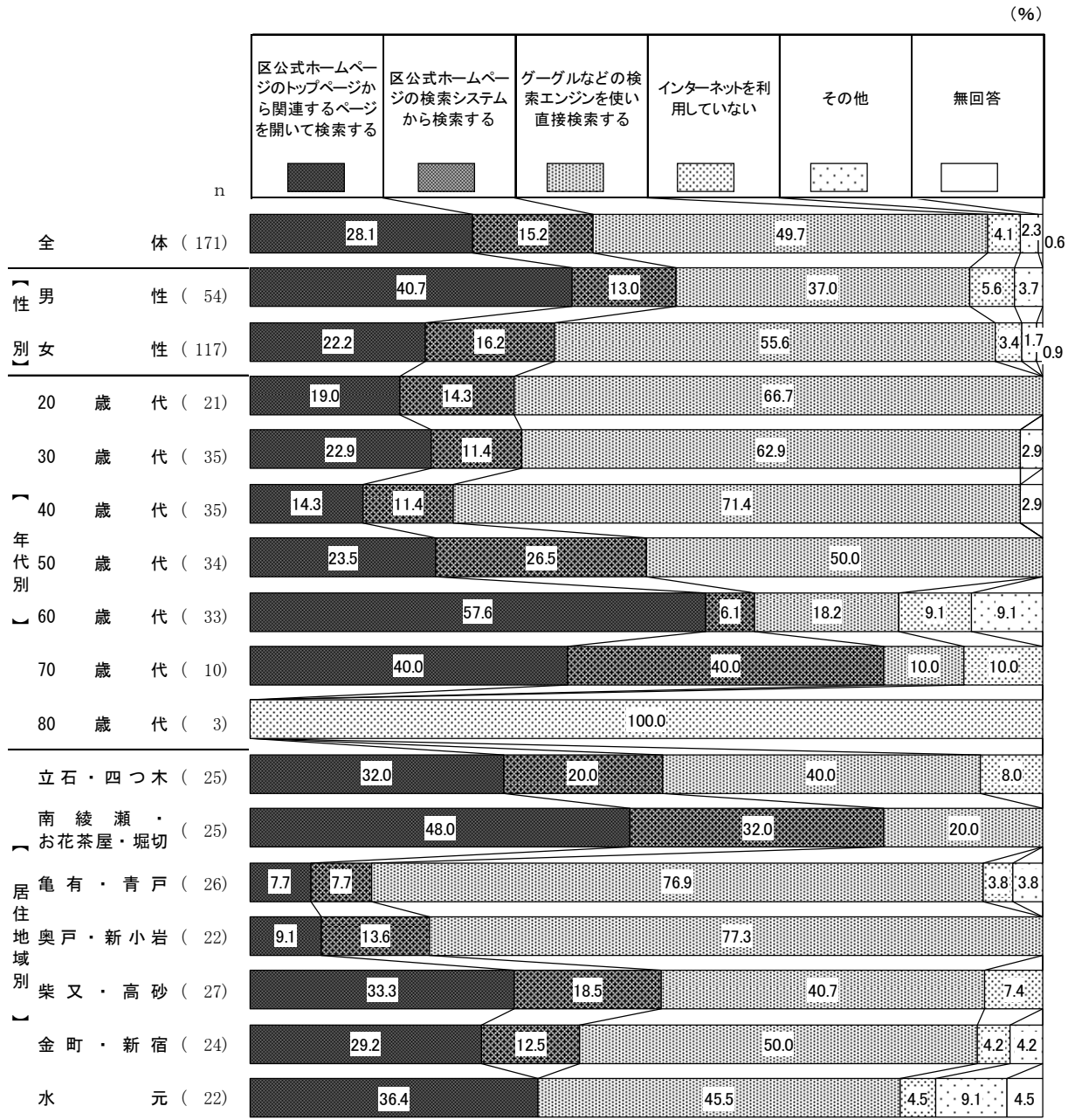
年代別で見ると、「グーグルなどの検索エンジンを使い直接検索する」は、20歳代から40歳代で6割以上となっている。「区公式ホームページのトップページから関連するページを開いて検索する」は、60歳代で57.6%と最も高く、次いで70歳代で40.0%となっている。「インターネットを利用していない」は、80歳代で100.0%と最も高くなっている。

「その他」の内容としては、「直接区役所に電話をして確認する」などがある。

図表ー7 区公式ホームページでの検索方法（全体）



図表－８ 区公式ホームページでの検索方法
(全体・性別・年代別・居住地域別)



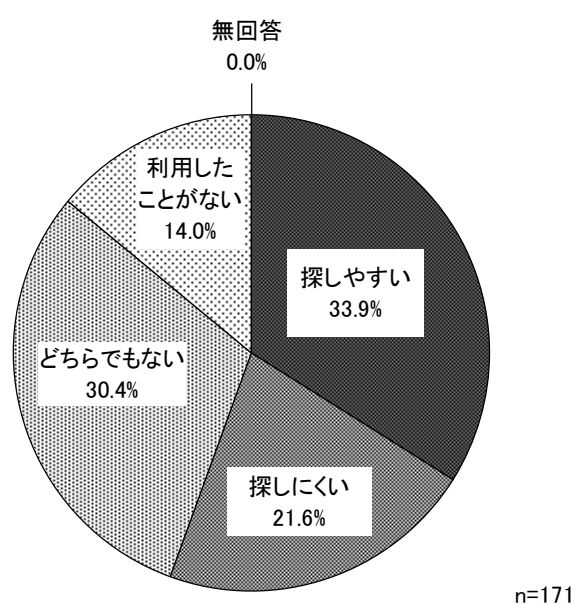
(5) 区公式ホームページの情報の探しやすさ

問5 区公式ホームページの情報の探しやすさについて、どのように感じますか？回答の理由もお聞かせください。(〇は1つ)

区公式ホームページの情報の探しやすさは、「探しやすい」、「どちらでもない」が、それぞれ3割台となっており、「探しにくい」は、21.6%となっている。

年代別でみると、「探しやすい」は、30歳代で48.6%と最も高く、次いで70歳代で40.0%となっている。「探しにくい」は、50歳代で26.5%、「どちらでもない」は、40歳代で37.1%とそれぞれ最も高くなっている。

図表－9 区公式ホームページの情報の探しやすさ（全体）



<回答の主な理由>

1. 探しやすい

- ・ 検索で簡単にヒットする
- ・ 目次の表現が分かりやすい
- ・ Chat Bot が便利

2. 探しにくい

- ・ トピックで探せるとよい
- ・ スマートフォンだと縦に長すぎて探しづらい
- ・ ほしい情報がどこにあるかわからないことが多く、いつも電話で聞いてしまう
- ・ 1回で目的の情報にたどり着けない

3. どちらでもない

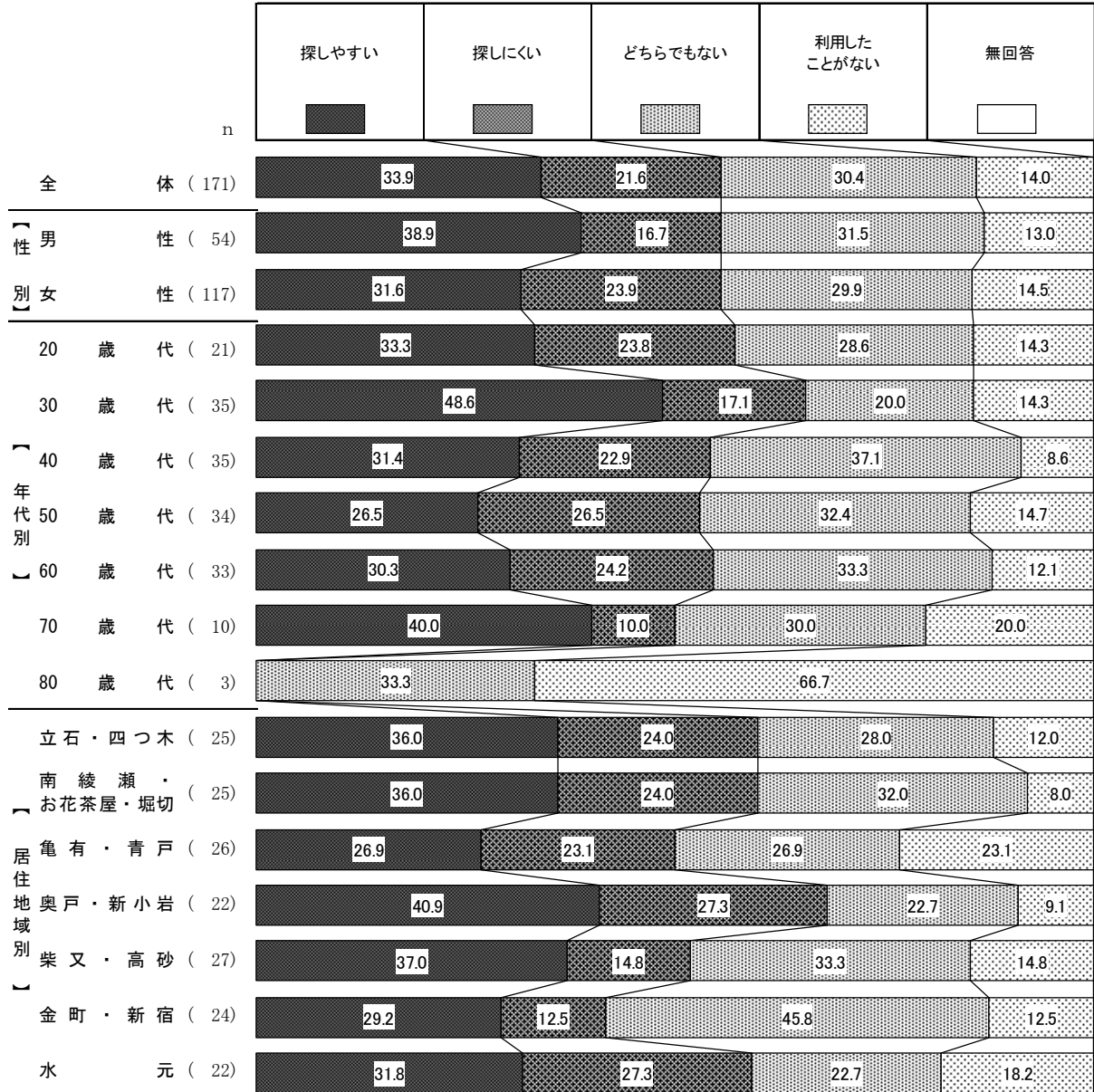
- ・ キーワードがうまく思い浮かばないとたどり着けない印象
- ・ コロナワクチンなどのタイムリーな情報は探しにくい

4. 利用したことがない

- ・ 広報紙で十分だと感じる
- ・ 見るための機器がない
- ・ 検索エンジンを使っている

図表-10 区公式ホームページの情報の探しやすさ
(全体・性別・年代別・居住地域別)

(%)



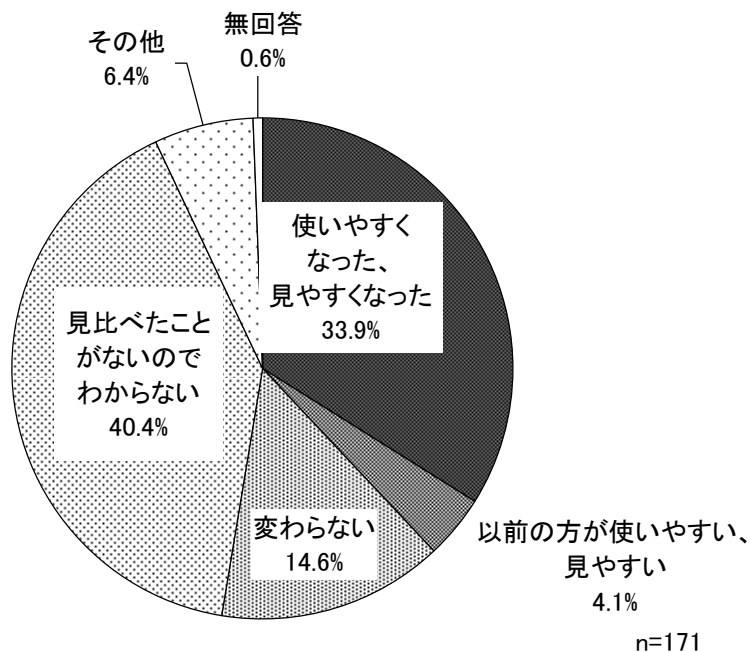
(6) 区公式ホームページのリニューアルについて

問6 区公式ホームページのリニューアルについて感想をお聞かせください。また、回答の理由もお聞かせください。(〇は1つ)

区公式ホームページのリニューアルについての感想は、「見比べたことがないのでわからない」が40.4%で最も高く、次いで「使いやすくなった、見やすくなった」が33.9%、「変わらない」が14.6%となっている。

年代別で見ると、「使いやすくなった、見やすくなった」は、30歳代で42.9%と最も高く、次いで40歳代で37.1%となっている。一方、「以前の方が使いやすい、見やすい」は、70歳代で10.0%、「変わらない」は、50歳代で20.6%とそれぞれ最も高くなっている。

図表-11 区公式ホームページのリニューアルについて（全体）

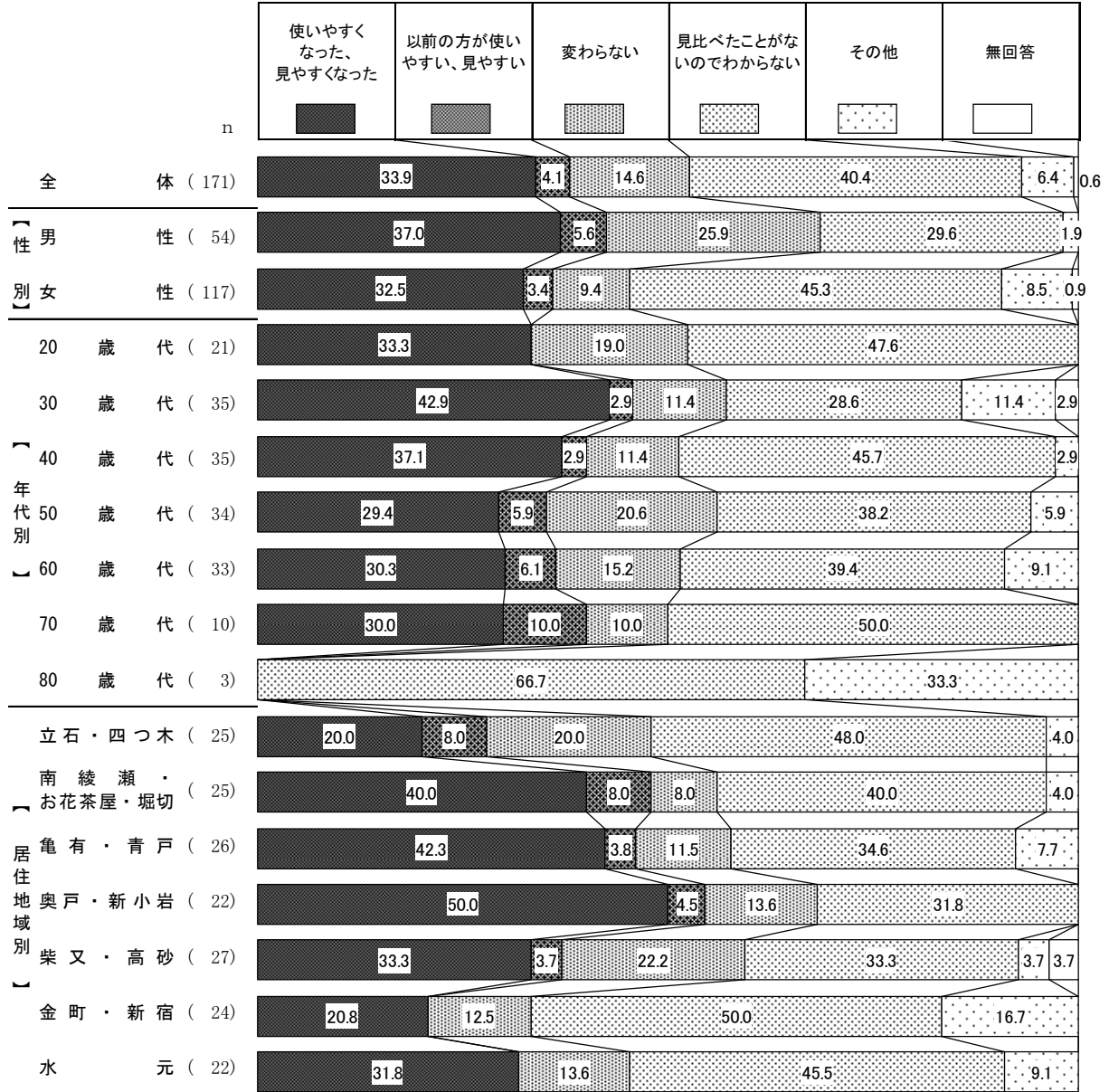


<回答の主な理由>

<p>1. 使いやすくなった、見やすくなった</p> <ul style="list-style-type: none"> ・デザインが明るく見やすい ・ボタンやカテゴリが見やすくなった ・バナーが見やすい
<p>2. 以前の方が使いやすい、見やすい</p> <ul style="list-style-type: none"> ・写真が大きすぎて全体の邪魔になっている ・今のHPは見づらく探しにくく感じる
<p>3. 変わらない</p> <ul style="list-style-type: none"> ・デザインが少し変わっただけで、使い勝手は変わらない ・検索エンジンを使うため、あまり変わった気がしない
<p>4. 見比べたことがないのでわからない</p> <ul style="list-style-type: none"> ・以前のホームページは見たことがない ・リニューアル自体知らなかった
<p>5. その他</p> <ul style="list-style-type: none"> ・最近見てないのでわからない ・オレンジのイメージがなかったので違和感を感じる

図表-12 区公式ホームページのリニューアルについて
(全体・性別・年代別・居住地域別)

(%)



(7) 区公式ホームページ上で今後充実させてほしい内容

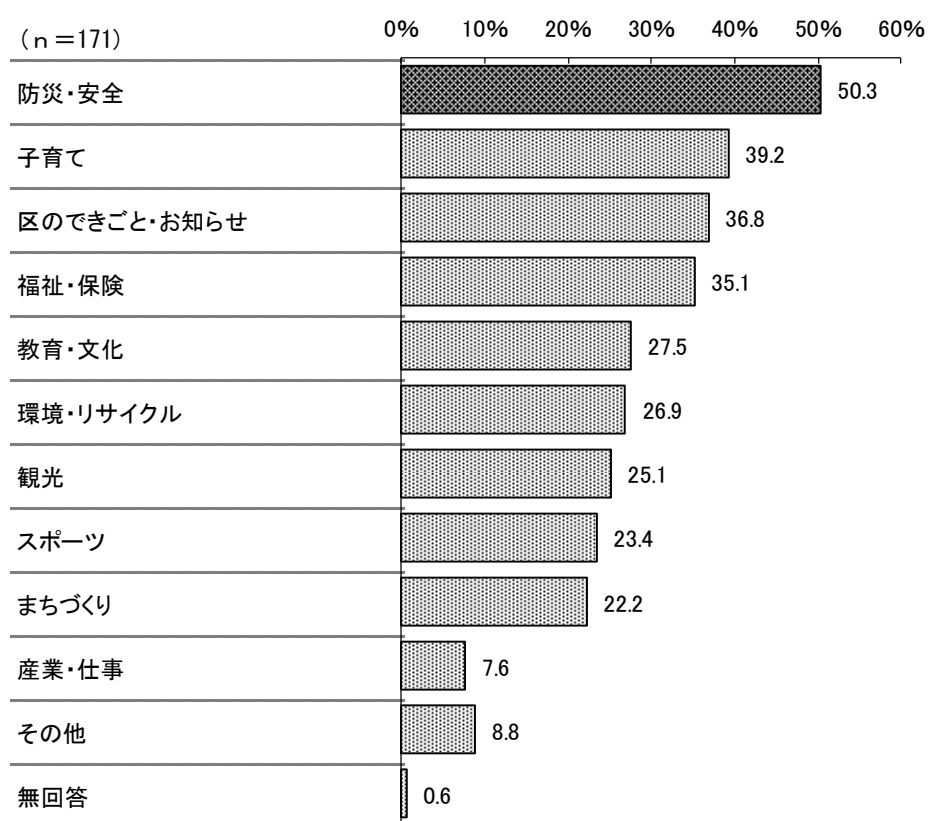
問7 区公式ホームページ上で今後充実させてほしい内容は何ですか？

(あてはまるものすべてに○)

区公式ホームページ上で今後充実させてほしい内容については、「防災・安全」が50.3%で最も高く、次いで「子育て」が39.2%、「区のできごと・お知らせ」が36.8%となっている。

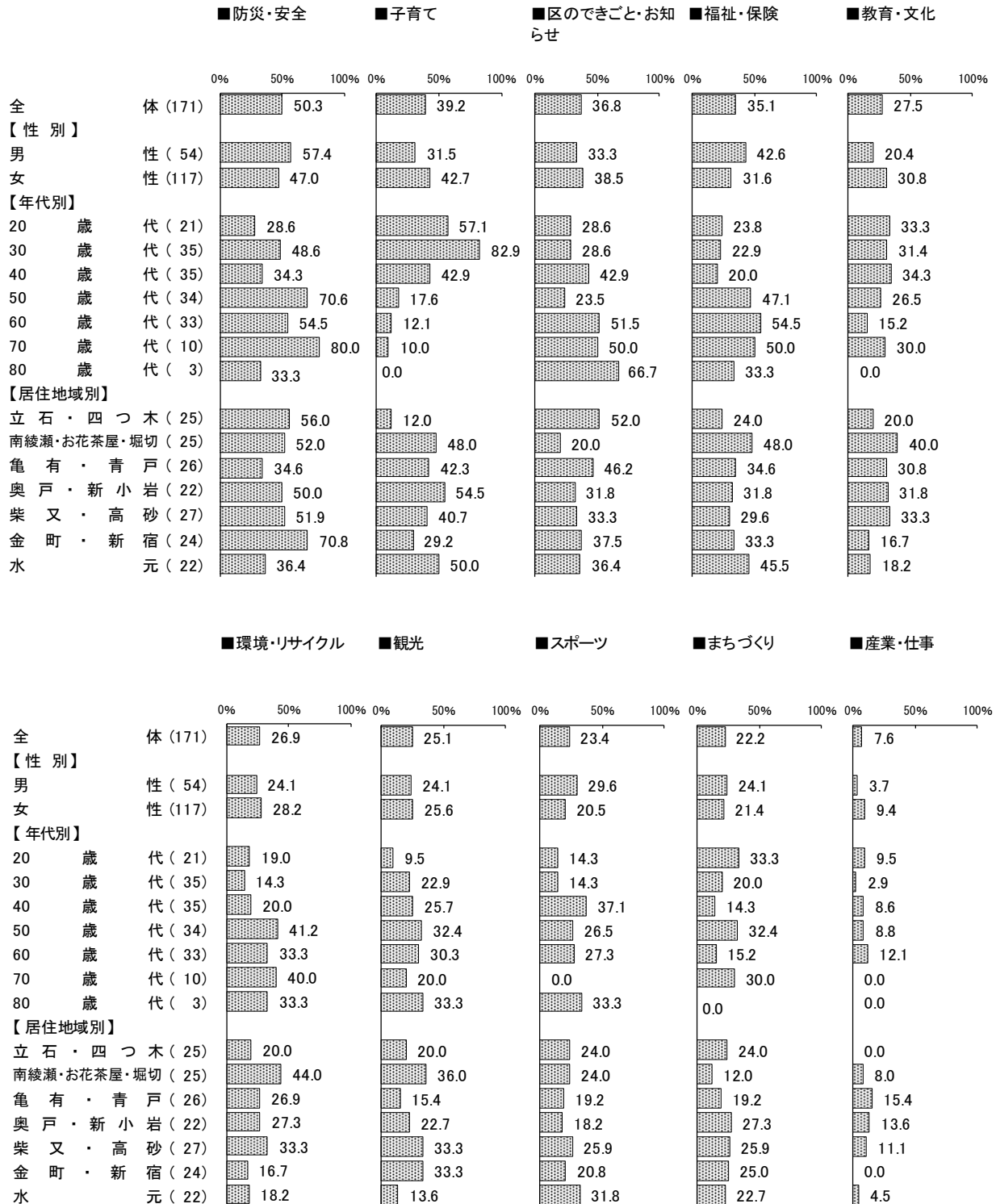
「その他」の内容としては、「ワークショップなどイベントのお知らせ」、「高齢者が必要とする生活に関する情報」、「葛飾の歴史」などがある。

図表-13 区公式ホームページ上で今後充実させてほしい内容（全体）



年代別でみると、「子育て」は、30歳代が82.9%で最も高く、次いで20歳代で57.1%となっている。「福祉・保険」は、60歳代と70歳代で5割以上と高くなっている。「区のできごと・お知らせ」は、80歳代が66.7%で最も高くなっている。

図表-14 区公式ホームページ上で今後充実させてほしい内容
(全体・性別・年代別・居住地域別—上位10項目)



(8) 区公式ホームページについてのご意見

問8 区公式ホームページについてご意見がありましたらご記入ください。(自由記述)

【主なご意見】

<情報発信について>

- ・台風2号の際、中川や綾瀬川の情報が全く得られず不安な夜を過ごした。災害関連は情報の更新頻度が重要だと感じる。
- ・不審者情報や事件・事故については警察ともっと連携して、もう少しタイムリーにX(旧 Twitter)などにあげてくれると助かる。
- ・校庭からクギが見つかったとか、私立保育園補助算定相違のその後の対応とか、区のことをもっときちんと発信してほしい。他の情報媒体で知ることが多いので、トップページに載せて情報を発信しつづけてほしい。
- ・旅行の計画を練る際に市区町村の観光サイトをよく見るので、葛飾のニッチな観光スポットを魅力的に紹介するコーナーがあっても良いと思う。
- ・新着情報や更新情報を、カテゴリ別に見られるようにしてほしい。

<検索について>

- ・良いことも悪いこともすべてホームページを見たらわかる様にしてほしい。
- ・ごみの出し方についてのページがわかりにくい。
- ・イベントカレンダーが、”子どもセンター”、”子ども未来プラザ”、”児童館”の3種類で区切られていてわかりづらい。カレンダー式にして、イベント名をクリックすると詳細が見られる方が良い。
- ・下部に「サイト検索」窓があり、そこから様々なリンクに飛べるのは便利だと思った。
- ・探したい単語を入れたら検索できるようにしてもらえたら便利だと思う。
- ・スマートフォンで見ているので、下にずっと検索機能があるとページが見つらく、読みたい画面が見つらい。メニューも上にしてほしい。

<その他>

- ・以前のホームページはさみしい感じだったが、リニューアル後は明るい印象で良いと思う。
- ・キャプテン翼やこち亀などをもう少し活用しても良いと思う。
- ・凝ってなくていいので、単純明快な項目が良い。

2. 地域福祉について

区では、自治町会、民生委員・児童委員等様々な方とともに、地域課題の解決に取り組んでいます。今後、さらに地域の課題が多様化することが予想され、地域のつながりや支えあい
が今まで以上に大切になってきます。こうした中で、地域福祉をさらに推進していくために、
区民モニターの皆様のご意見をお伺いします。

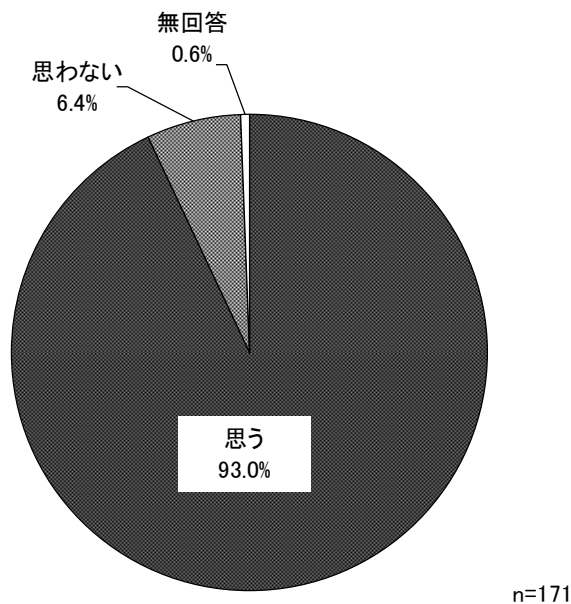
(9) 地域とのつながりの必要性

問9 あなたは、地域で安心して生活していくために、地域での活動や地域とのつながり
が必要だと思いますか？（○は1つ）

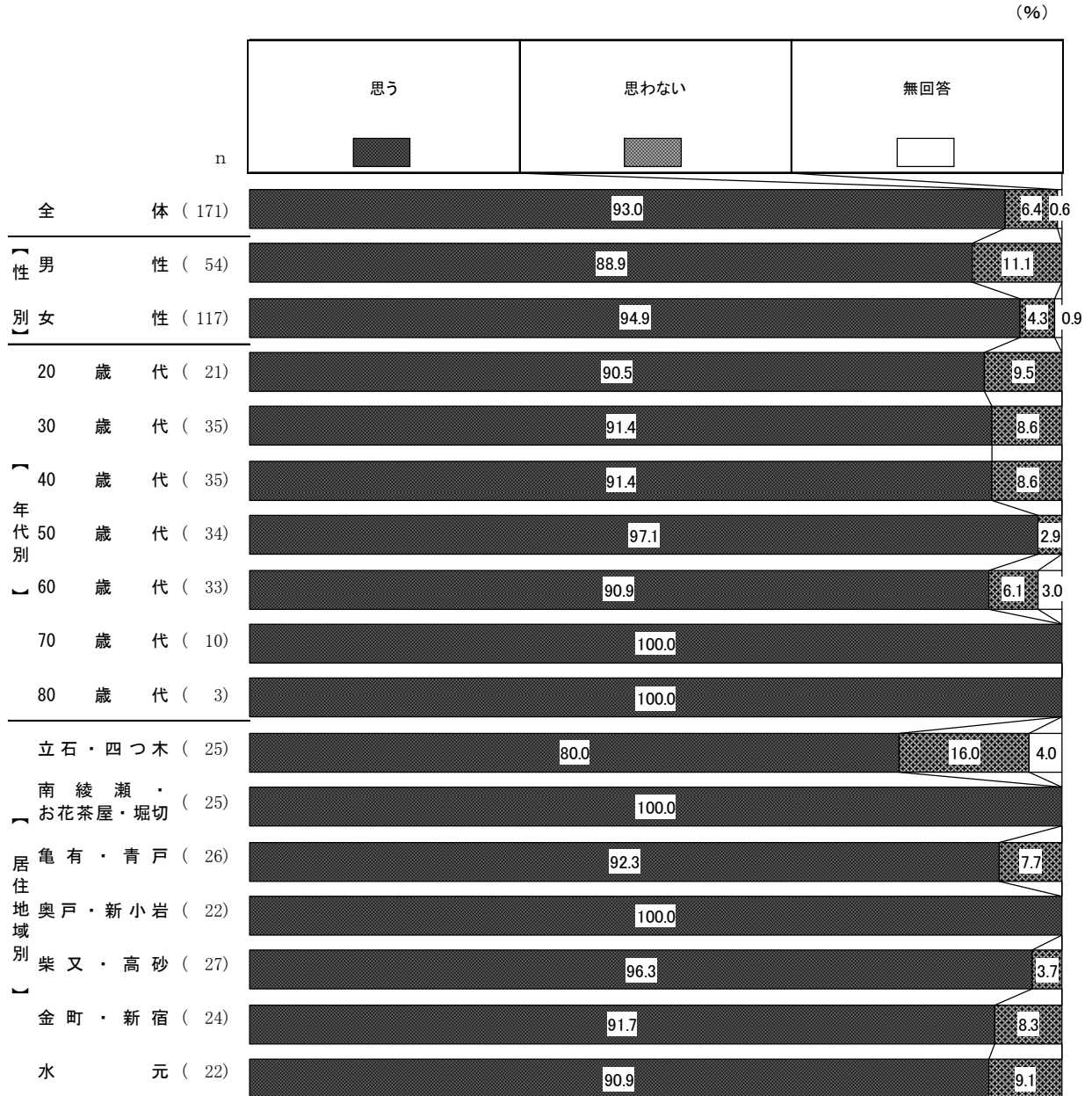
地域で安心して生活していくために、地域での活動や地域とのつながりが必要だと思うかについ
ては、93.0%の方が「思う」と回答している。

年代別でみると、「思う」は、70歳代と80歳代で100.0%となっており、全ての年代で9割以上
となっている。

図表-15 地域とのつながりの必要性（全体）



図表-16 地域とのつながりの必要性
(全体・性別・年代別・居住地域別)



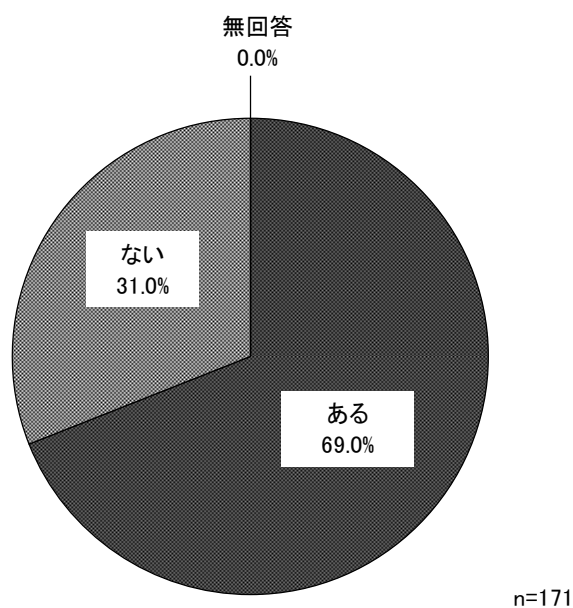
(10) 地域とのつながりの有無

問 10 あなたには、地域の人とあいさつや立ち話をするなど、地域とのつながりがありますか？（○は1つ）

地域の人とあいさつや立ち話をするなど、地域とのつながりがあるかについては、69.0%の方が「ある」と回答している。

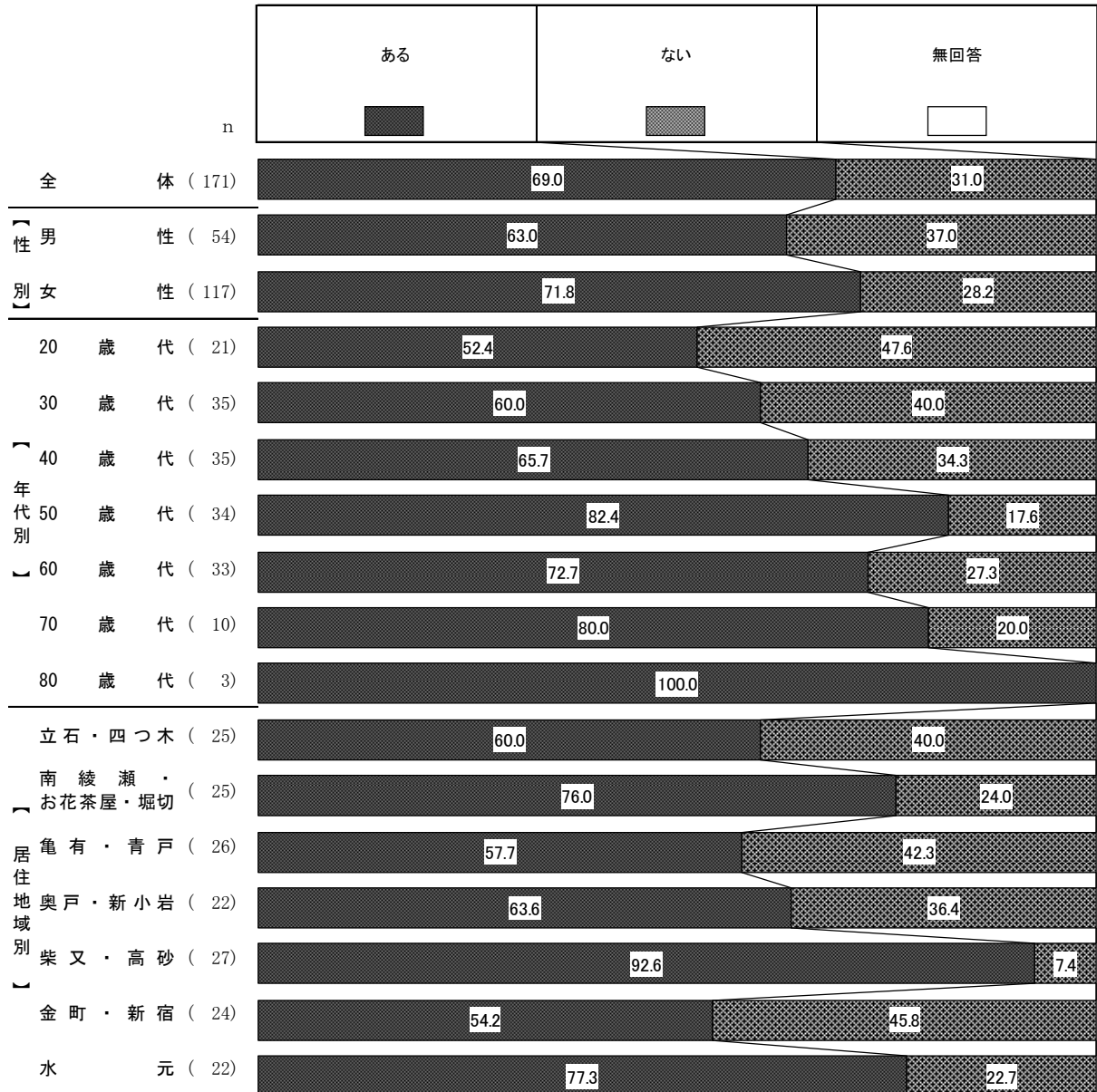
年代別でみると、「ある」は、80歳代で100.0%となっており、全ての年代で5割以上となっている。一方、「ない」は、20歳代と30歳代で4割台となっている。

図表-17 地域とのつながりの有無（全体）



図表-18 地域とのつながりの有無
(全体・性別・年代別・居住地域別)

(%)



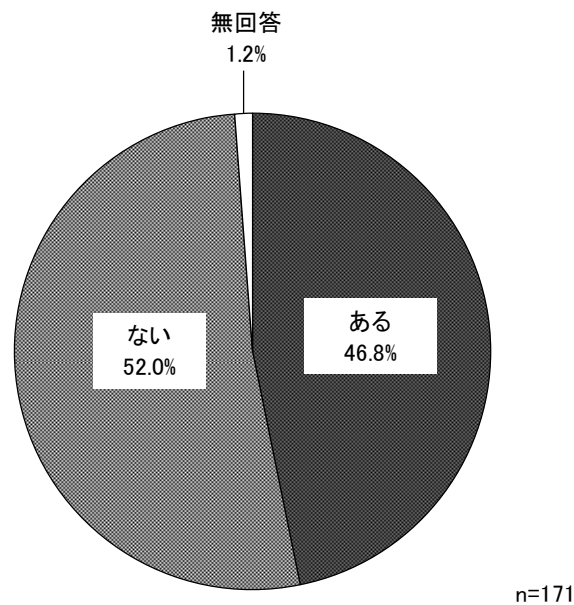
(11) 地域活動参加の有無

問 11 あなたは、地域での活動に参加したことがありますか？（○は1つ）

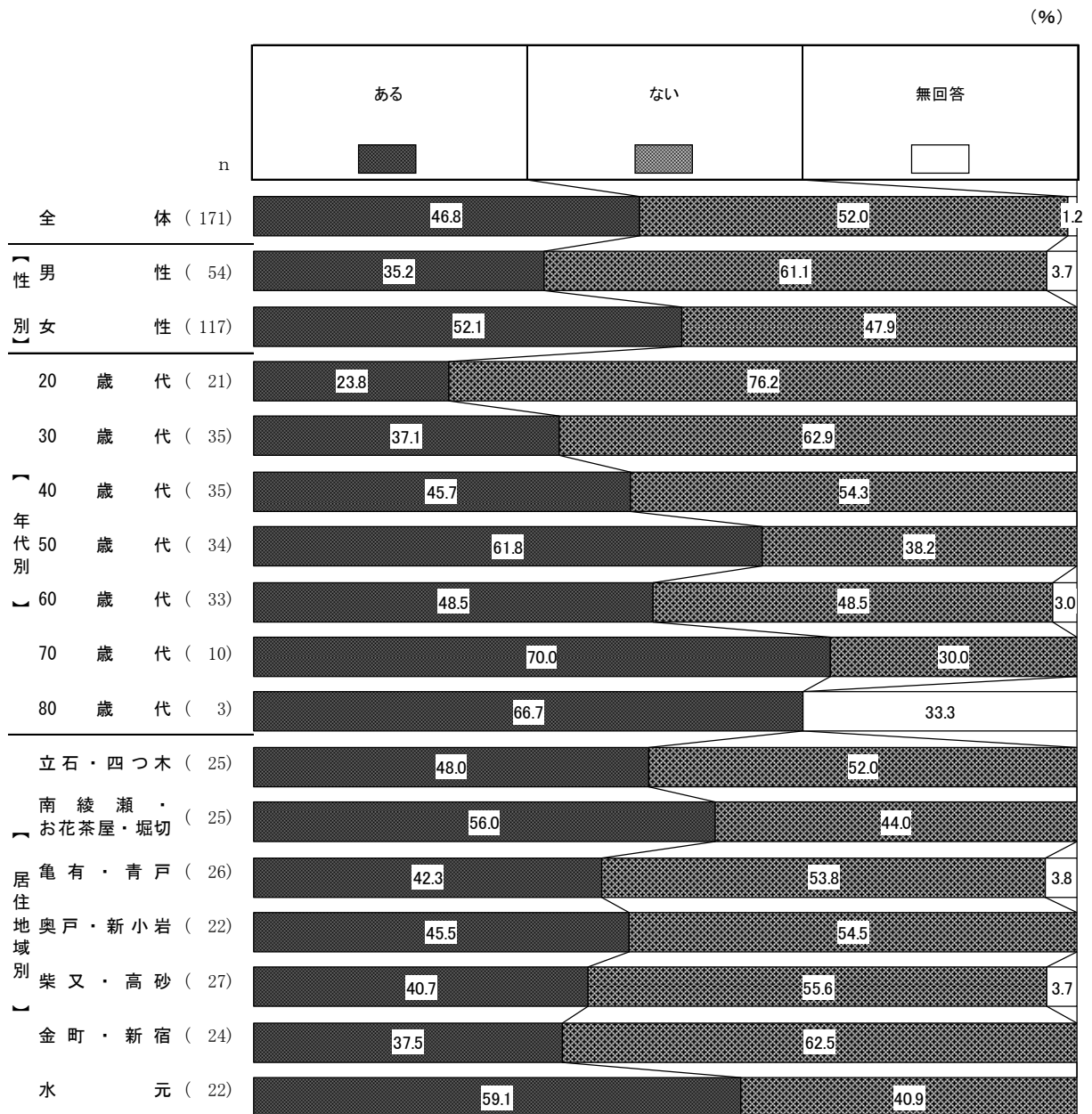
地域での活動に参加したことがあるかについては、「ある」が46.8%となっている。一方、「ない」は、52.0%となっている。

年代別で見ると、「ある」は、70歳代が70.0%で最も高く、50歳代、80歳代でも6割台となっている。一方、「ない」は、20歳代が76.2%で最も高く、次いで30歳代で62.9%となっている。

図表-19 地域活動参加の有無（全体）



図表-20 地域活動参加の有無
(全体・性別・年代別・居住地域別)



(12) 参加した地域活動

問11で「1. ある」を選んだ方にお伺いします。

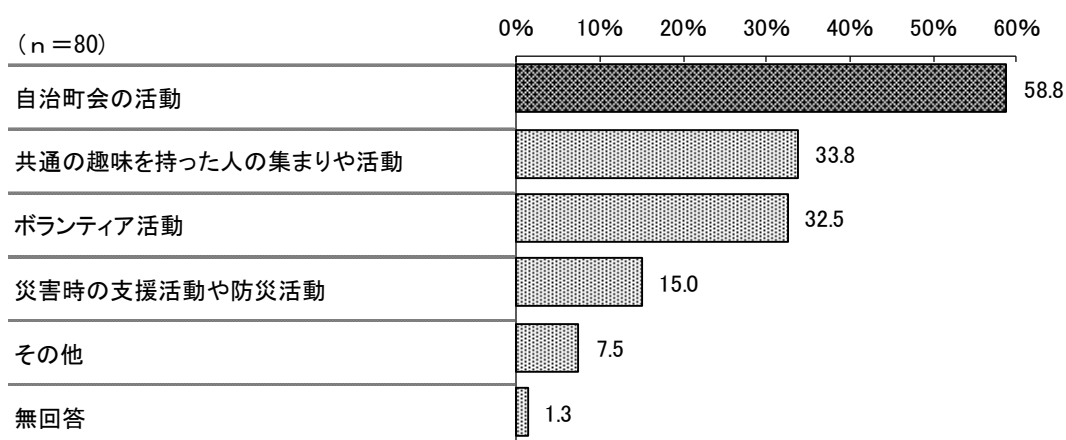
問12 あなたが参加した地域での活動はどのようなものですか？

(あてはまるものすべてに○)

参加した地域での活動については、「自治町会の活動」が58.8%で最も高く、次いで「共通の趣味を持った人の集まりや活動」が33.8%、「ボランティア活動」が32.5%となっている。

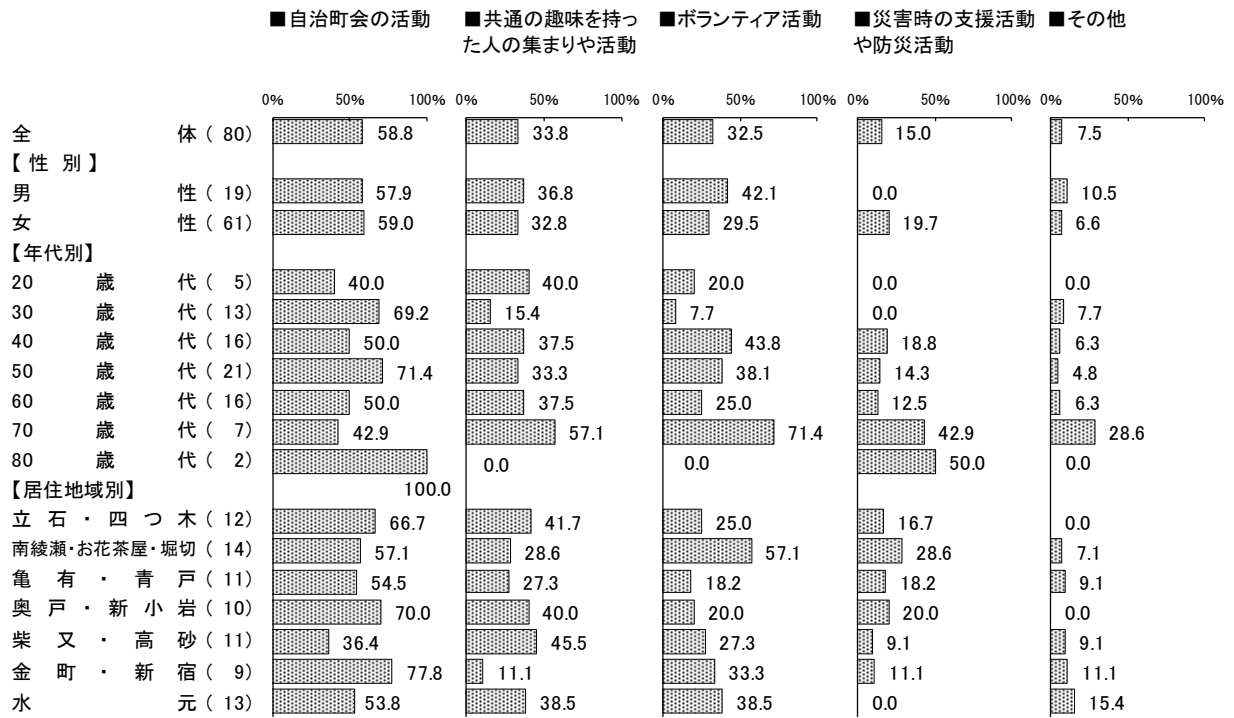
「その他」の意見としては、「葛飾区の子どもに関するイベント参加」、「シニアのツアー実施に携わっている」、「ロードレース」などがある。

図表-21 参加した地域活動（全体）



年代別でみると、「自治町会の活動」は、20歳代と70歳代を除く全ての年代で5割以上となっている。「ボランティア活動」は、70歳代が71.4%で最も高く、「共通の趣味を持った人の集まりや活動」は、70歳代が57.1%で最も高い。

図表-22 参加した地域活動
(全体・性別・年代別・居住地域別)



(13) 地域活動参加のきっかけ

問11で「1.ある」を選んだ方にお伺いします。

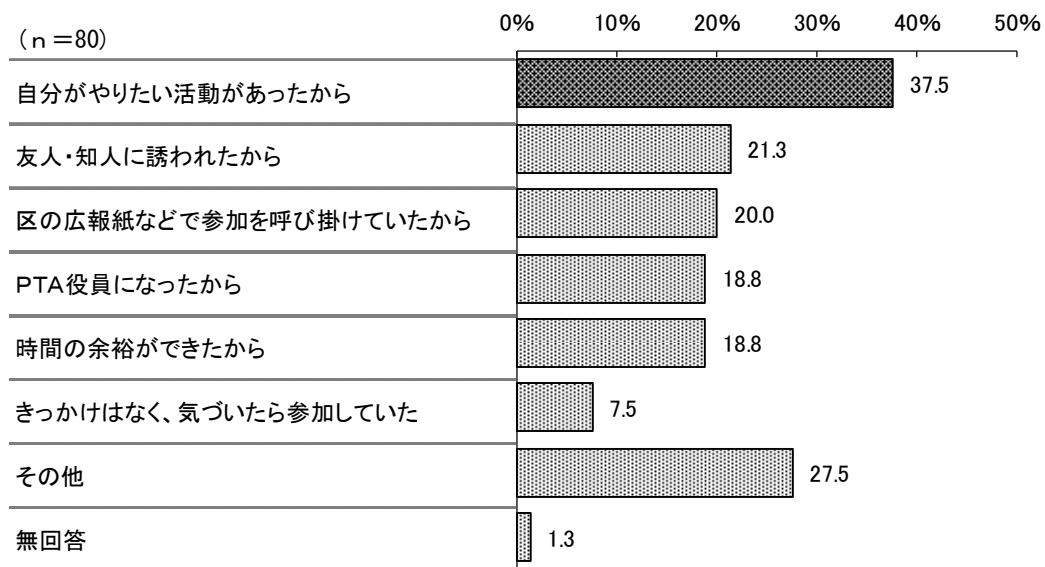
問13 あなたが地域での活動に参加したきっかけは何ですか？

(あてはまるものすべてに○)

地域での活動に参加したきっかけについては、「自分がやりたい活動があったから」が37.5%で最も高く、次いで「友人・知人に誘われたから」が21.3%、「区の広報紙などで参加を呼び掛けていたから」が20.0%となっている。

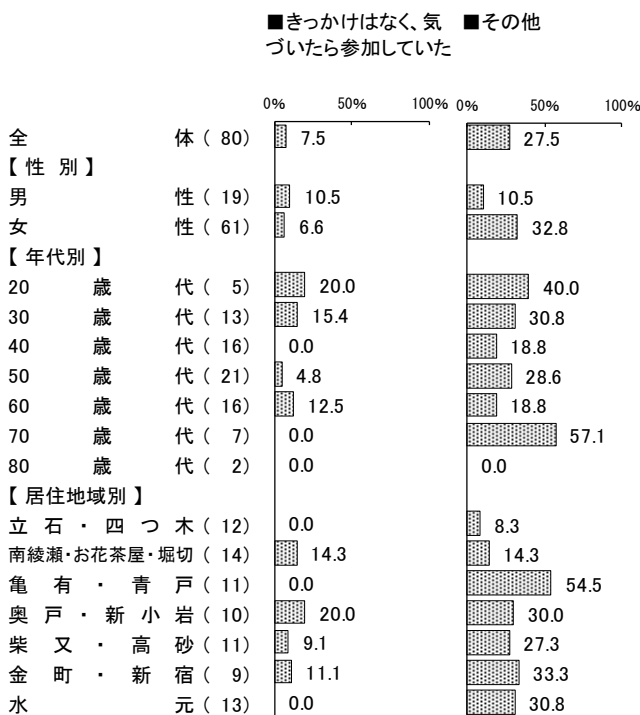
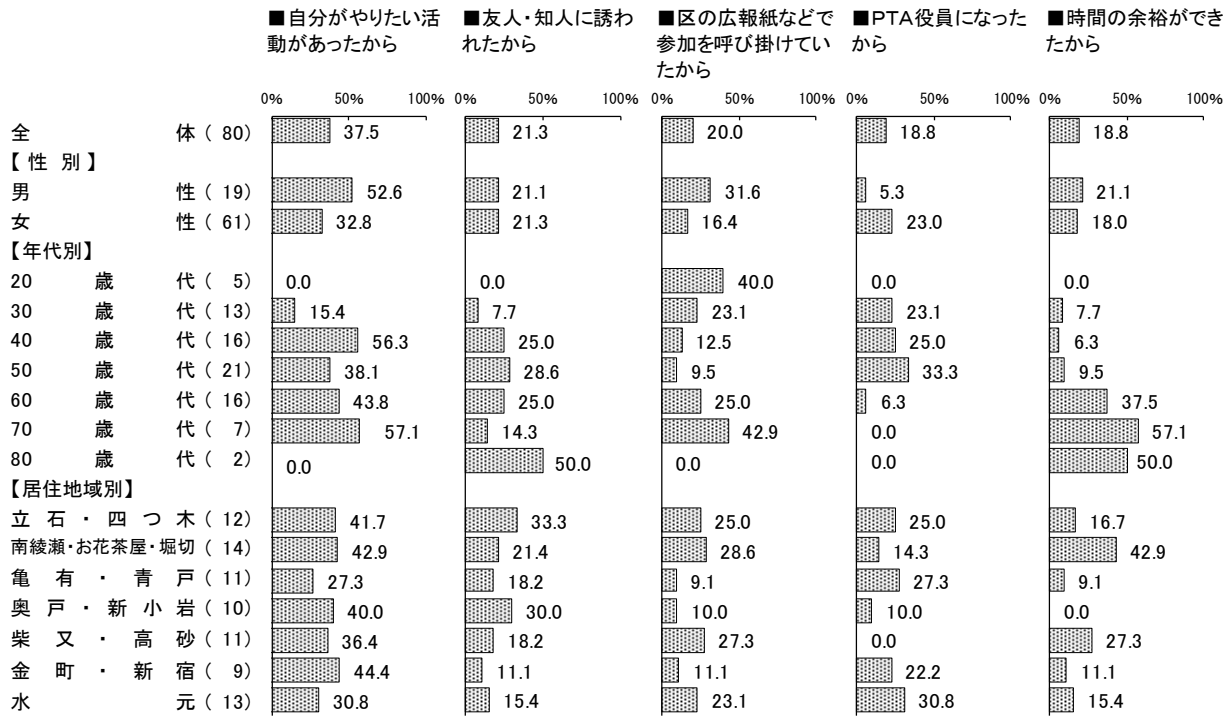
「その他」の意見としては、「自治会役員、子ども会役員になったから」、「町会の活動をしているから」、「ボランティア活動に関心があった」などがある。

図表-23 地域活動参加のきっかけ（全体）



年代別でみると、「自分がやりたい活動があったから」は、40歳代と70歳代で5割台となっている。「時間の余裕ができたから」は、70歳代と80歳代で5割台となっており、「区の広報紙などで参加を呼び掛けていたから」は、20歳代と70歳代で4割台となっている。

図表-24 地域活動参加のきっかけ
(全体・性別・年代別・居住地域別)



(14) 地域活動参加の理由

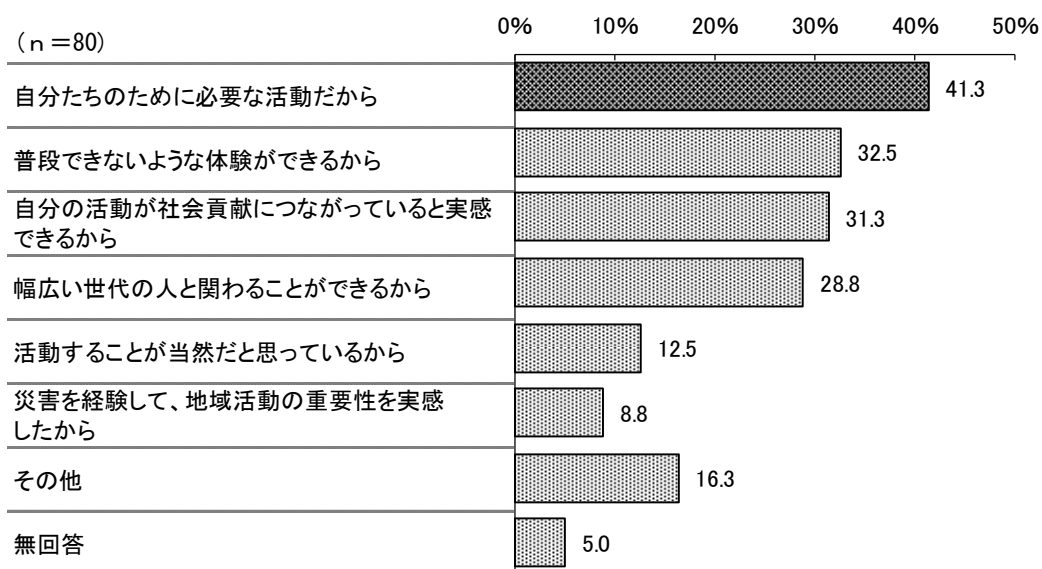
問11で「1. ある」を選んだ方にお伺いします。

問14 あなたが地域での活動に参加した理由は何ですか？（あてはまるものすべてに○）

地域での活動に参加した理由は、「自分たちのために必要な活動だから」が41.3%で最も高く、「普段できないような体験ができるから」は、32.5%となっている。

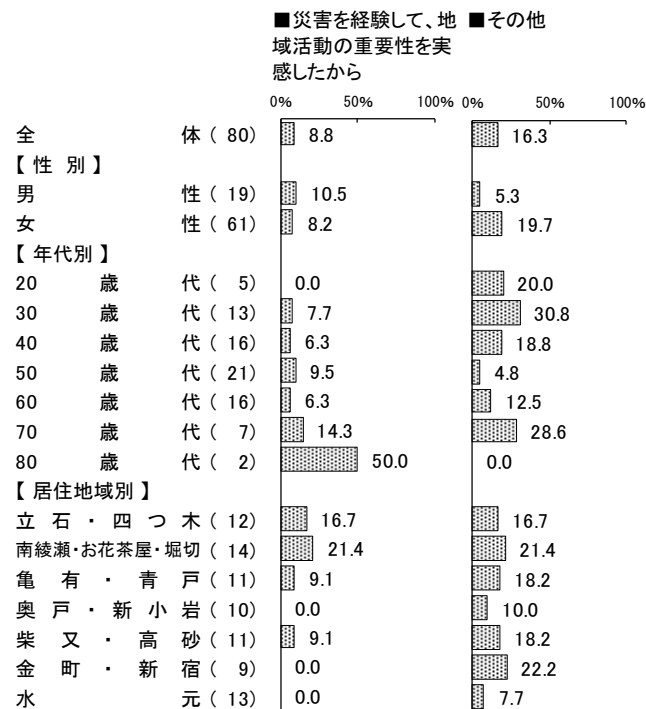
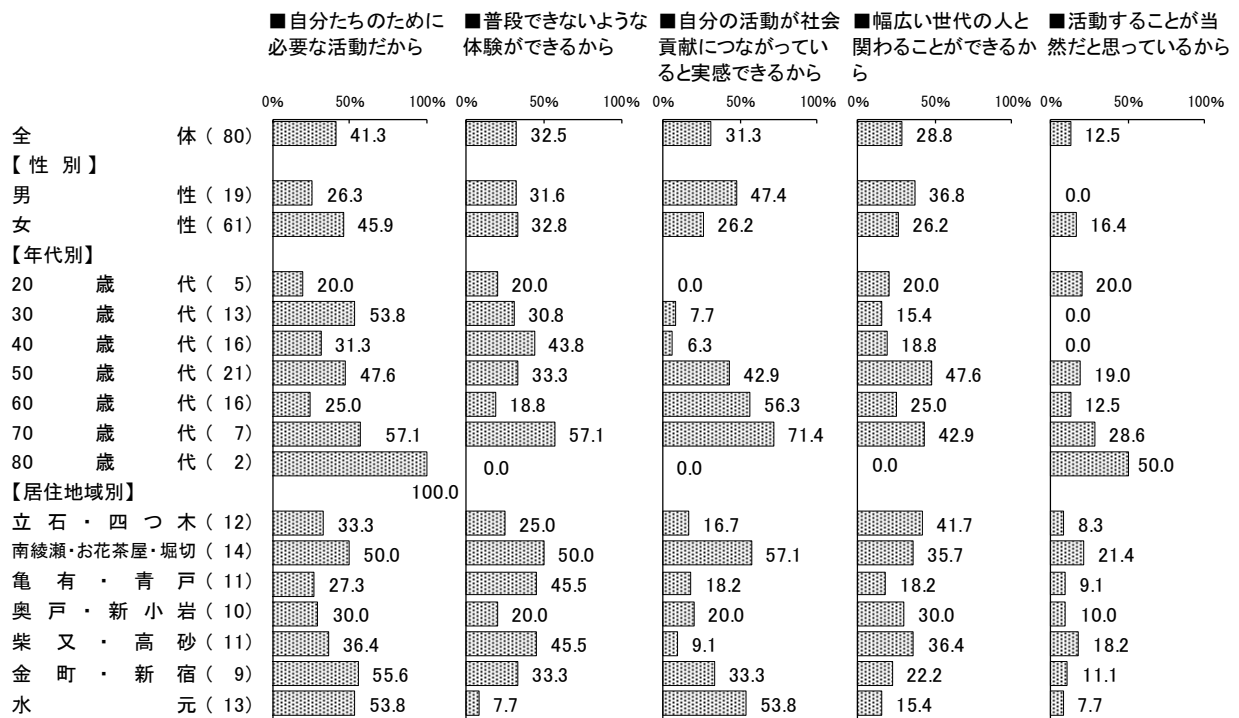
「その他」の意見としては、「子どもに地域活動を経験させたかったから」、「自分の住んでいる場所を住みやすい町にしたいから」などがある。

図表-25 地域活動参加の理由（全体）



地区別にみると、「自分の活動が社会貢献につながっていると実感できるから」は、南綾瀬・お花茶屋・堀切が57.1%で最も高く、次いで水元で53.8%となっている。

図表-26 地域活動参加の理由
(全体・性別・年代別・居住地域別)



(15) 地域活動不参加の理由

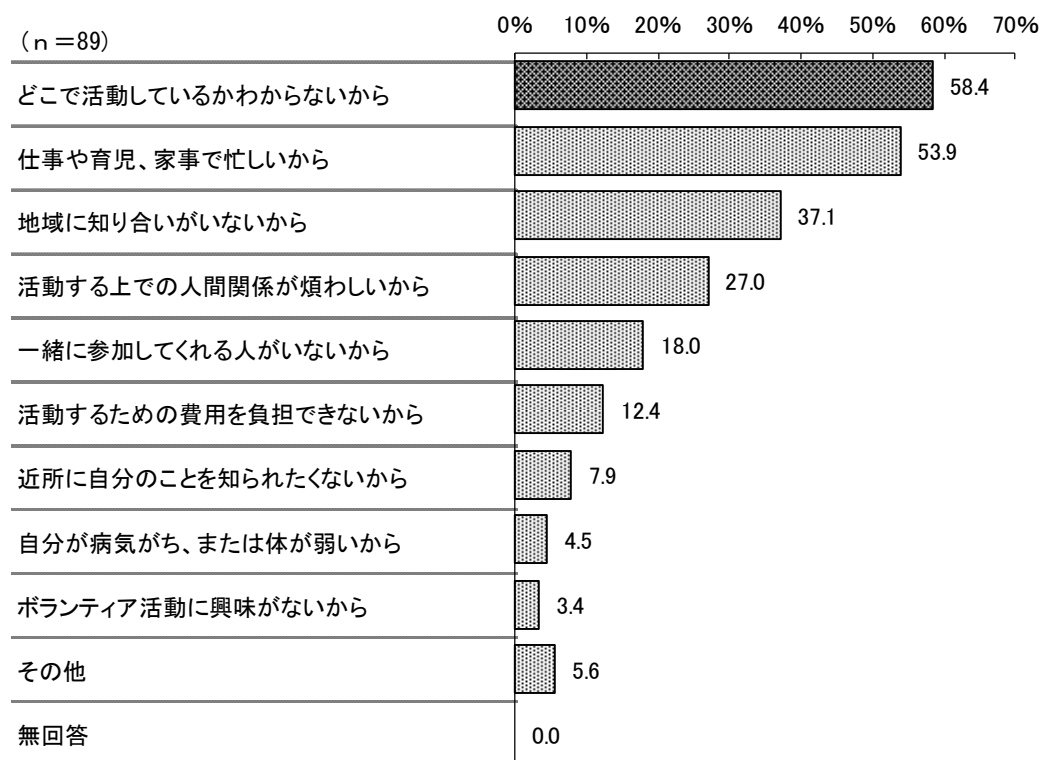
問11で「2. ない」を選んだ方にお伺いします。

問15 地域での活動に参加しない理由を教えてください。(あてはまるものすべてに○)

地域での活動に参加しない理由は、「どこで活動しているかわからないから」が58.4%で最も高く、「仕事や育児、家事で忙しいから」は、53.9%となっている。

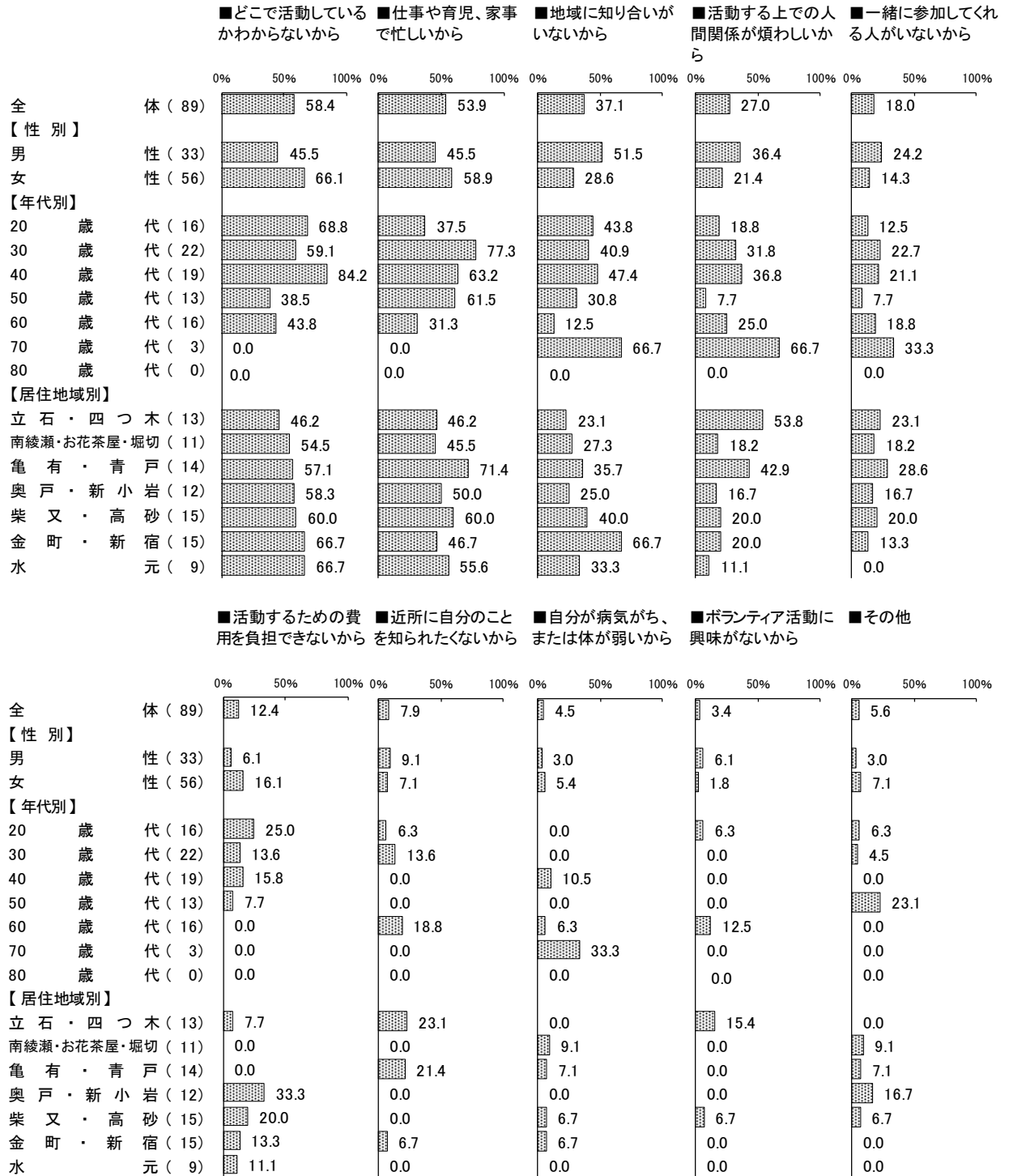
「その他」の意見としては、「コロナで町内会の行事が中止になっており参加できなかった」、「仕事が休みの日も疲れて活動できない」などがある。

図表-27 地域活動不参加の理由（全体）



年代別にみると、「どこで活動しているかわからないから」が、20歳代から40歳代で5割以上となっている。

図表-28 地域活動不参加の理由
(全体・性別・年代別・居住地域別)



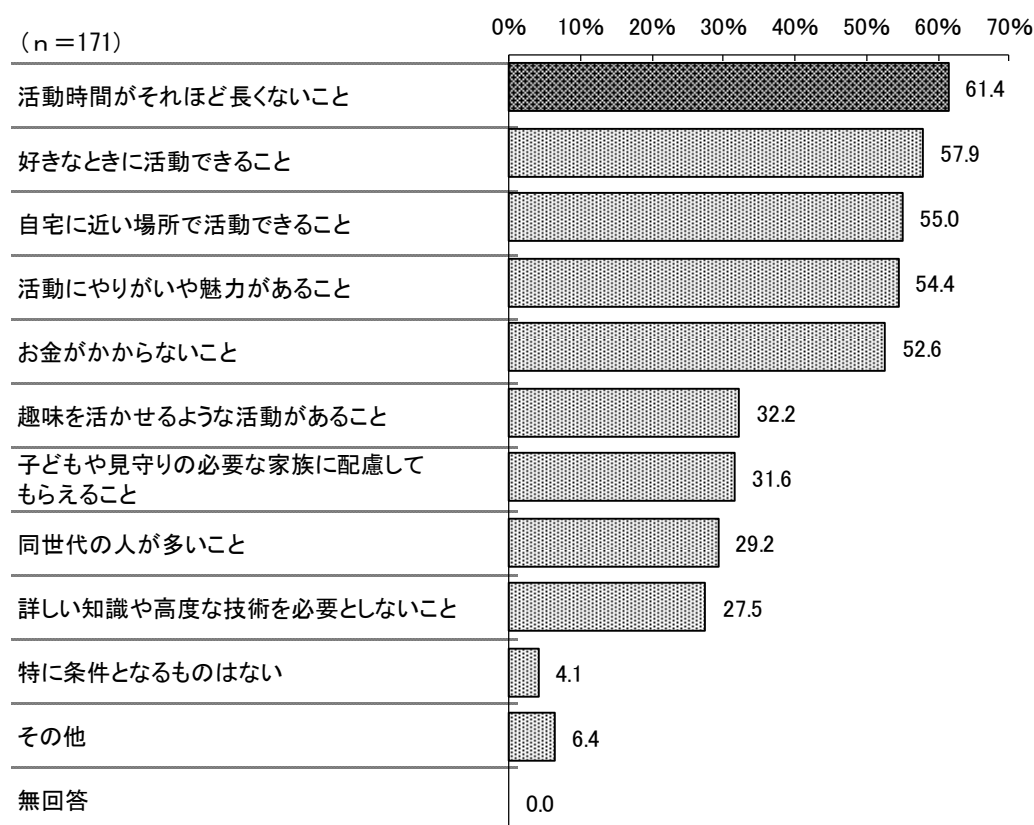
(16) 地域活動の必要な条件

問 16 地域での活動をより活発にしていくために必要な条件は、どのようなことだと思いますか？（あてはまるものすべてに○）

地域での活動をより活発にしていくために必要な条件については、「活動時間がそれほど長くないこと」が61.4%で最も高く、次いで「好きなときに活動できること」が57.9%、「自宅に近い場所で活動できること」が55.0%となっている。

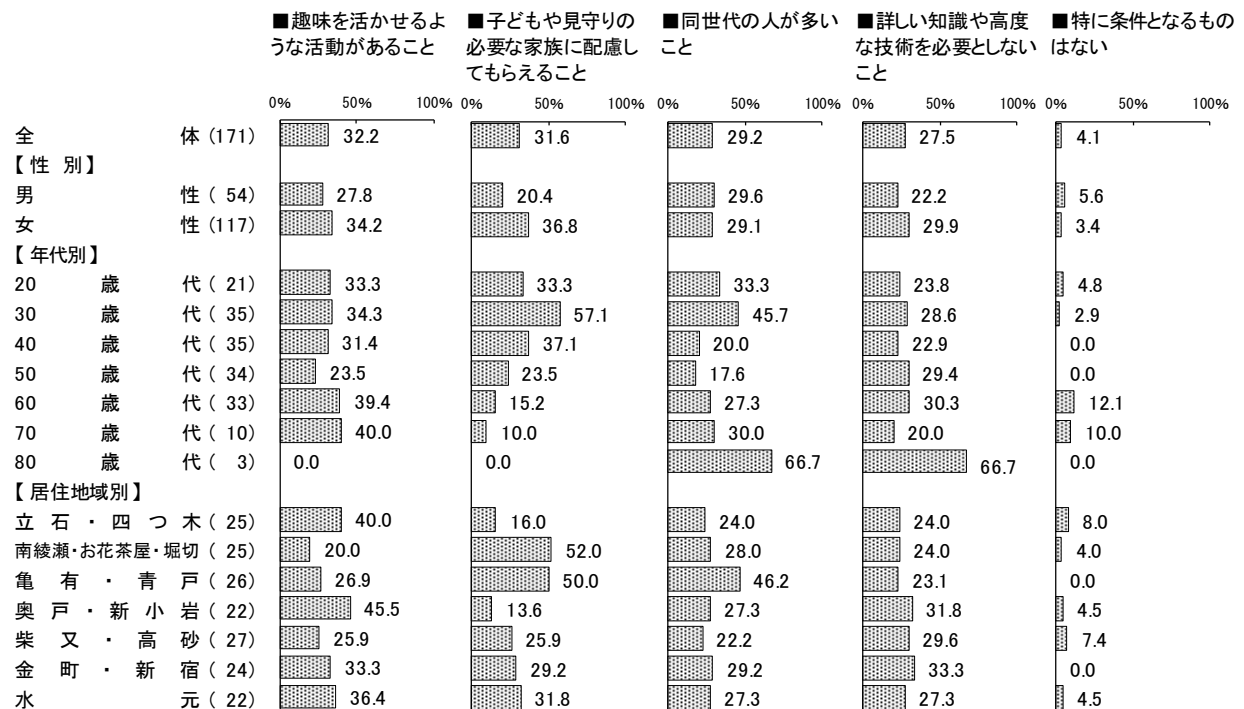
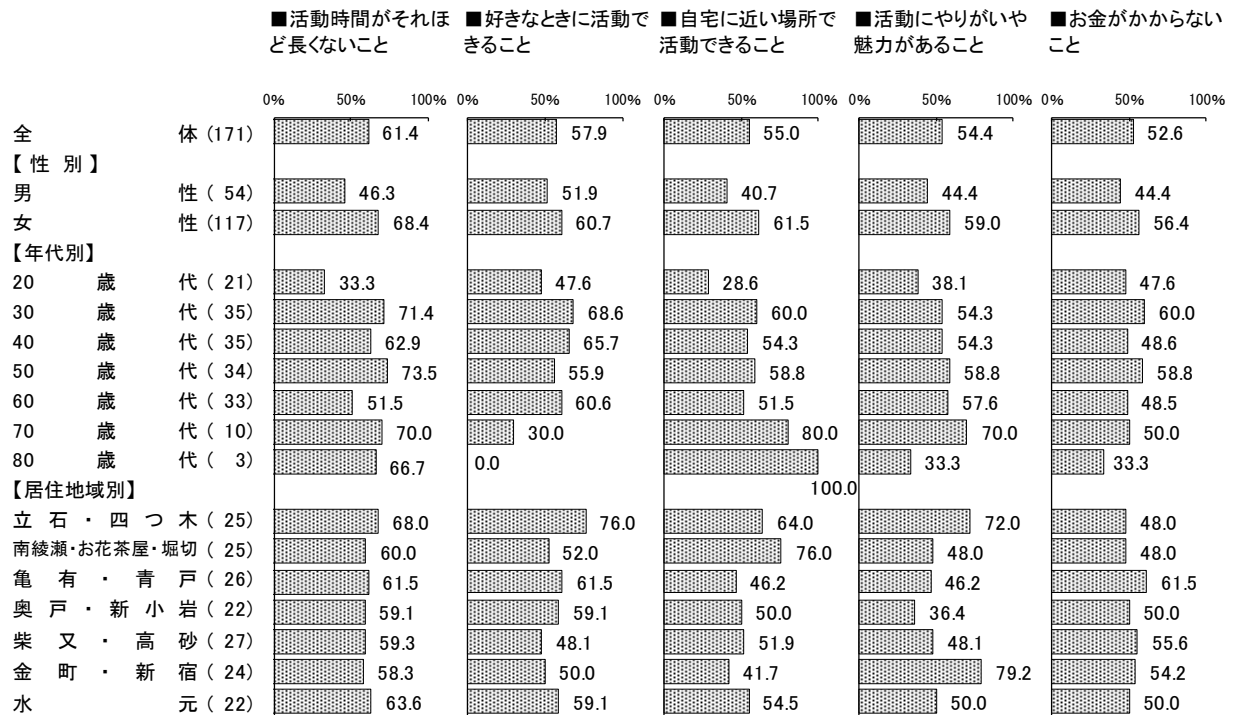
「その他」の意見としては、「区のサポート」、「告知を増やす」、「活動するとき、子どもを見てもらえる施設を設けてもらえること」などがある。

図表－29 地域活動の必要な条件（全体）



年代別でみると、「活動時間がそれほど長くないこと」は、20歳代を除く全ての年代で5割以上となっており、30歳代、50歳代、70歳代では7割台となっている。「活動にやりがいや魅力があること」は、70歳代で70.0%と高く、「好きなときに活動できること」は、30歳代で68.6%と高くなっている。

図表-30 地域活動の必要な条件
(全体・性別・年代別・居住地域別—上位10項目)



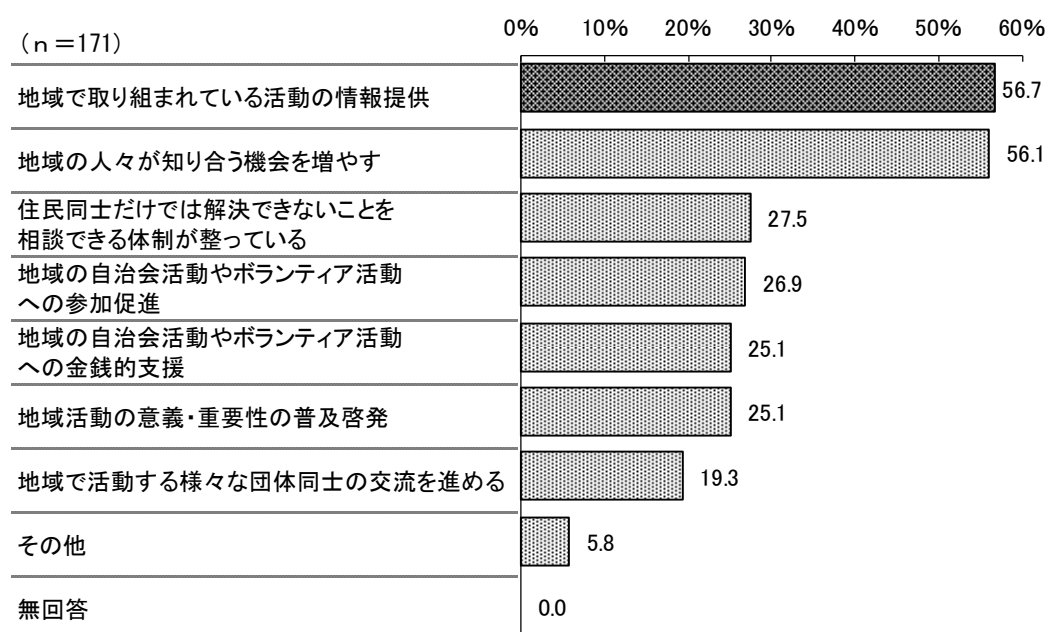
(17) 地域づくりの必要項目

問 17 住民同士が共に支えあう地域づくりを進めるために、どのようなことが必要だと思いますか？（あてはまるものすべてに○）

住民同士が共に支えあう地域づくりを進めるために必要なことについては、「地域で取り組まれている活動の情報提供」が 56.7%で最も高く、次いで「地域の人々が知り合う機会を増やす」が 56.1%となっている。

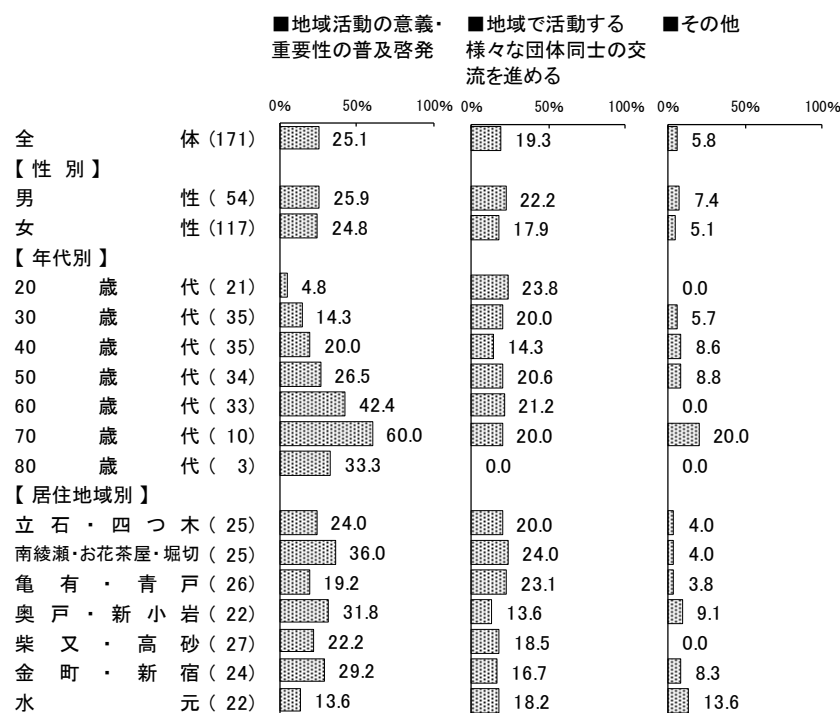
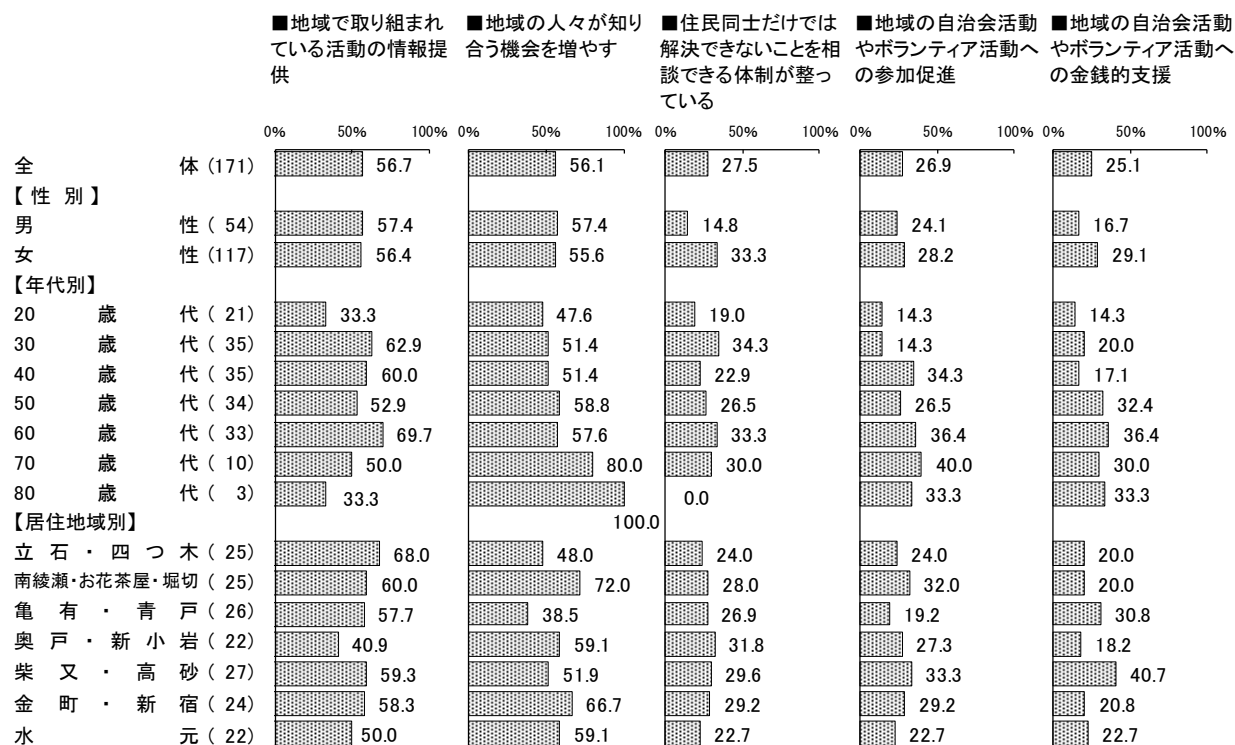
「その他」の意見としては、「行事を SNS や LINE などを使って周知する」、「活動の見える化」などがある。

図表-31 地域づくりの必要項目（全体）



年代別でみると、「地域で取り組まれている活動の情報提供」は、20歳代と80歳代を除く全ての年代で5割以上となっており、30歳代、40歳代、60歳代では、6割台となっている。「地域の人々が知り合う機会を増やす」は、全ての年代で4割以上となっている。

図表-32 地域づくりの必要項目
(全体・性別・年代別・居住地域別)



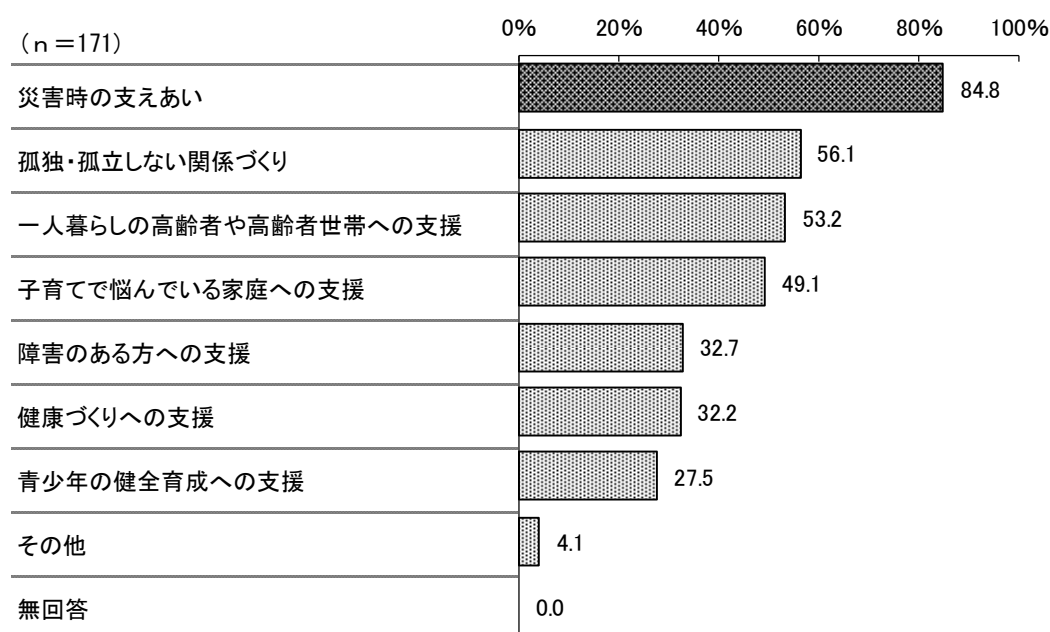
(18) 地域づくりに必要な取り組むべき問題

問 18 地域の人たちが協力して取り組んでいくことが特に必要な問題は、どのようなことだと思いますか？（あてはまるものすべてに○）

地域の人たちが協力して取り組んでいくことが特に必要な問題については、「災害時の支えあい」が84.8%で最も高く、次いで「孤独・孤立しない関係づくり」が56.1%、「一人暮らしの高齢者や高齢者世帯への支援」が53.2%となっている。

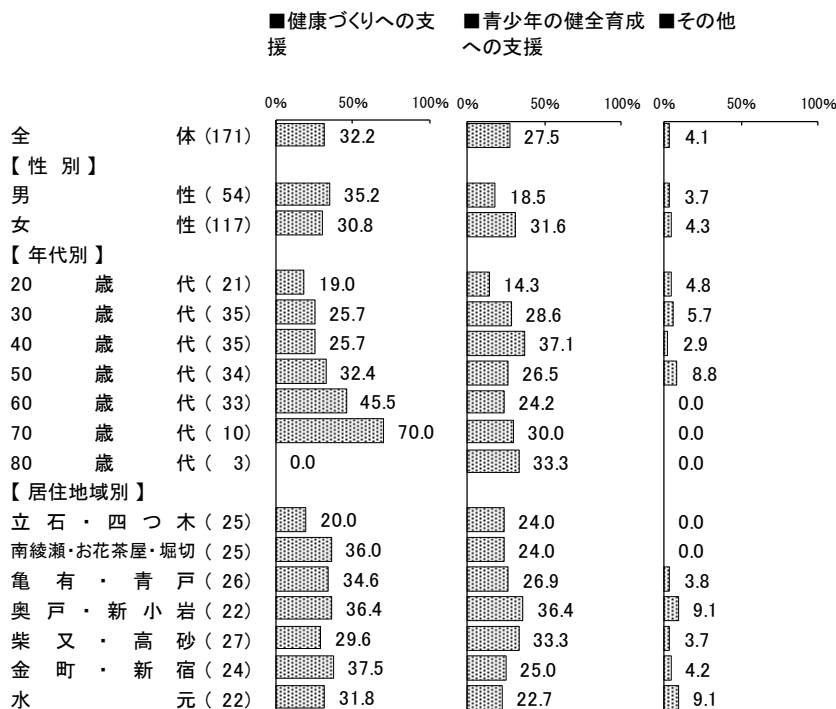
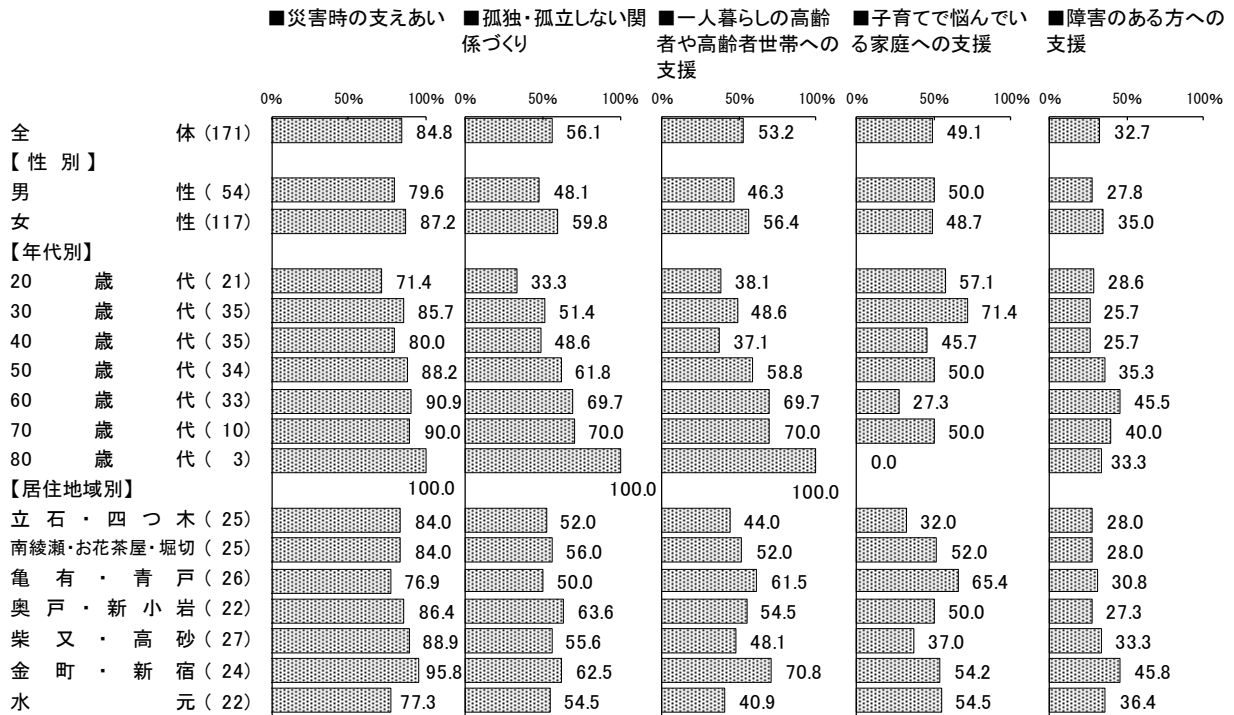
「その他」の意見としては、「防犯」、「子どもの登下校時の見守り」などがある。

図表-33 地域づくりに必要な取り組むべき問題（全体）



年代別でみると、「災害時の支えあい」は、全ての年代で7割以上となっており、80歳代で100.0%と最も高くなっている。「子育てで悩んでいる家庭への支援」は、30歳代が71.4%で最も高く、次いで20歳代で57.1%となっている。

図表-34 地域づくりに必要な取り組むべき問題
(全体・性別・年代別・居住地域別)



(19) 近所や知人で困っている人がいたら

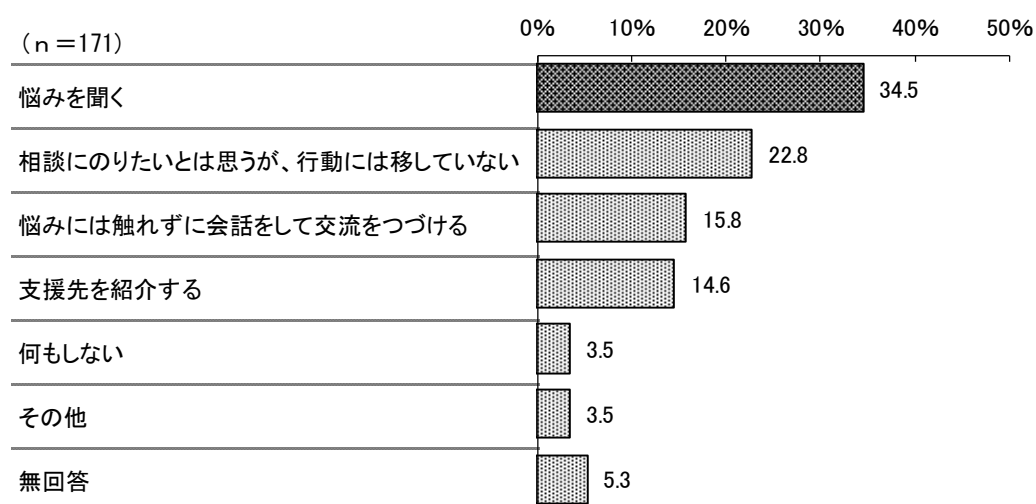
問 19 あなたは、近所や知人で困っている人がいたらどうしますか？（○は1つ）

近所や知人で困っている人がいたらどうするかは、「悩みを聞く」が 34.5%で最も高く、次いで「相談にのりたいと思うが、行動には移していない」が 22.8%、「悩みには触れずに会話をして交流をつづける」が 15.8%となっている。

年代別でみると、「悩みを聞く」は、20歳代、30歳代で4割台となっている。「悩みには触れずに会話をして交流をつづける」は、70歳代が50.0%で最も高くなっている。一方、20歳代は1割以下となっている。

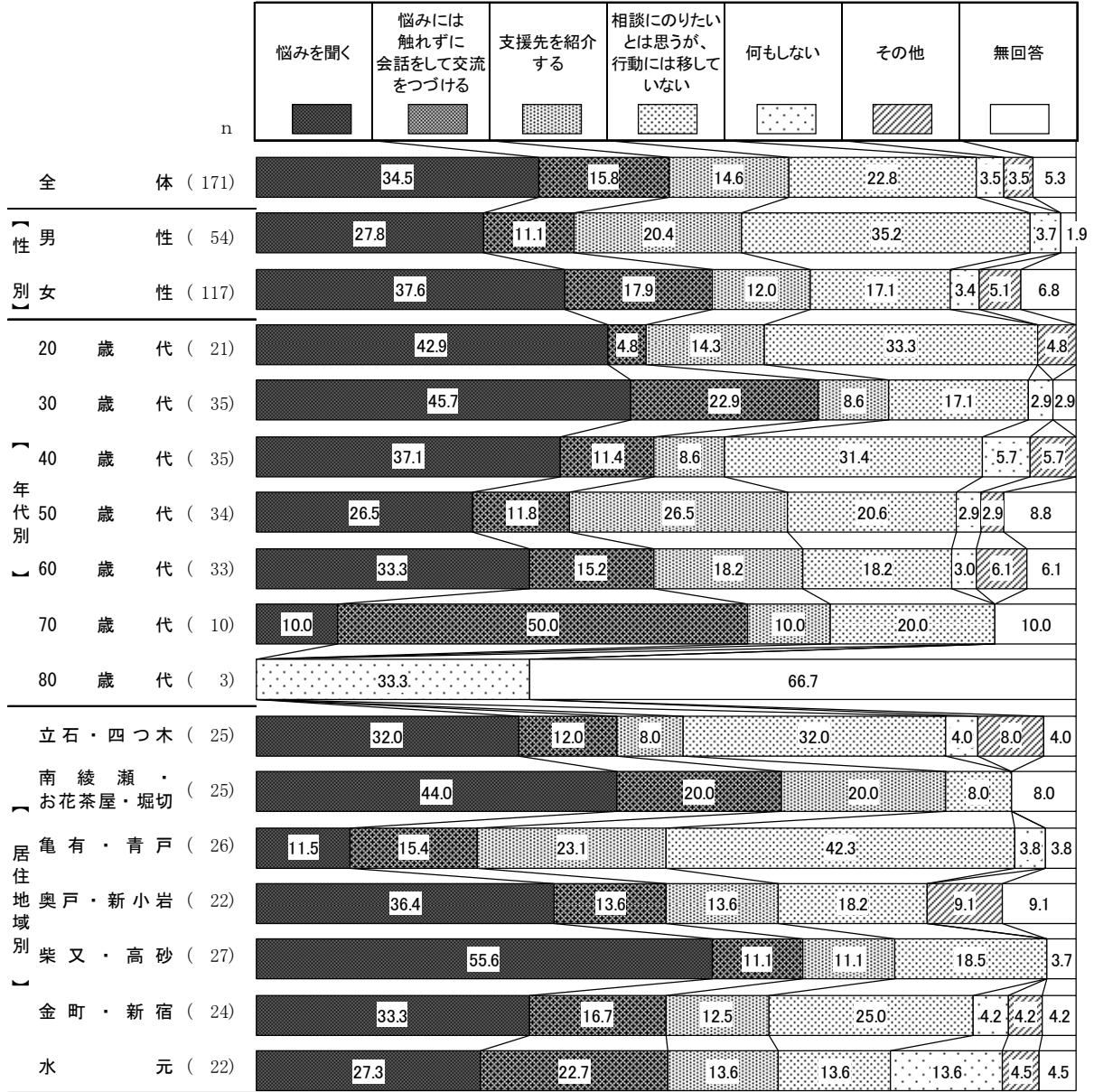
「その他」の意見としては、「相手のプライバシーを考え何もできない」などがある。

図表-35 近所や知人で困っている人がいたら（全体）



図表-36 近所や知人で困っている人がいたら
(全体・性別・年代別・居住地域別)

(%)



(20) 行動には移していない（できない）理由

問 19 で「4. 相談にのりたいとは思いますが、行動には移していない」を選んだ方にお伺いします。

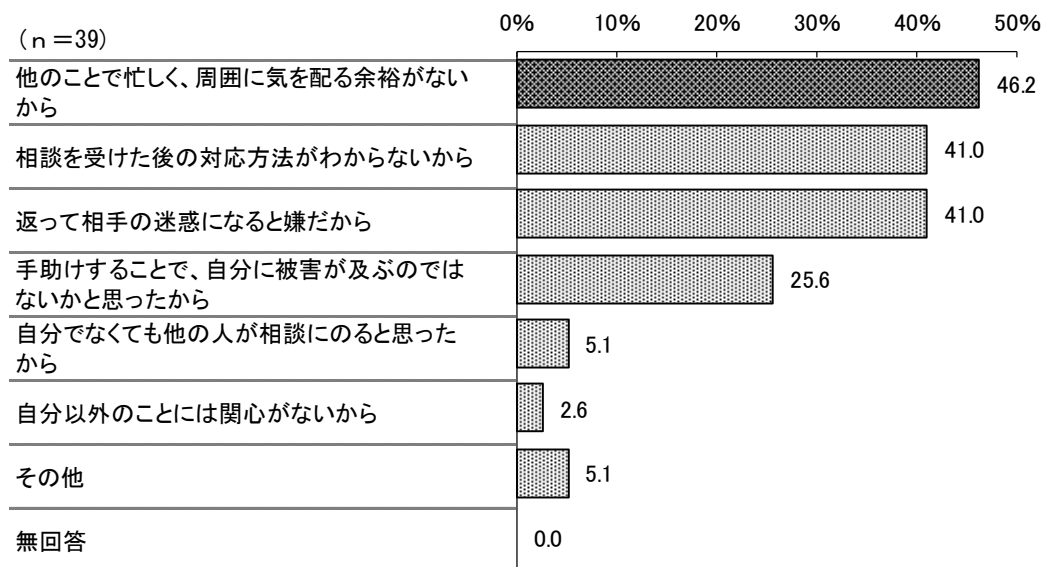
問 20 行動には移していない（できない）理由を教えてください。

（あてはまるものすべてに○）

行動には移していない（できない）理由は、「他のことで忙しく、周囲に気を配る余裕がないから」が 46.2% で最も高く、次いで、「相談を受けた後の対応方法がわからないから」、「返って相手の迷惑になると嫌だから」がそれぞれ 41.0% となっている。

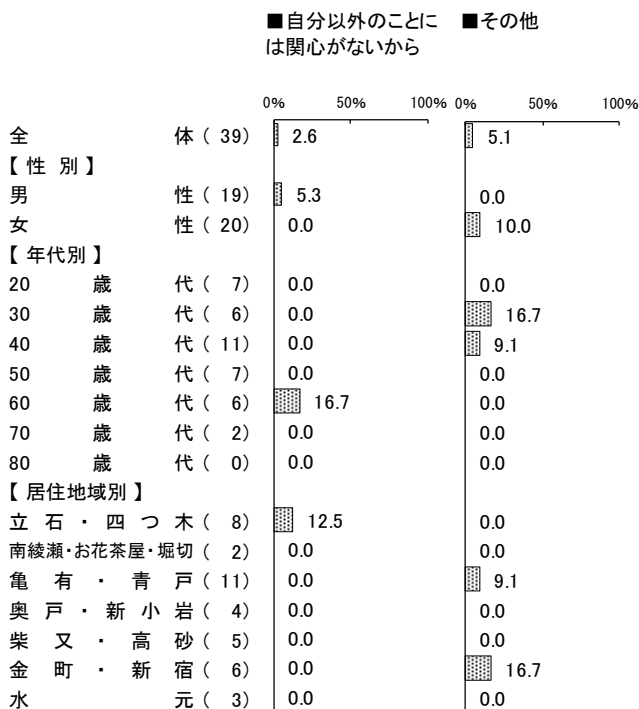
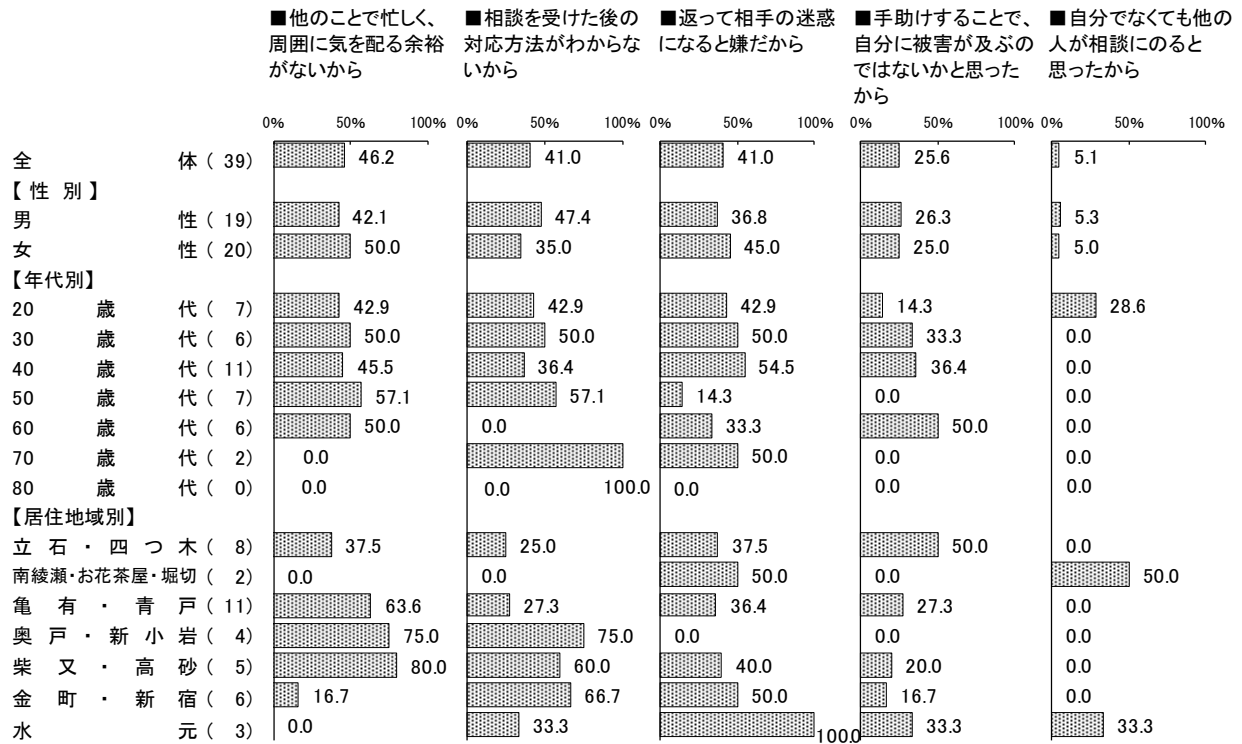
「その他」の意見としては、「手助けが必要なかわからないから」などがある。

図表－37 行動には移していない（できない）理由（全体）



年代別にみると、「他のことで忙しく、周囲に気を配る余裕がないから」は、70歳代、80歳代を除く全ての年代で4割以上となっており、50歳代が57.1%で最も高くなっている。「相談を受けた後の対応方法がわからないから」は、70歳代が100.0%で最も高くなっている。

図表-38 行動には移していない（できない）理由
（全体・性別・年代別・居住地域別）



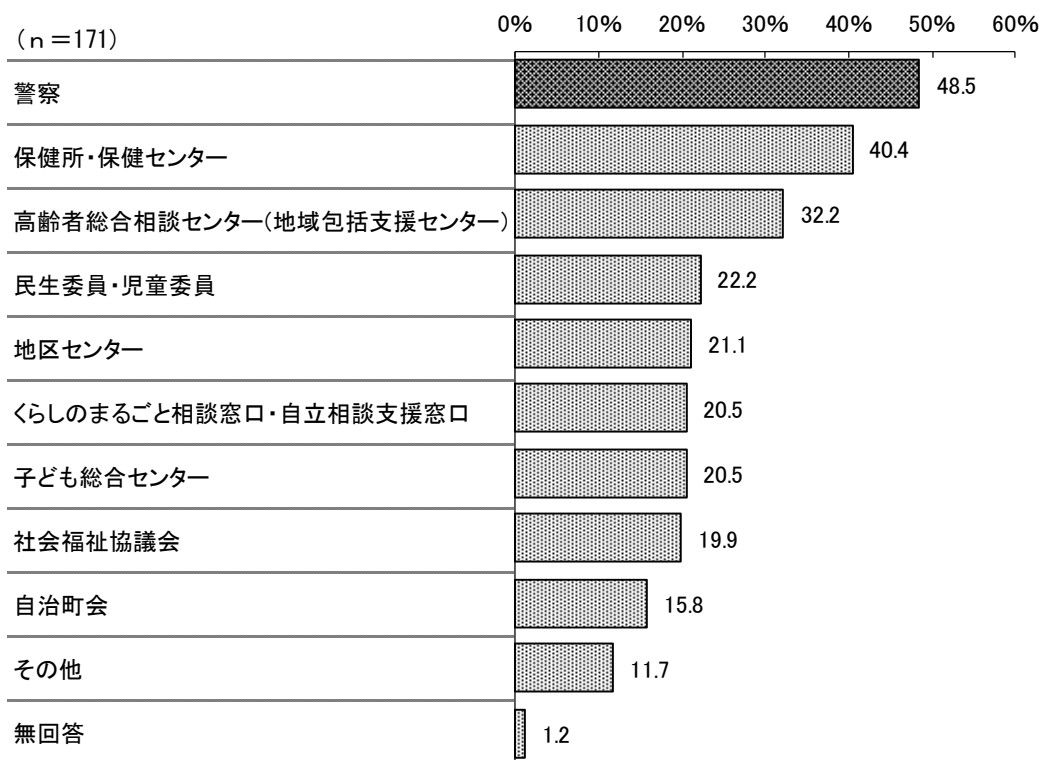
(21) 相談先として知っている場所

問 21 相談を受けた後で困ったときなどに、相談先として知っているのはどこですか？
(あてはまるものすべてに○)

相談を受けた後で困ったときなどに、相談先として知っているのはどこかについては、「警察」が48.5%で最も高く、次いで、「保健所・保健センター」が40.4%、「高齢者総合相談センター(地域包括支援センター)」が32.2%となっている。

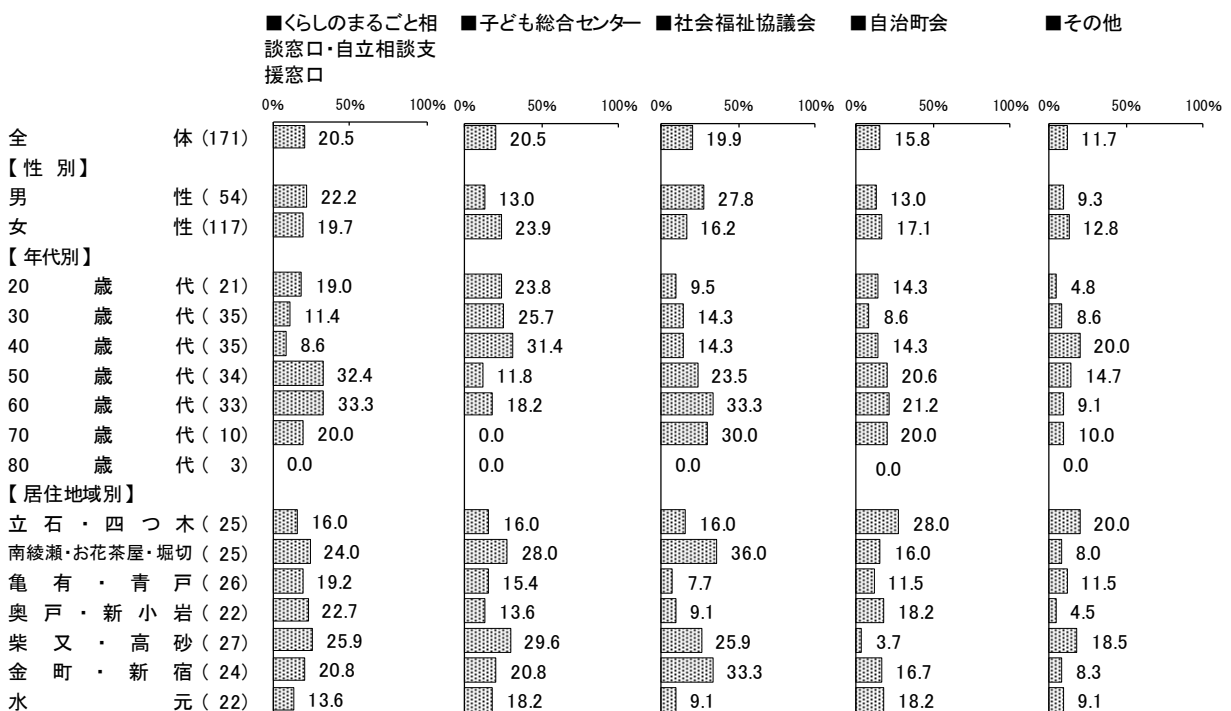
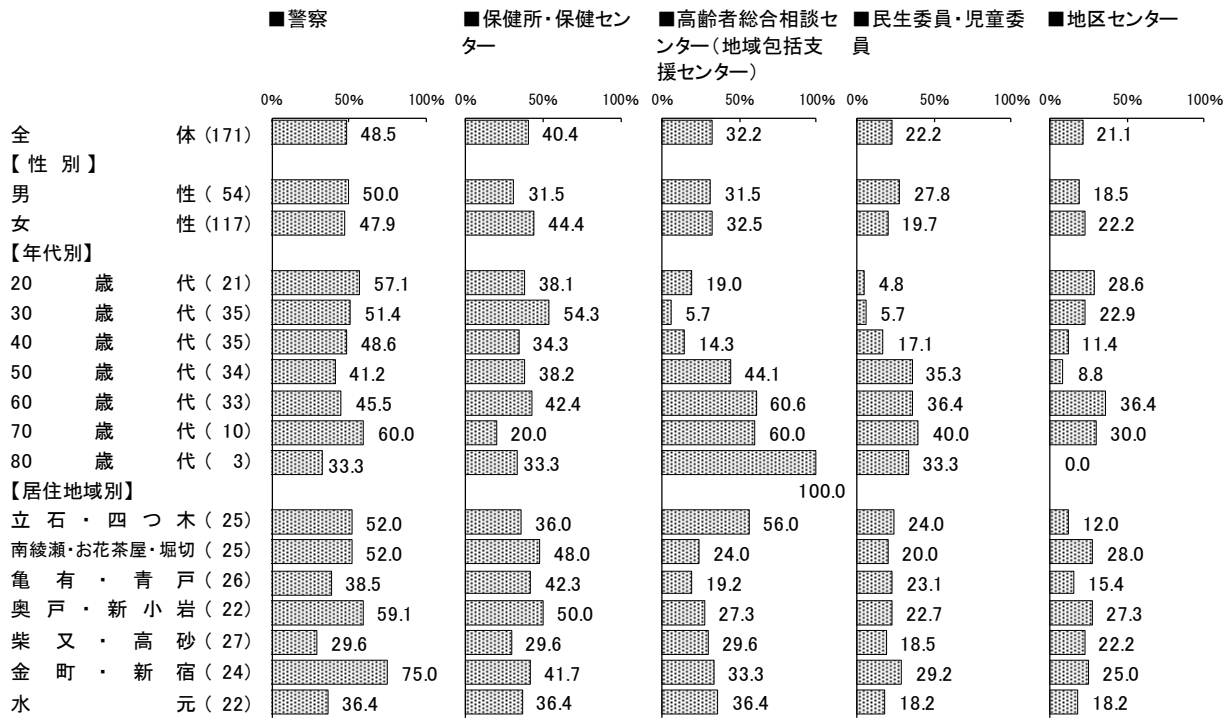
「その他」の意見としては、「葛飾区役所」、「区の相談窓口」、「消費生活センター」などがある。

図表-39 相談先として知っている場所 (全体)



年代別にみると、「警察」は、80歳代を除く全ての年代で4割以上となっており、70歳代が60.0%で最も高くなっている。「高齢者総合相談センター(地域包括支援センター)」は、80歳代、60歳代、70歳代の順に高く、それぞれ6割以上となっている。

図表-40 相談先として知っている場所
(全体・性別・年代別・居住地域別)



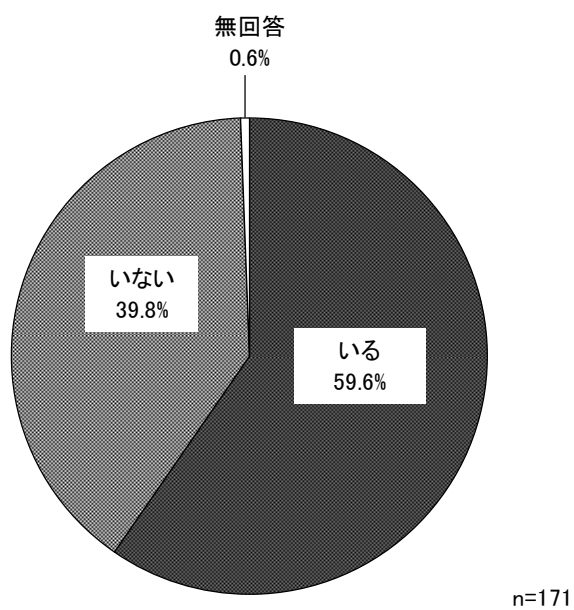
(22) 地域で頼れる人の有無

問 22 あなたが困ったとき、地域で頼れる人はいますか？（○は1つ）

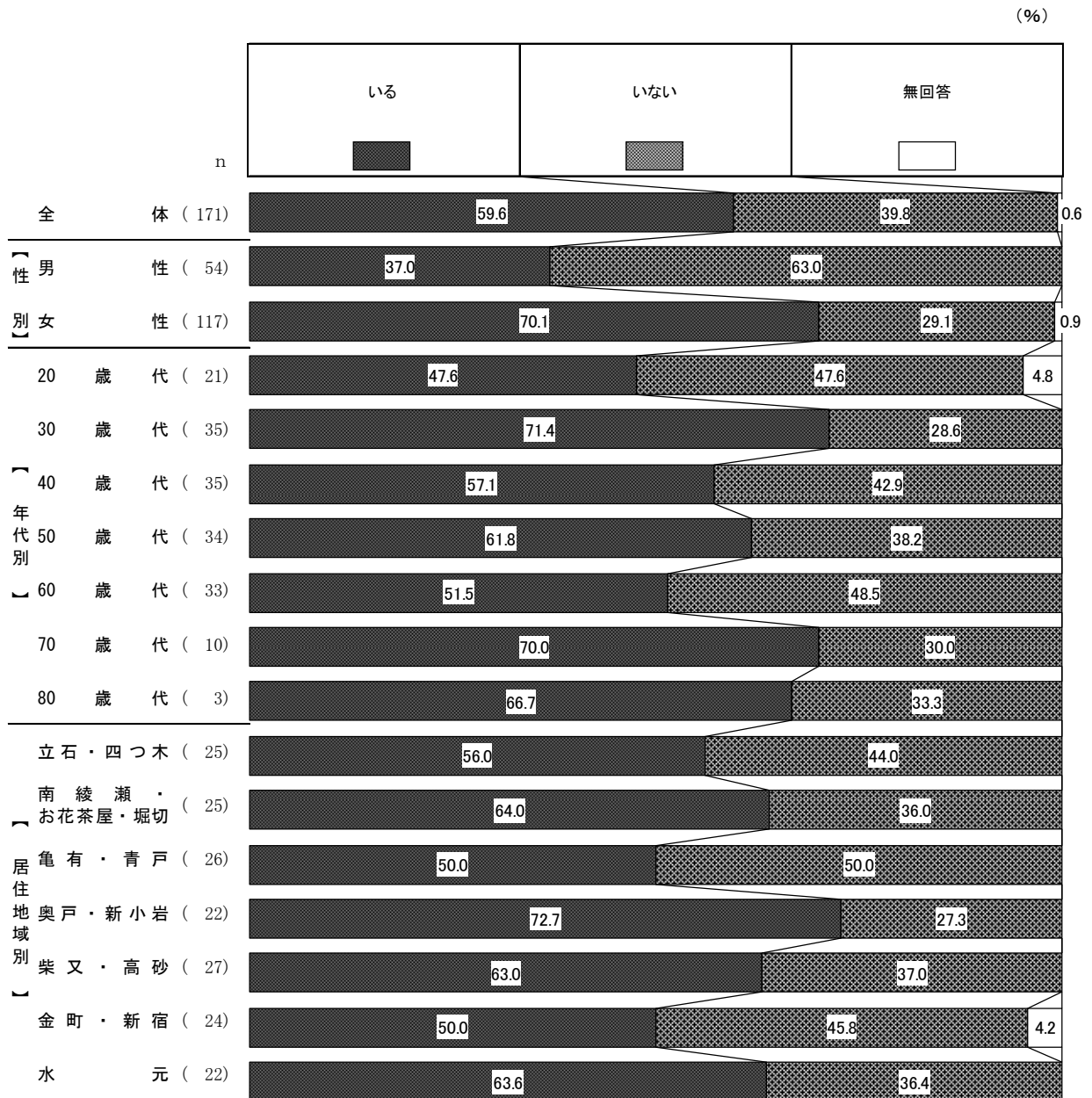
困ったとき、地域で頼れる人の有無は、59.6%の方が「いる」と回答している。

年代別でみると、「いる」は、30歳代と70歳代で7割台となっている。一方、「いない」は、20歳代と40歳代と60歳代で4割台となっている。

図表-41 地域で頼れる人の有無（全体）



図表-42 地域で頼れる人の有無
(全体・性別・年代別・居住地域別)



(23) 誰に頼っているか

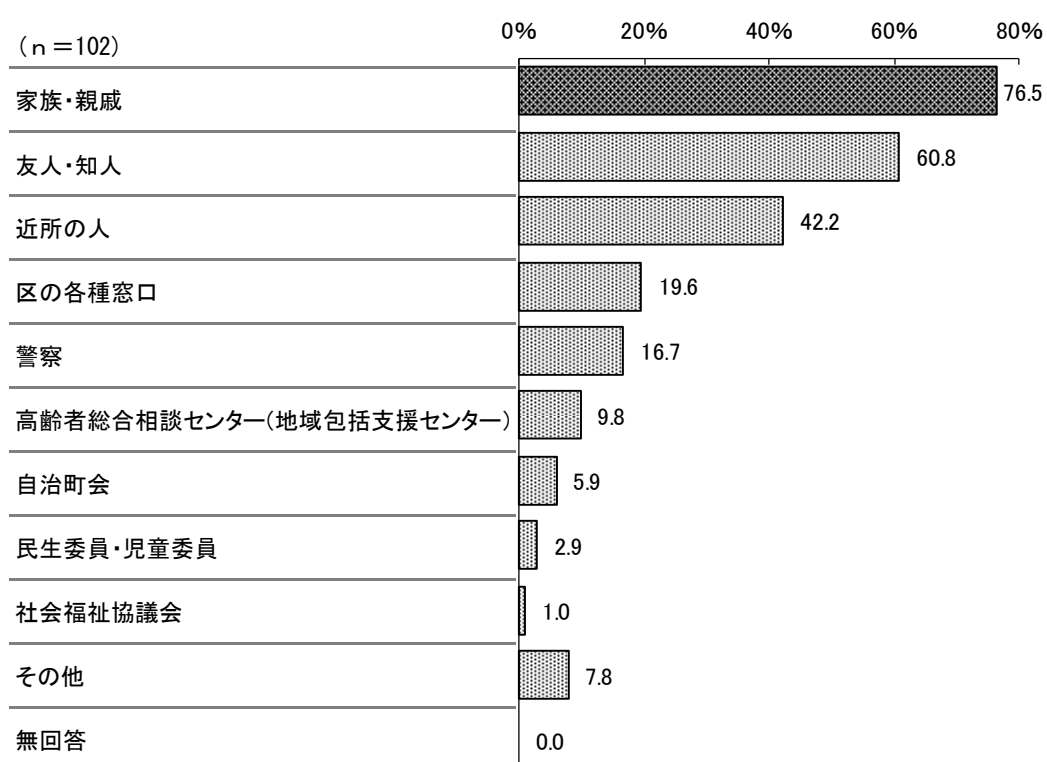
問 22 で「1. いる」を選んだ方にお伺いします。

問 23 誰に頼っていますか？（あてはまるものすべてに○）

誰に頼っているかについては、「家族・親戚」が 76.5% で最も高く、次いで「友人・知人」が 60.8%、「近所の人」が 42.2% となっている。

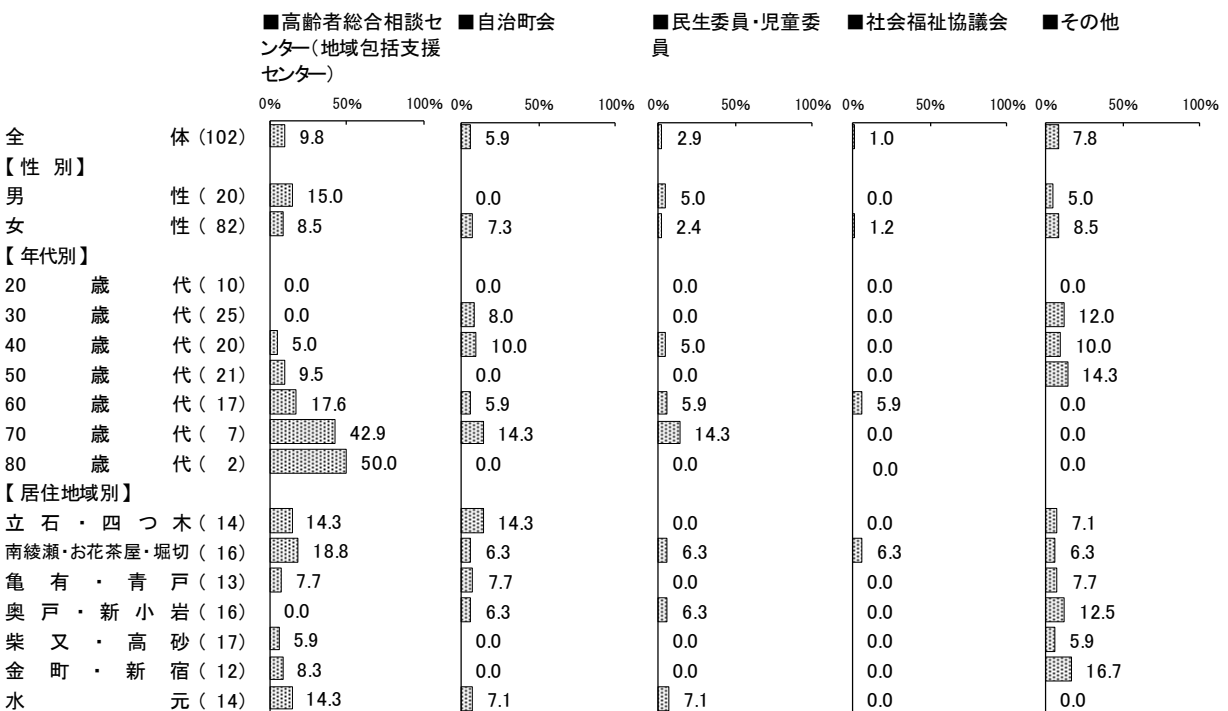
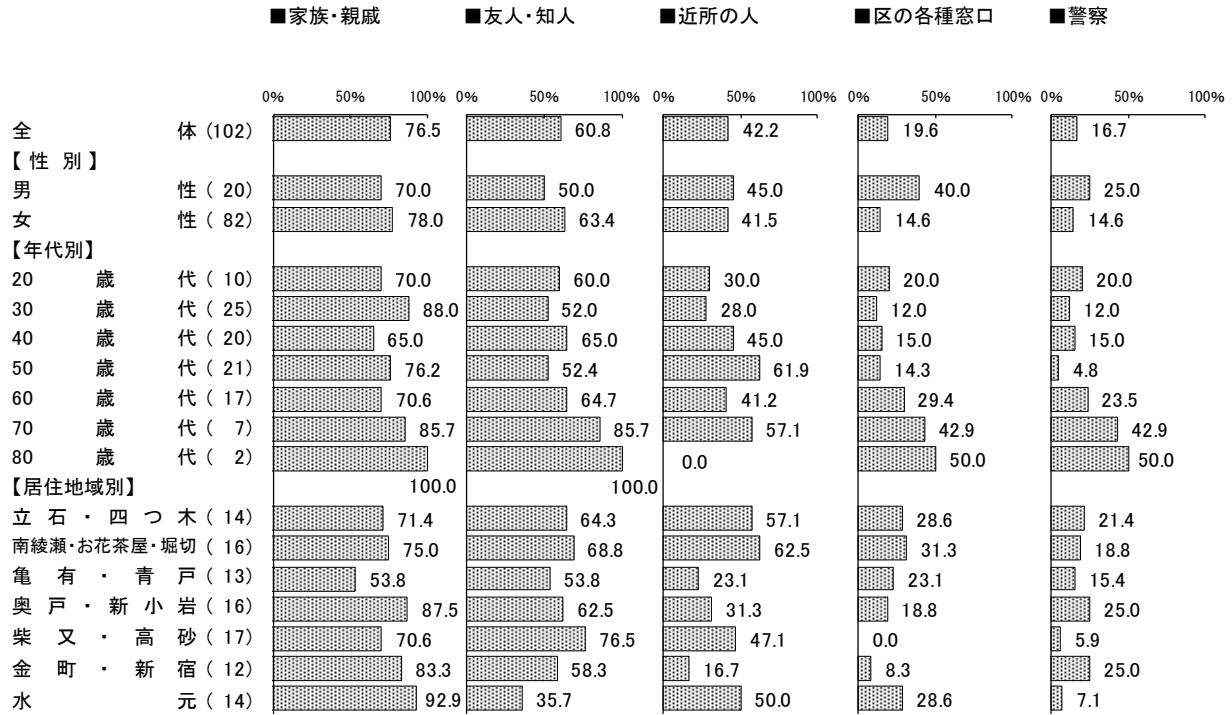
「その他」の意見としては、「主治医」、「保育園、幼稚園の先生」、「学校の先生」、「同僚」などがある。

図表-43 誰に頼っていますか（全体）



年代別でみると、「家族・親戚」は、全ての年代で6割以上となっており、30歳代と70歳代以上の年代で8割以上となっている。「友人・知人」は、全ての年代で5割以上となっており、70歳代以上の年代で8割以上となっている。「近所の人」は、50歳代が61.9%で最も高くなっている。

図表-44 誰に頼っていますか
(全体・性別・年代別・居住地域別)



(24) 頼れる人がいない理由

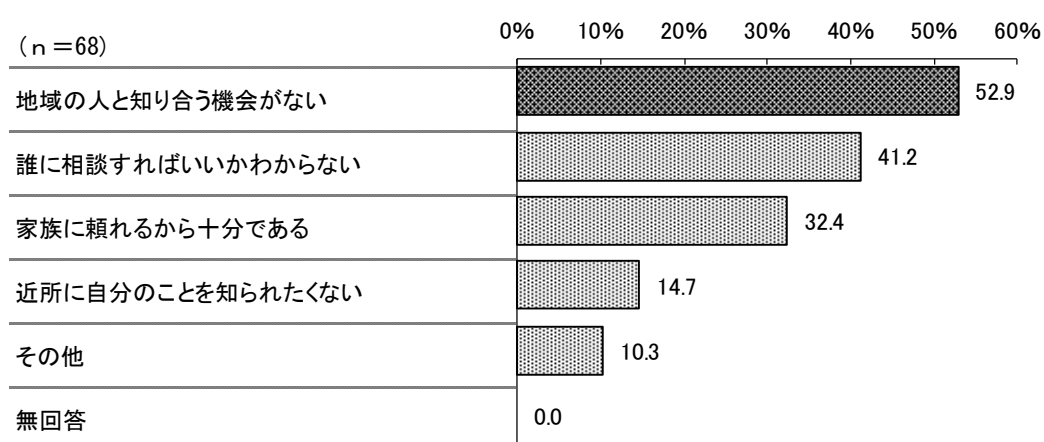
問 22 で「2. いない」を選んだ方にお伺いします。

問 24 地域で頼れる人がいない理由を教えてください。(あてはまるものすべてに○)

地域で頼れる人がいない理由については、「地域の人と知り合う機会がない」が 52.9%で最も高く、次いで「誰に相談すればいいかわからない」が 41.2%、「家族に頼れるから十分である」が 32.4%となっている。

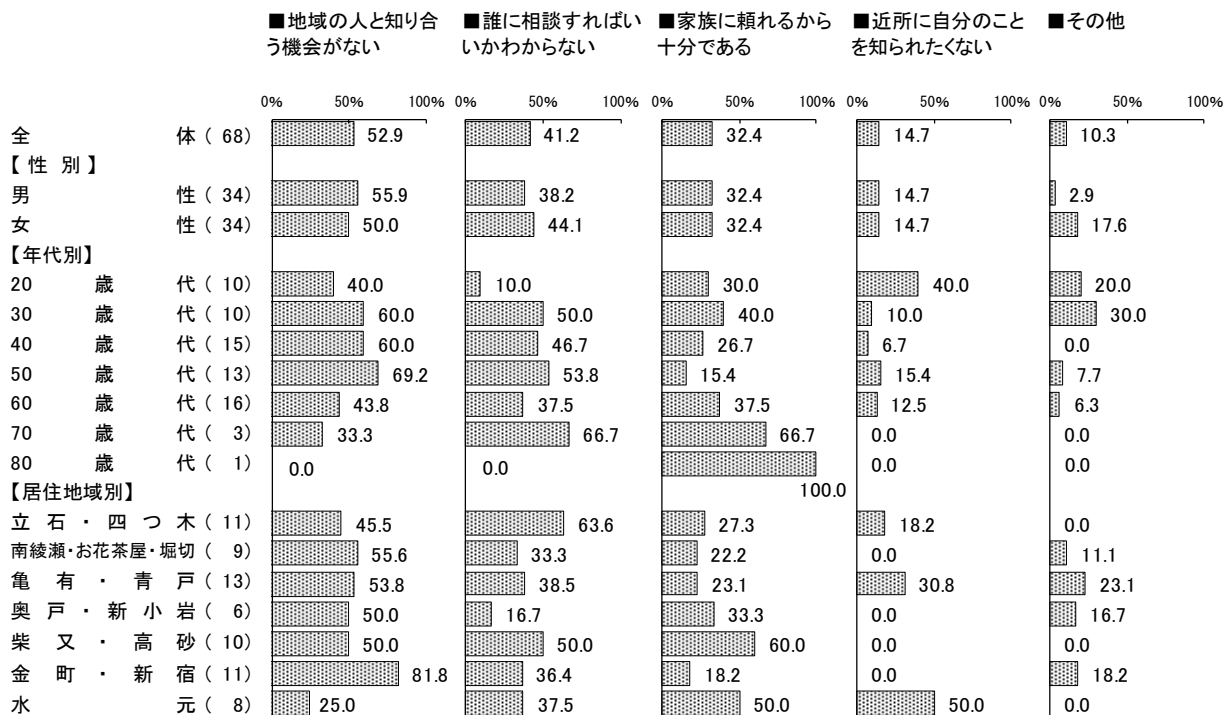
「その他」の意見としては、「あいさつするくらいの関係性しかないから」、「家庭の内容は知られたくないこともあるから」、「自分が忙しく、頼れる人と時間が合わないから」などがある。

図表-45 頼れる人がいない理由 (全体)



年代別でみると、「地域の人と知り合う機会がない」は、70歳代以上を除く全ての年代で4割以上となっており、30歳代、40歳代、50歳代で6割台となっている。「誰に相談すればいいかわからない」は、20歳代と80歳代を除く全ての年代で3割以上となっている。「近所に自分のことを知られたくない」は、20歳代が40.0%で最も高くなっている。

図表-46 頼れる人がいない理由
(全体・性別・年代別・居住地域別)



(25) 地域福祉についてのご意見

問 25 地域福祉について、ご意見がありましたらご記入ください。(自由記述)

【主なご意見】

- ・子育てや障害のある子どもへの支援が不足していることをニュース等で目にするが、葛飾区の現状に関して知る機会がなかなかないことが残念。
- ・コロナで離職した看護師や障害のある看護師の働ける場所を提供してほしい。
- ・引っ越しの時のあいさつ程度しか近所の人と知り合う機会がない。出勤時間が重なればあいさつはするが、子どもの学校が違えば全く情報がなく、どんな人かわからない。
- ・地域活動を行っていきたいと思うが、地域の輪に入っていくのが難しい。お互いに助け合えるようにしていきたいと思う。
- ・高齢者が気軽に相談出来る所が近くにあると良いと思う。
- ・困ったことがあっても、相談できる場所を知らなかったり、知っていても最初の一步が踏み出せず、一人で抱え込んでいる人もいると思う。区に施設に様々なお知らせが置いてあるように、スーパーなどたくさんの人の目につく場所にも相談窓口のお知らせが置いてあれば、手に取りやすいのではないかなと思う。
- ・「地域福祉」自体何も考えたことがなかったので、今回この文言を知れて良かったと思う。
- ・福祉を受けたいけど、どこへ相談したらいいか悩んでいる方が必ずいると思う。区のお知らせ等でわかりやすく何度も記載した方が良いと思う。
- ・若い人も自分のこととして捉えられるような、幅広い年代が集まれるイベントなどが必要だと思う。
- ・街を歩き回りながら、あいさつを兼ねて地域の人達と気楽に話しができるようなグループ活動を組織して巡回したら良いと思う。
- ・町会でもっといろいろな取り組みができると思うが、活用できていないと感じる。
- ・人は一人では生きていけないので、地域でのつながりは大切なことだと思う。そのような機会を多く作ってほしい。

3. 区の教育政策について

地域教育について

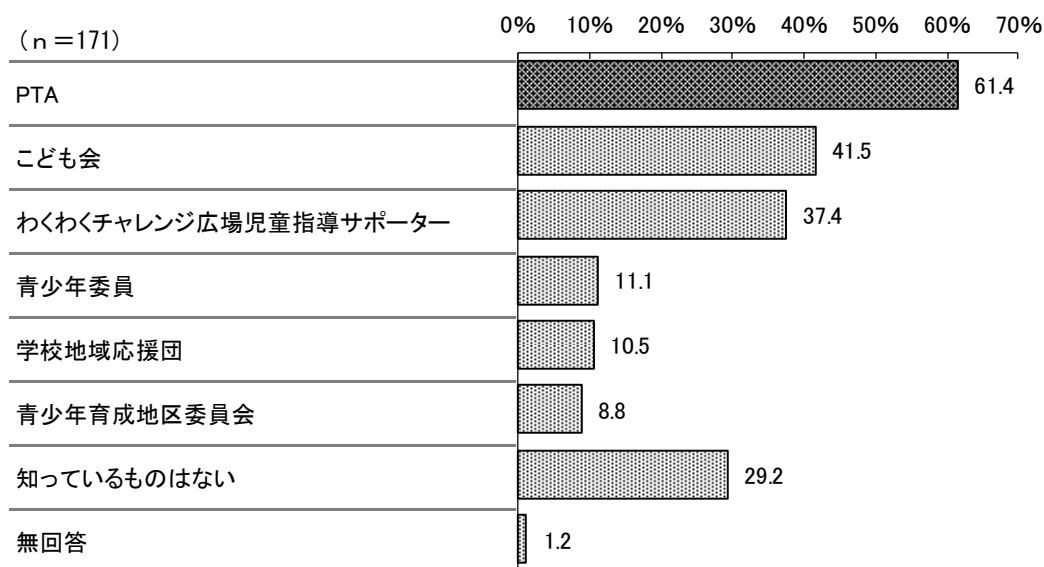
区では、葛飾区教育振興基本計画に基づき、家庭・地域・学校の連携及び家庭の教育力向上に向けた環境づくりなど、地域教育政策を推進しています。子どもの健全な育成を促し、地域教育政策をさらに推進していくために、区民モニターの皆様のご意見をお伺いします。
※地域教育…家庭・地域・学校が連携し、子どもの健全育成を図ること。

(26) 活動内容について知っている団体

問 26 区には、青少年育成に関連する社会教育団体やボランティア団体があります。次の団体のうち、活動内容について知っているものはありますか？（あてはまるものすべてに○）

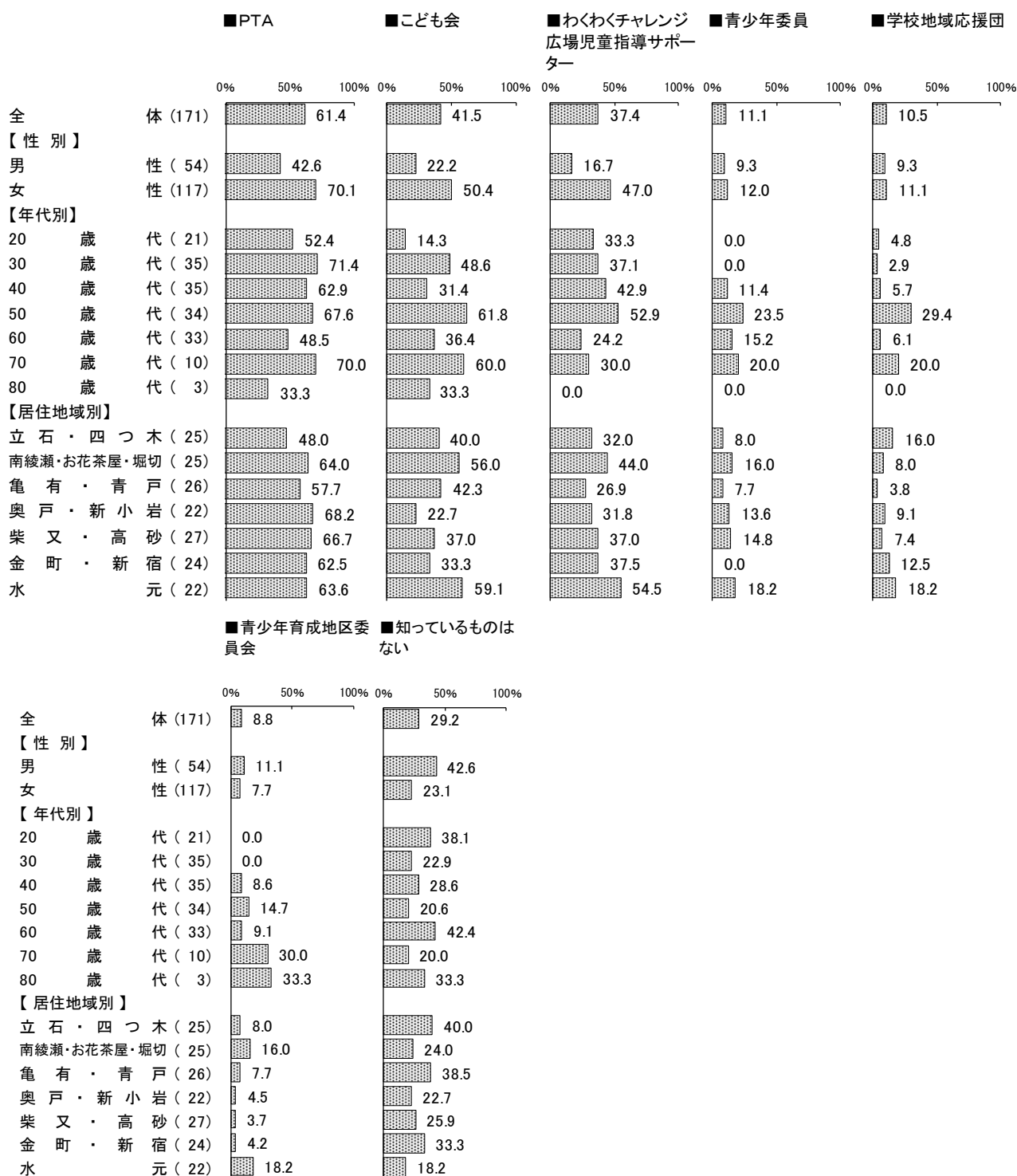
活動内容について知っている団体については、「PTA」が 61.4%で最も高く、次いで「こども会」が 41.5%、「わくわくチャレンジ広場児童指導サポーター」が 37.4%となっている。一方、「知っているものはない」は、29.2%となっている。

図表-47 活動内容について知っている団体（全体）



年代別でみると、「PTA」は、80歳代を除く全ての年代で4割以上となっており、30歳代と70歳代では7割台となっている。「こども会」は、20歳代を除く全ての年代で3割以上となっており、50歳代と70歳代では6割台となっている。「学校地域応援団」は、50歳代と70歳代が2割台となっており、それ以外の世代は1割以下となっている。

図表-48 活動内容について知っている団体
(全体・性別・年代別・居住地域別)



(27) 活動に参加したことがある団体

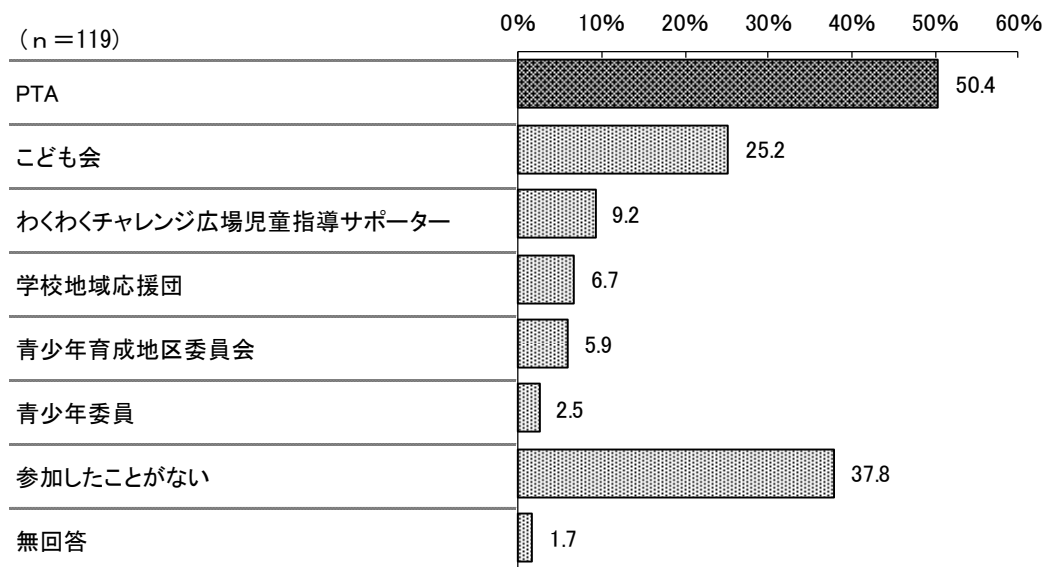
問 26 で「1. 学校地域応援団から 6. わくわくチャレンジ広場児童指導サポーター」を選んだ方にお伺いします。

問 27 これらのうち、活動に参加したことがある団体はありますか？

(あてはまるものすべてに○)

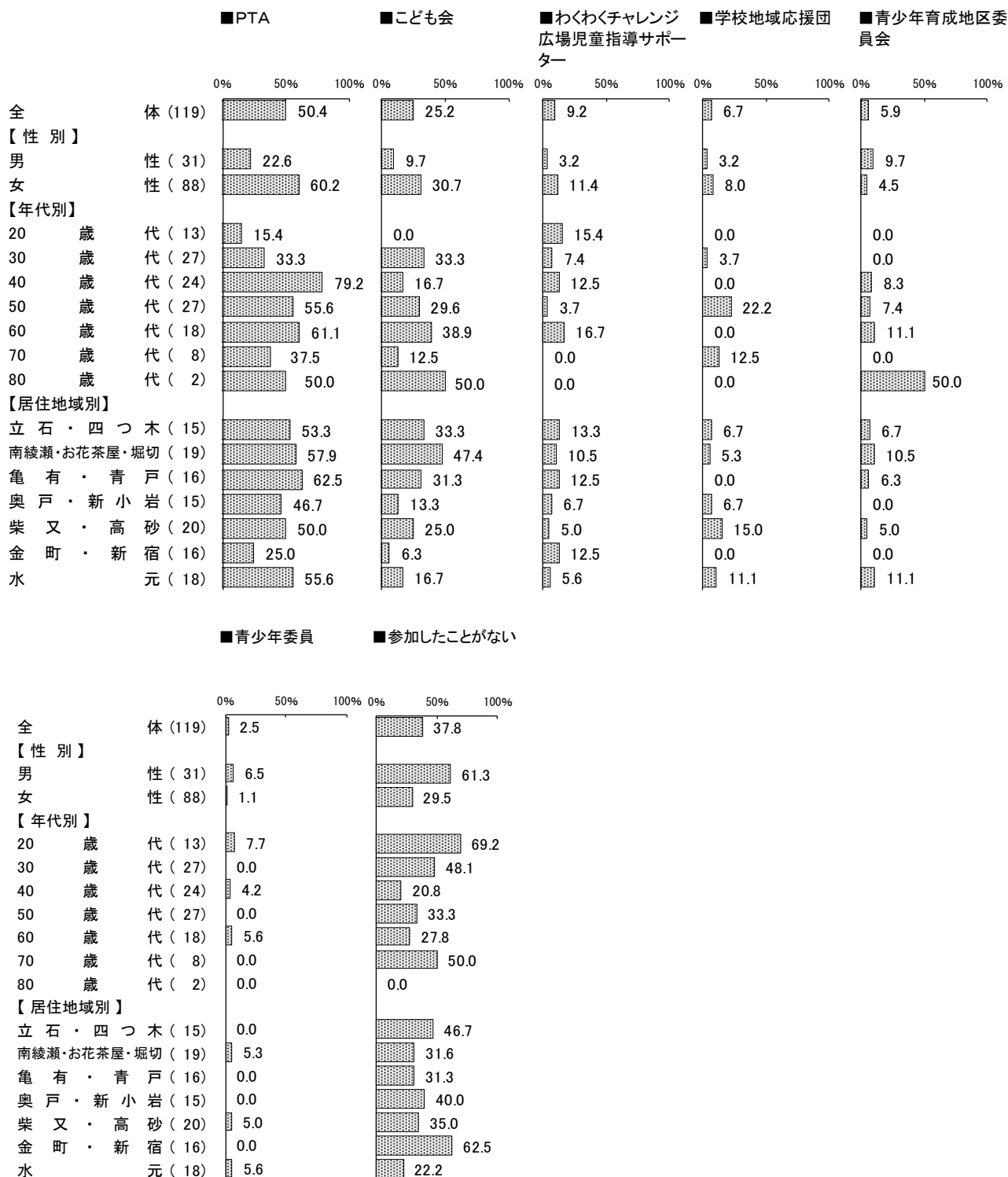
活動に参加したことがある団体は、「PTA」が 50.4%で最も高く、次いで「こども会」が 25.2%、「わくわくチャレンジ広場児童指導サポーター」が 9.2%となっている。一方、「参加したことがない」は、37.8%となっている。

図表-49 活動に参加したことがある団体（全体）



年代別でみると、「PTA」は、40歳代が79.2%で最も高くなっている。一方、20歳代では15.4%となっている。「学校地域応援団」は、50歳代が22.2%で最も高く、「参加したことがない」は、20歳代が69.2%となっている。

図表-50 活動に参加したことがある団体
(全体・性別・年代別・居住地域別)



(28) 活動に参加しない理由

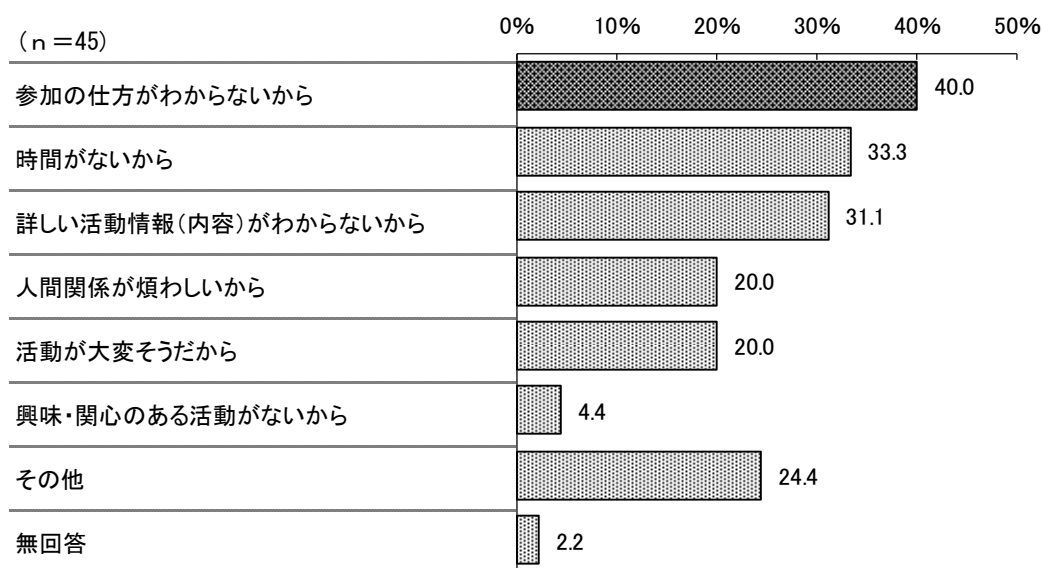
問 27 で「7. 知っているものはない」を選んだ方にお伺いします。

問 28 活動に参加しない主な理由を教えてください。(あてはまるものすべてに○)

活動に参加しない理由については、「参加の仕方がわからないから」が 40.0%で最も高く、次いで「時間がないから」が 33.3%、「詳しい活動情報(内容)がわからないから」が 31.1%となっている。

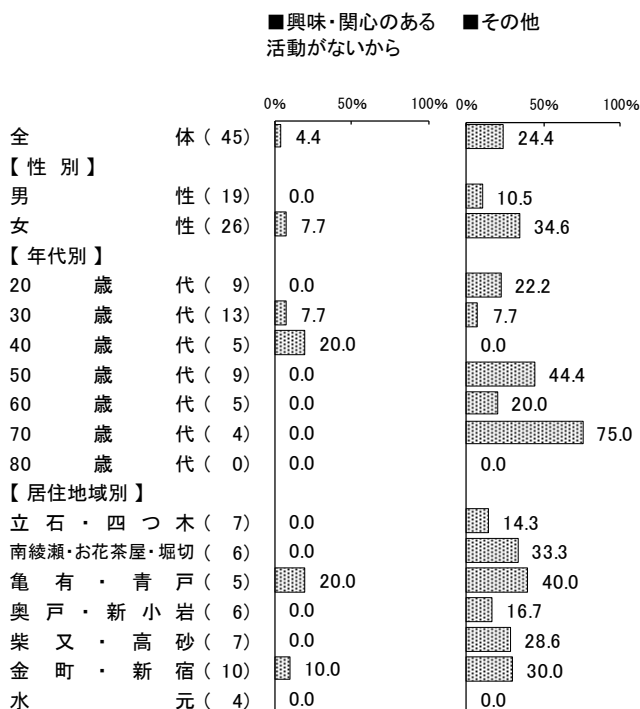
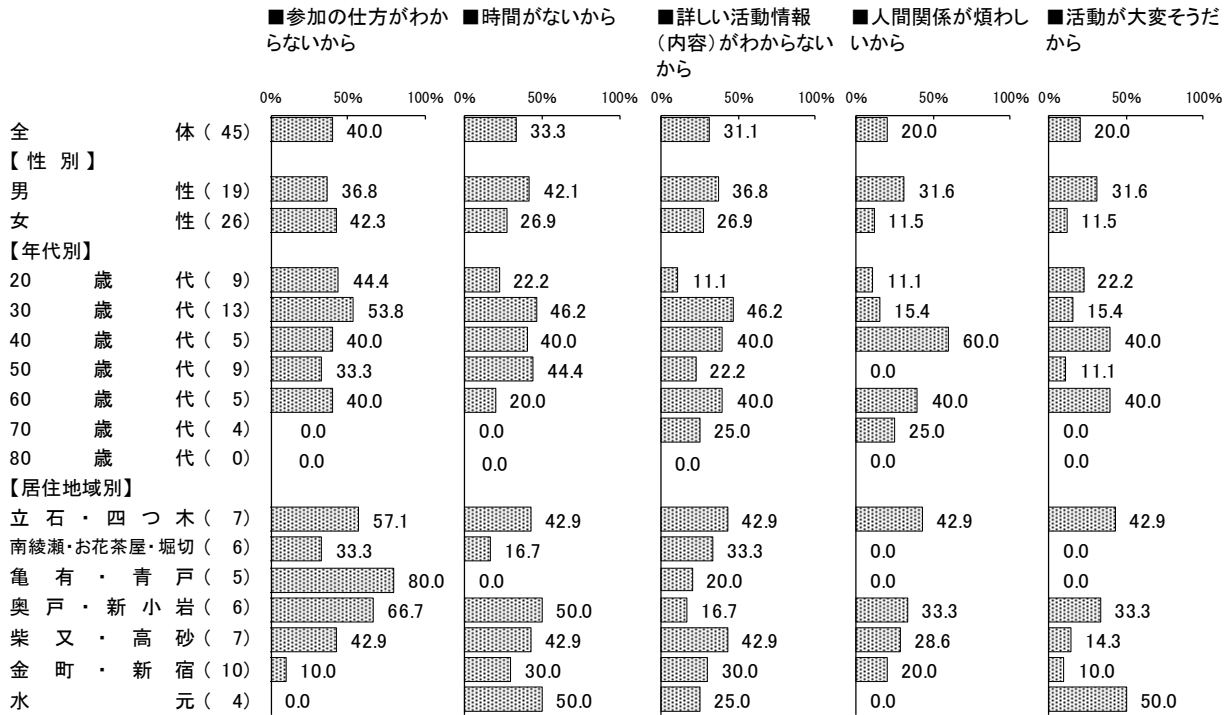
「その他」の意見としては、「子どもがいないから」、「まだ子どもが小さいから活動を知る機会がない」、「時間が合わないため」、「きっかけがないから」などがある。

図表-51 活動に参加しない理由(全体)



年代別でみると、「参加の仕方がわからないから」は、70歳代以上を除く全ての年代で3割以上となっており、30歳代で5割台となっている。「時間がないから」は、30歳代、40歳代、50歳代で4割台となっている。「人間関係が煩わしいから」は、40歳代が60.0%で最も高くなっている。

図表-52 活動に参加しない理由
(全体・性別・年代別・居住地域別)



(29) 区の政策の満足度

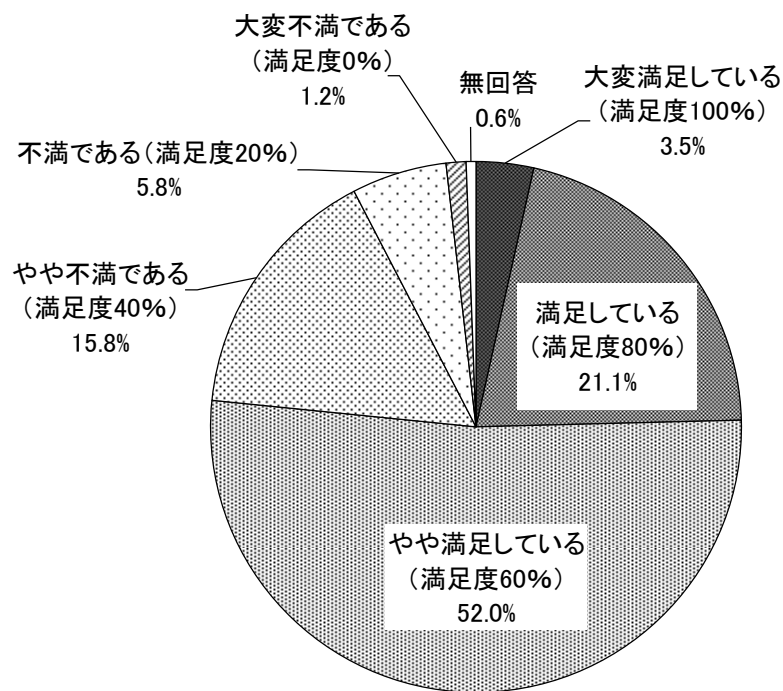
問 29 区の政策への満足度についてお伺いします。

あなたは、地域教育における区の政策にどの程度満足していますか？（○は1つ）

区の政策への満足度については、「大変満足している」と「満足している」と「やや満足している」を合わせた【満足（計）】は、76.6%となっている。一方、「やや不満である」と「不満である」と「大変不満である」を合わせた【不満（計）】は、22.8%となっている。

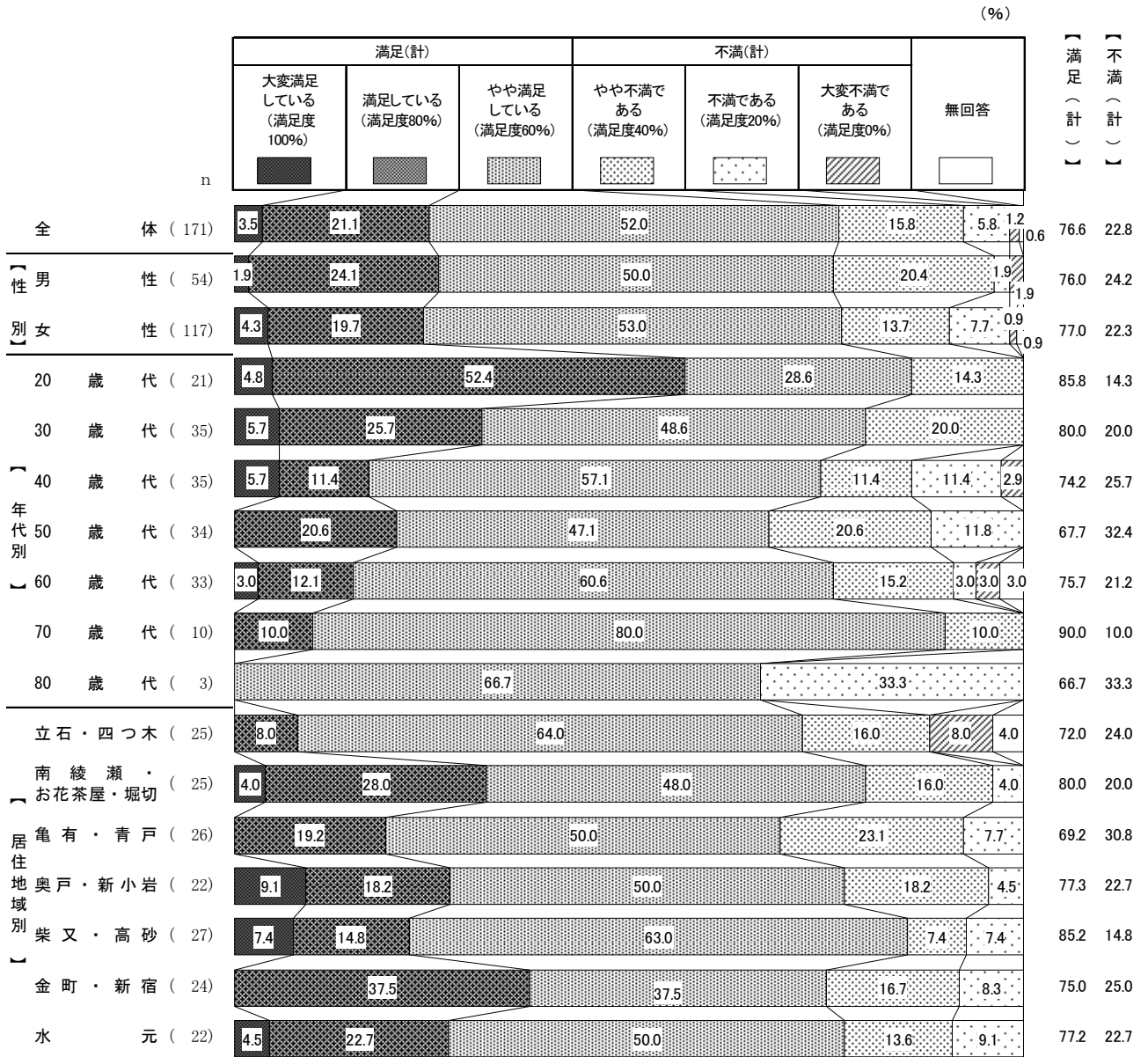
年代別でみると、【満足（計）】は、全ての年代で6割以上となっており、70歳代が90.0%で最も高くなっている。【不満（計）】は、50歳代と80歳代で3割台となっている。

図表-53 区の政策の満足度（全体）



n=171

図表-54 区の政策の満足度
(全体・性別・年代別・居住地域別)



(30) 区の地域教育への取組についてのご意見

問 30 区の地域教育への取組について、ご意見がありましたらご記入ください。

(自由記述)

【主なご意見】

- ・PTA や子ども会など係決めが大変。他の人（シルバー人材等）に頼めるようになると子育て中は助かる。
- ・わくわくチャレンジ広場等、教育予算を増やしてほしい。
- ・家庭・地域・学校の連携が重要だと思うのでお年寄りだけの家庭、子どものいない家庭でも何かしら関わられる場（足を運べるイベント等）があると良い。
- ・共働きが当たり前になっている昨今の状況を考えるとボランティアに近いPTAの存在自体に疑問を感じる。外部機関を活用するなどして区からの補助で保護者の負担を減らしてほしい。
- ・子どもについての知識や情報を、もっと気軽に知ることができると嬉しい。

スポーツへの取組について

運動やスポーツに取り組むことは、心身の健康維持・増進や、スポーツを通じた交流による活力向上など、人々が健康で元気な生活を送るために必要な活動と言えます。今後、本区では更なるスポーツ振興を図り、「健康で元気な街づくり」を推進していくために、区民モニターの皆様のご意見をお伺いします。

(31) 運動やスポーツ活動で期待すること

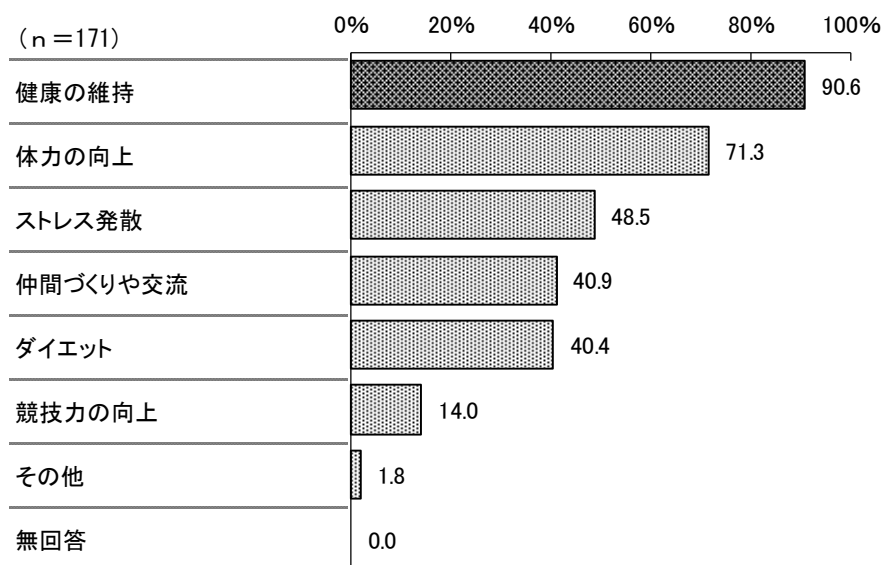
問 31 あなたが運動やスポーツ活動によって、期待することは何ですか？

(あてはまるものすべてに○)

運動やスポーツ活動によって、期待することは、「健康の維持」が90.6%で最も高く、次いで「体力の向上」が71.3%、「ストレス発散」が48.5%となっている。

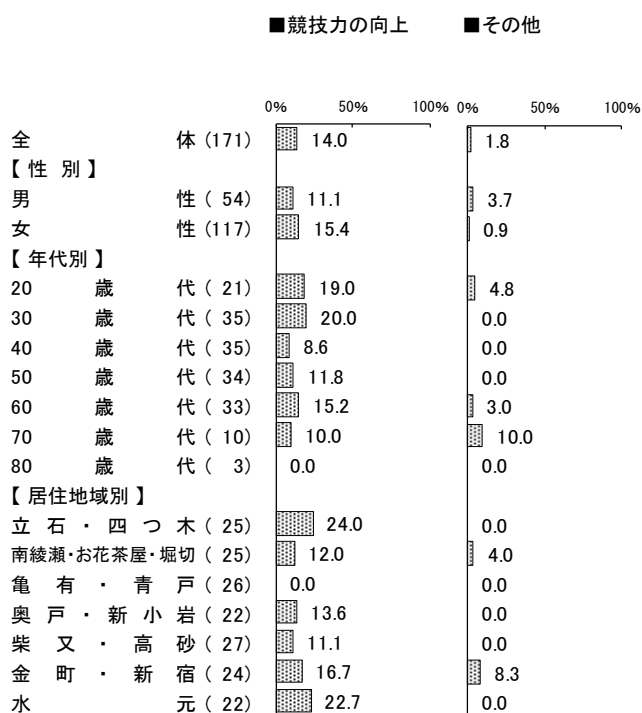
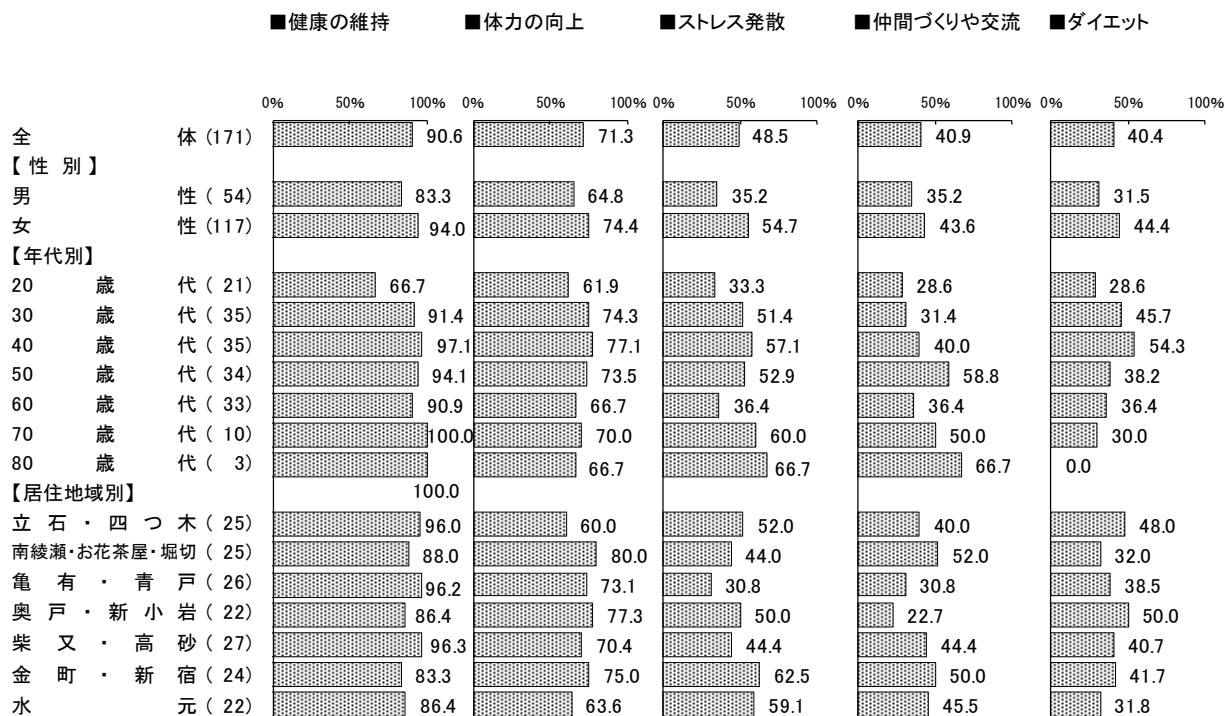
「その他」の意見としては、「生きがい」、「礼儀の修得」などがある。

図表-55 運動やスポーツ活動で期待すること（全体）



年代別でみると、「健康の維持」は、20歳代を除く全ての年代で9割以上となっており、70歳代以上の年代で100.0%となっている。「体力の向上」は、全ての年代で6割以上となっており、40歳代が77.1%で最も高くなっている。「ダイエット」は、40歳代が54.3%で最も高くなっている。

図表-56 運動やスポーツ活動で期待すること
(全体・性別・年代別・居住地域別)



(32) 区のスポーツ施設の利用の有無

問 32 あなたは、区のスポーツ施設（奥戸総合スポーツセンターや水元総合スポーツセンター、河川敷グラウンド、テニスコート、プールなど）を利用したことがありますか？

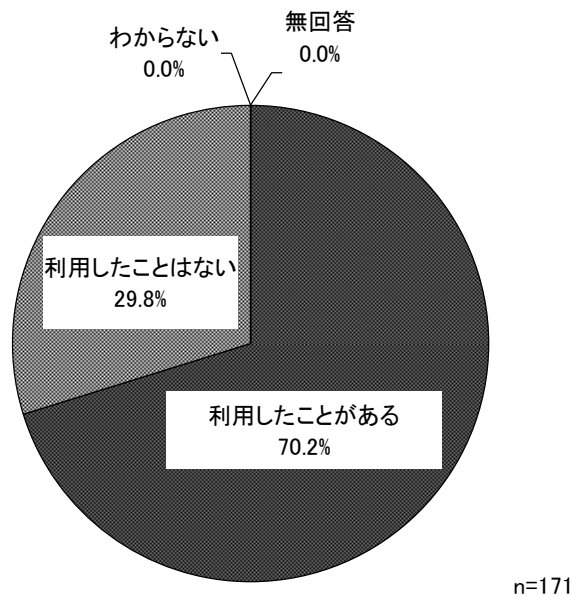
（○は1つ）

区のスポーツ施設の利用の有無については、「利用したことがある」が70.2%、「利用したことはない」は、29.8%となっている。

年代別でみると、「利用したことがある」は、20歳代を除く全ての年代で5割以上となっており、40歳代と50歳代の年代で8割台となっている。

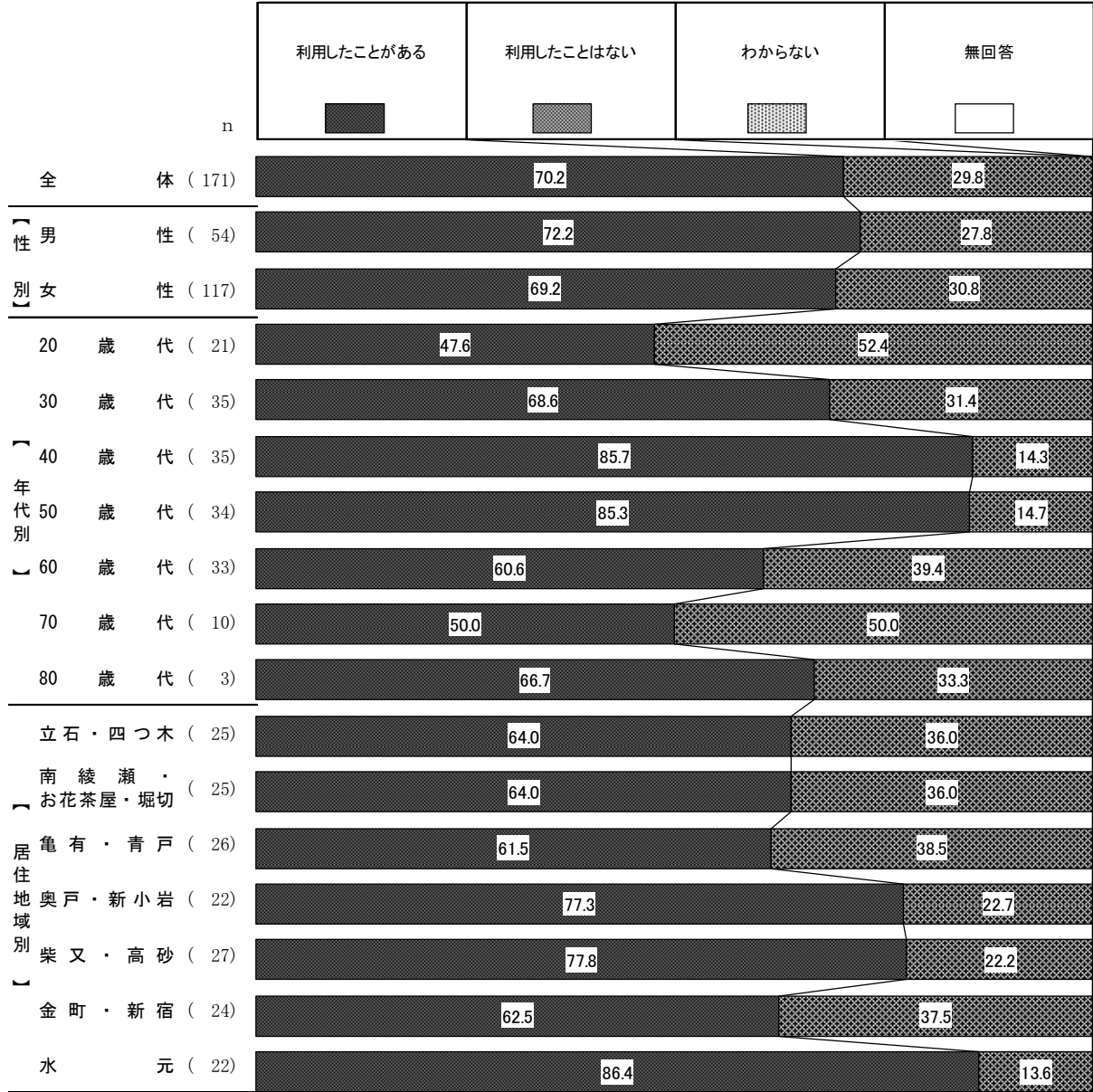
「利用したことはない」は、20歳代と70歳代が5割台となっている。

図表-57 区のスポーツ施設の利用の有無（全体）



図表-58 区のスポーツ施設の利用の有無
(全体・性別・年代別・居住地域別)

(%)



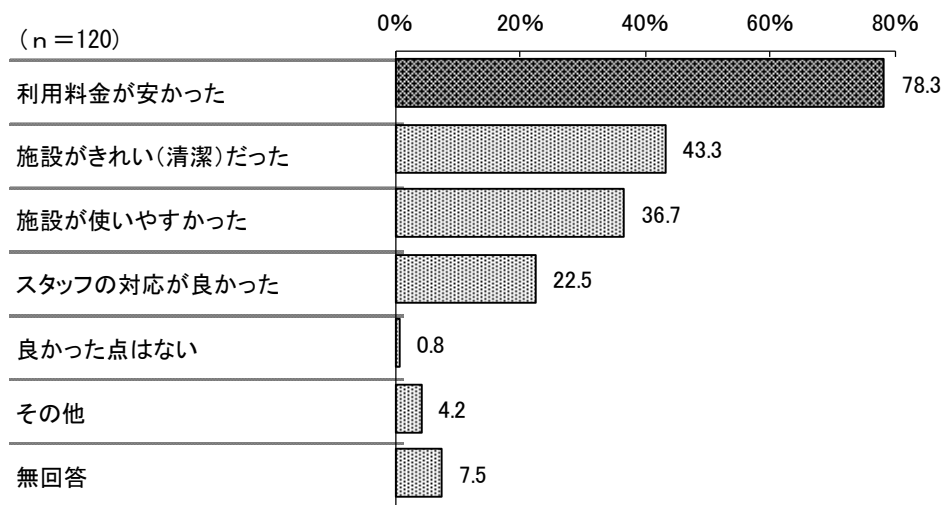
(33) 区のスポーツ施設を利用して良かった点

問 32 で「1. 利用したことがある」を選んだ方にお伺いします。
 問 33 利用した際に良かった点はありませんか？また、改善したほうが良いと感じたことがあればご記入ください。（あてはまるものすべてに○）

利用した際に良かった点は、「利用料金が安かった」が 78.3%で最も高く、次いで「施設がきれい（清潔）だった」が 43.3%、「施設が使いやすかった」が 36.7%となっている。

「その他」の意見としては、「ヨガ講師の先生が良かった」、「施設予約の方法」などがある。

図表－59 区のスポーツ施設を利用して良かった点（全体）

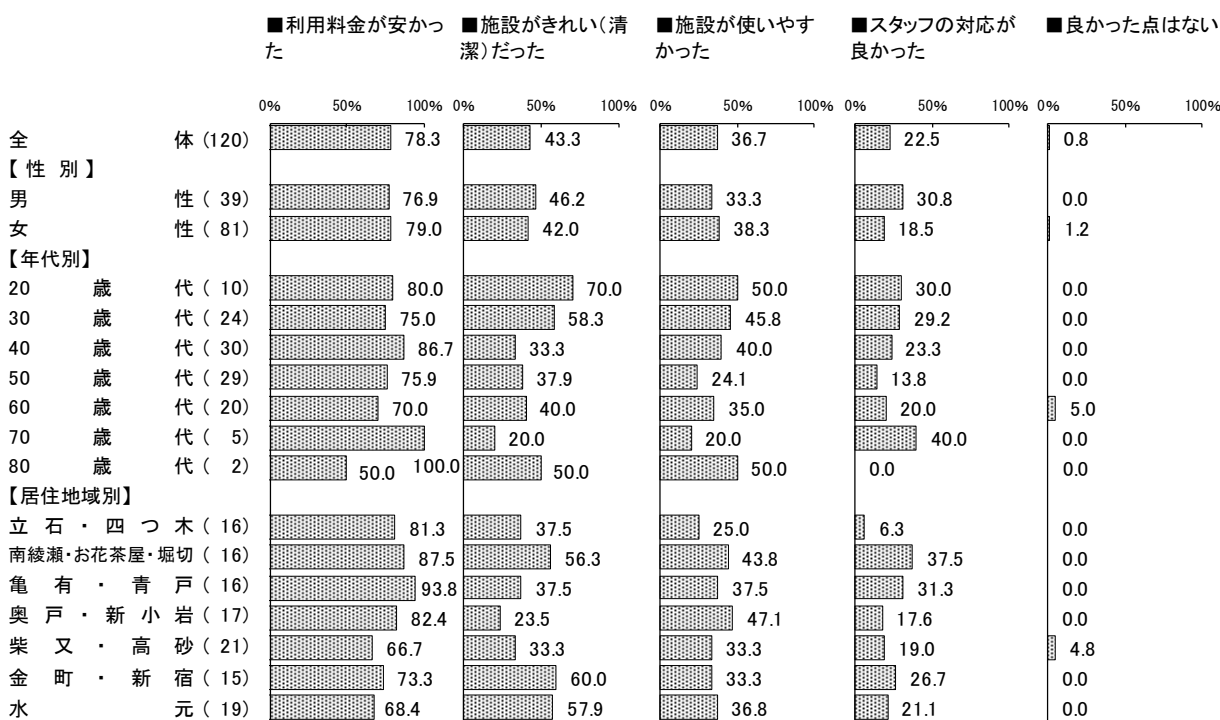


<改善点>

- 1. スタッフの対応**
 - ・施設受託者の対応がとても悪い。手続きの際の説明不足から、施設管理の方の態度などほぼ全員良くない。
- 2. 利用**
 - ・混んでいてロッカーやシャワー室が使えないのは困る。
 - ・バドミントン個人利用の曜日が少ない。
 - ・芝のグラウンドは一般開放や他の競技もできる環境にすべき。
- 3. 設備**
 - ・トイレを和式から洋式にしてほしい。
 - ・ロッカーやシャワー室などがどこにあるかわかりにくい。
 - ・駐車場が小さい。
- 4. アクセス**
 - ・奥戸・水元総合スポーツセンターは遠く、行くのに自転車を使って行っているがこの先は高齢になり行けなくなる。

年代別でみると、「利用料金が安かった」は、80歳代を除く全ての年代で7割以上となっており、70歳代で100.0%となっている。「施設がきれい(清潔)だった」は、20歳代が70.0%で最も高く次いで30歳代で58.3%となっている。「スタッフの対応が良かった」は、70歳代が40.0%で最も高くなっている。

図表-60 区のスポーツ施設を利用して良かった点
(全体・性別・年代別・居住地域別)



■その他



(34) 区のスポーツ施設を利用しない理由

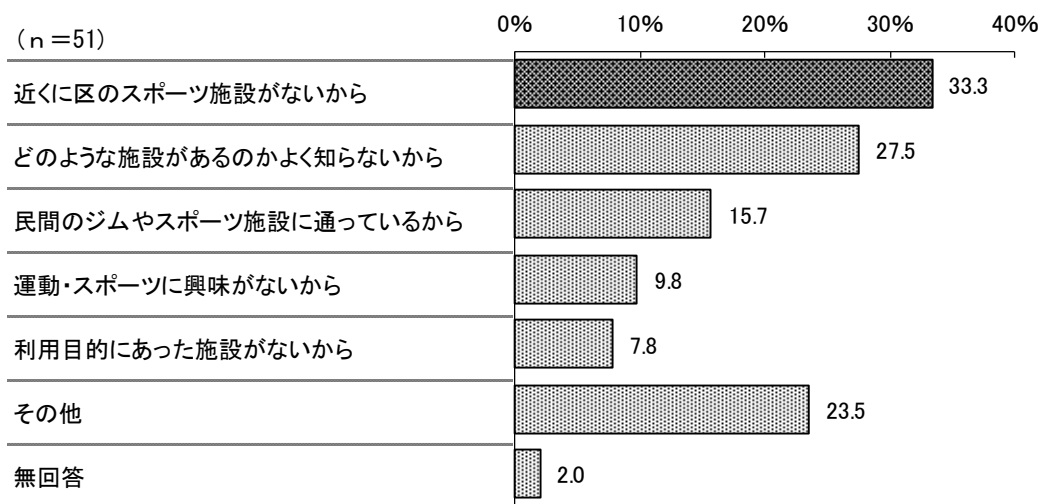
問 32 で「2. 利用したことはない」を選んだ方にお伺いします。

問 34 利用しない理由は何ですか？（あてはまるものすべてに○）

利用しない理由については、「近くに区のスポーツ施設がないから」が 33.3%で最も高く、次いで「どのような施設があるのかよく知らないから」が 27.5%、「民間のジムやスポーツ施設に通っているから」が 15.7%となっている。

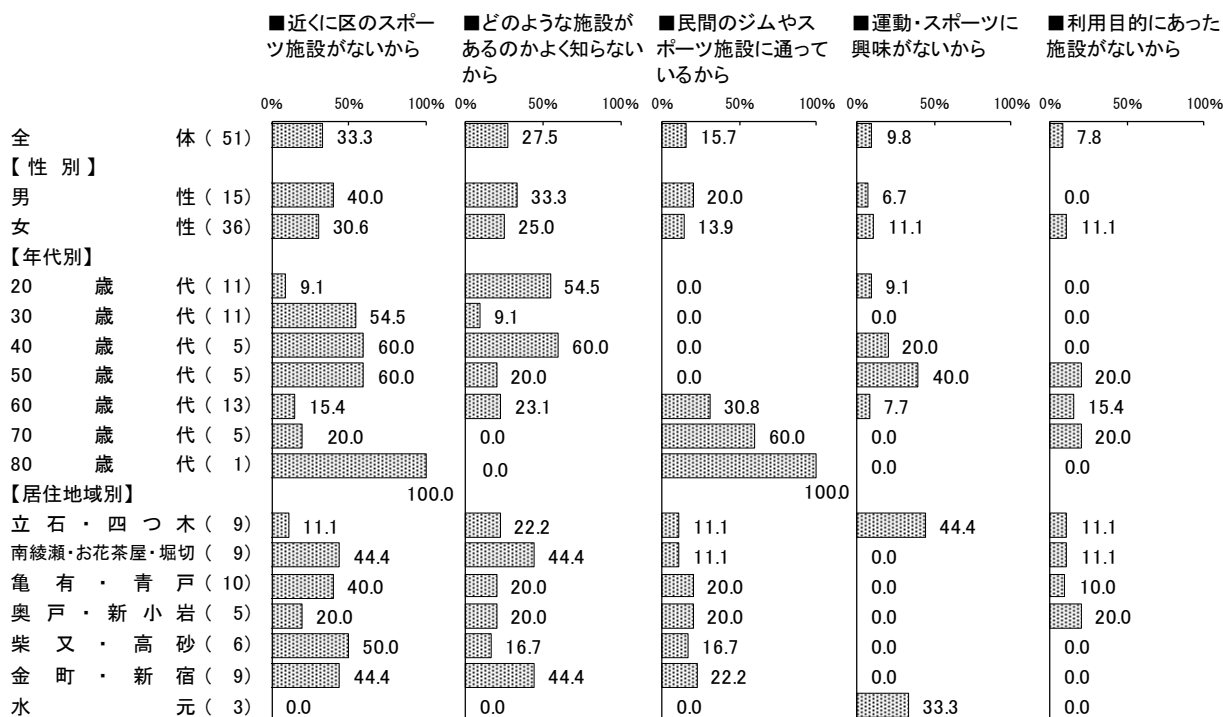
「その他」の意見としては、「時間が合わない」、「どうやって利用するのかわからない」、「いつも決まった人しか使用していないイメージなので入りにくい」などがある。

図表-61 利用しない理由（全体）

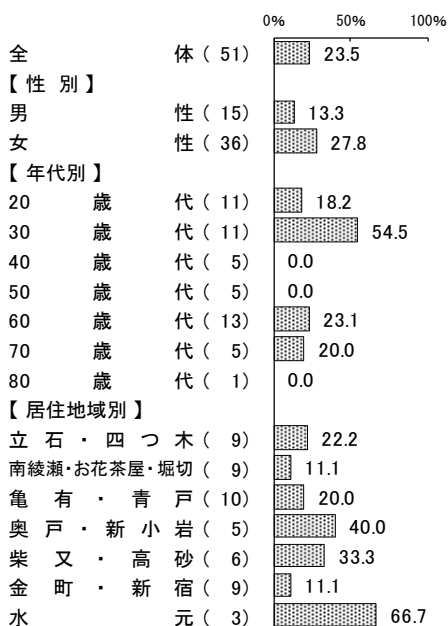


年代別でみると、「どのような施設があるのかよく知らないから」は、40歳代が60.0%で最も高く、次いで20歳代で54.5%となっている。「民間のジムやスポーツ施設に通っているから」は、60歳代、70歳代、80歳代の順に高くなっている。「利用目的にあった施設がないから」は、全ての年代で2割以下となっている。

図表-62 利用しない理由
(全体・性別・年代別・居住地域別)



■その他



(35) 区のスポーツイベントへの参加の有無

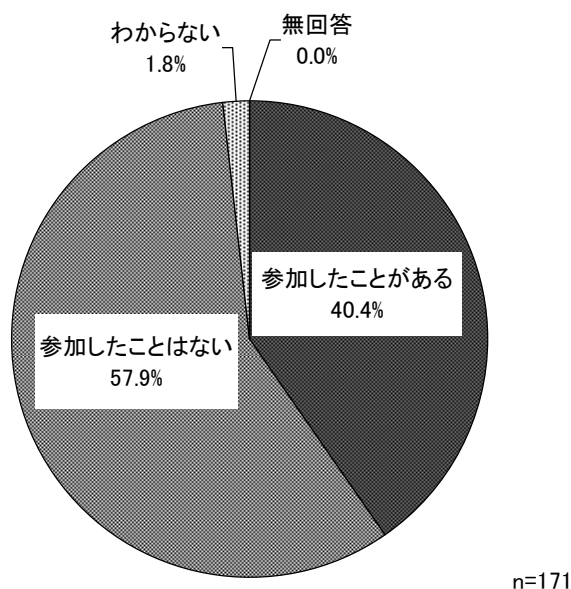
問 35 区スポーツイベント（大会・教室・講習会含む）に参加したことがありますか？
（○は1つ）

区スポーツイベントの参加の有無については、「参加したことがある」が40.4%、「参加したことはない」は、57.9%となっている。

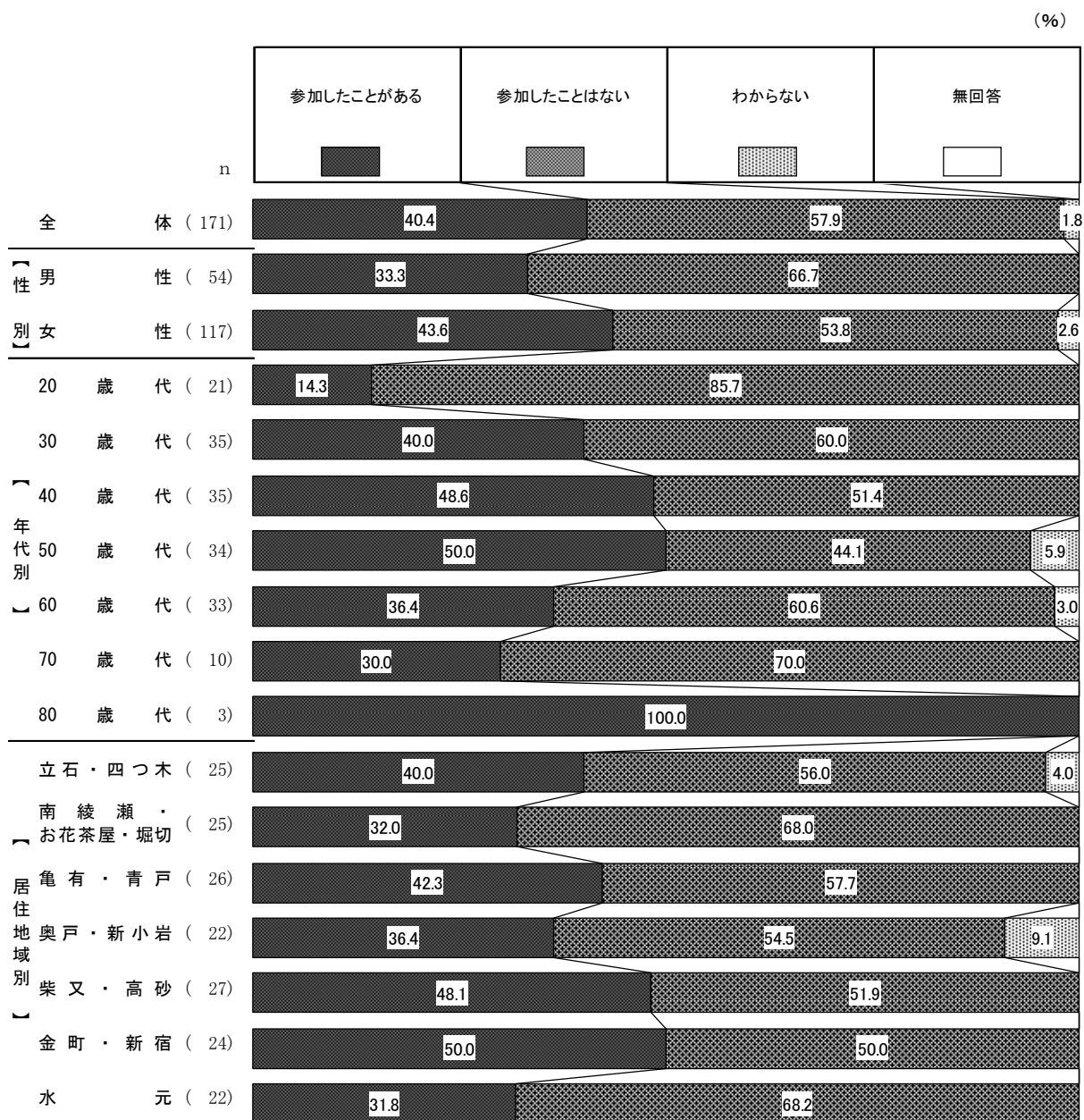
年代別でみると、「参加したことがある」は、20歳代を除く全ての年代で3割以上となっており、80歳代で100.0%となっている。

「参加したことはない」は、20歳代が85.7%で最も高く、次いで70歳代で70.0%となっている。

図表-63 区スポーツイベントへの参加の有無（全体）



図表-64 区スポーツイベントへの参加の有無
(全体・性別・年代別・居住地域別)



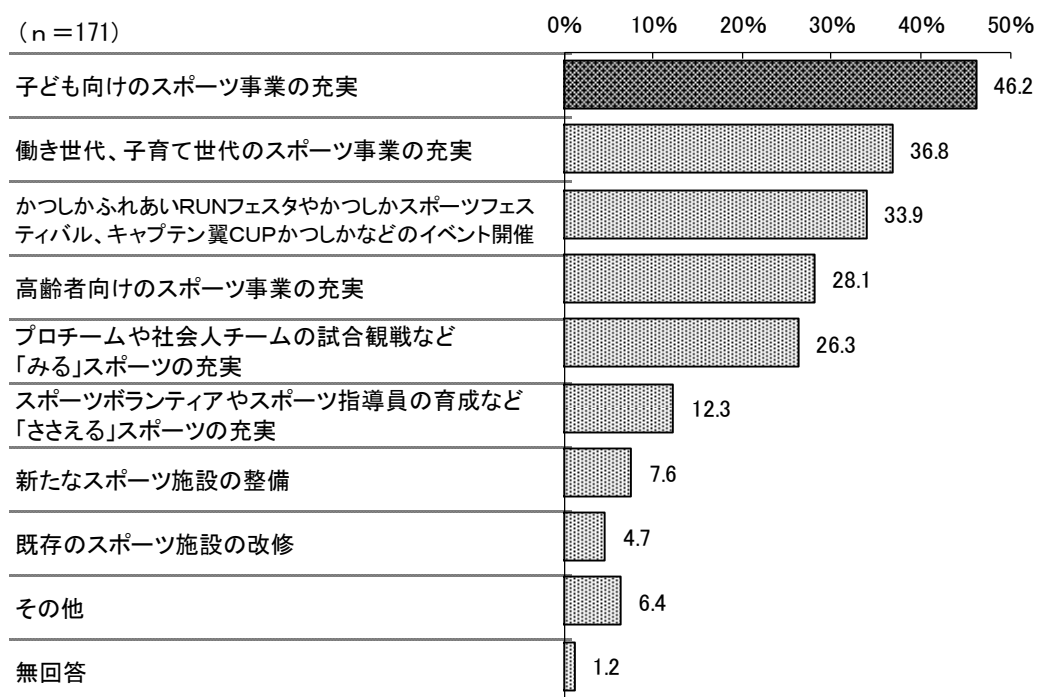
(36) 区のスポーツイベントで今後力を入れて取り組んでほしいもの

問 36 区が実施するスポーツ事業で、今後力を入れて取り組んでほしいものは何ですか？
(あてはまるものすべてに○)

今後力を入れて取り組んでほしいものについては、「子ども向けのスポーツ事業の充実」が46.2%で最も高く、次いで「働き世代、子育て世代のスポーツ事業の充実」が36.8%、「かつしかふれあいRUNフェスタやかつしかスポーツフェスティバル、キャプテン翼CUPかつしかなどのイベント開催」が33.9%となっている。

「その他」の意見としては、「障害者が利用できるイベント」、「区営プールを増やしてほしい」などがある。

図表－65 今後力を入れて取り組んでほしいもの（全体）



＜既存スポーツ施設の改修の具体例＞

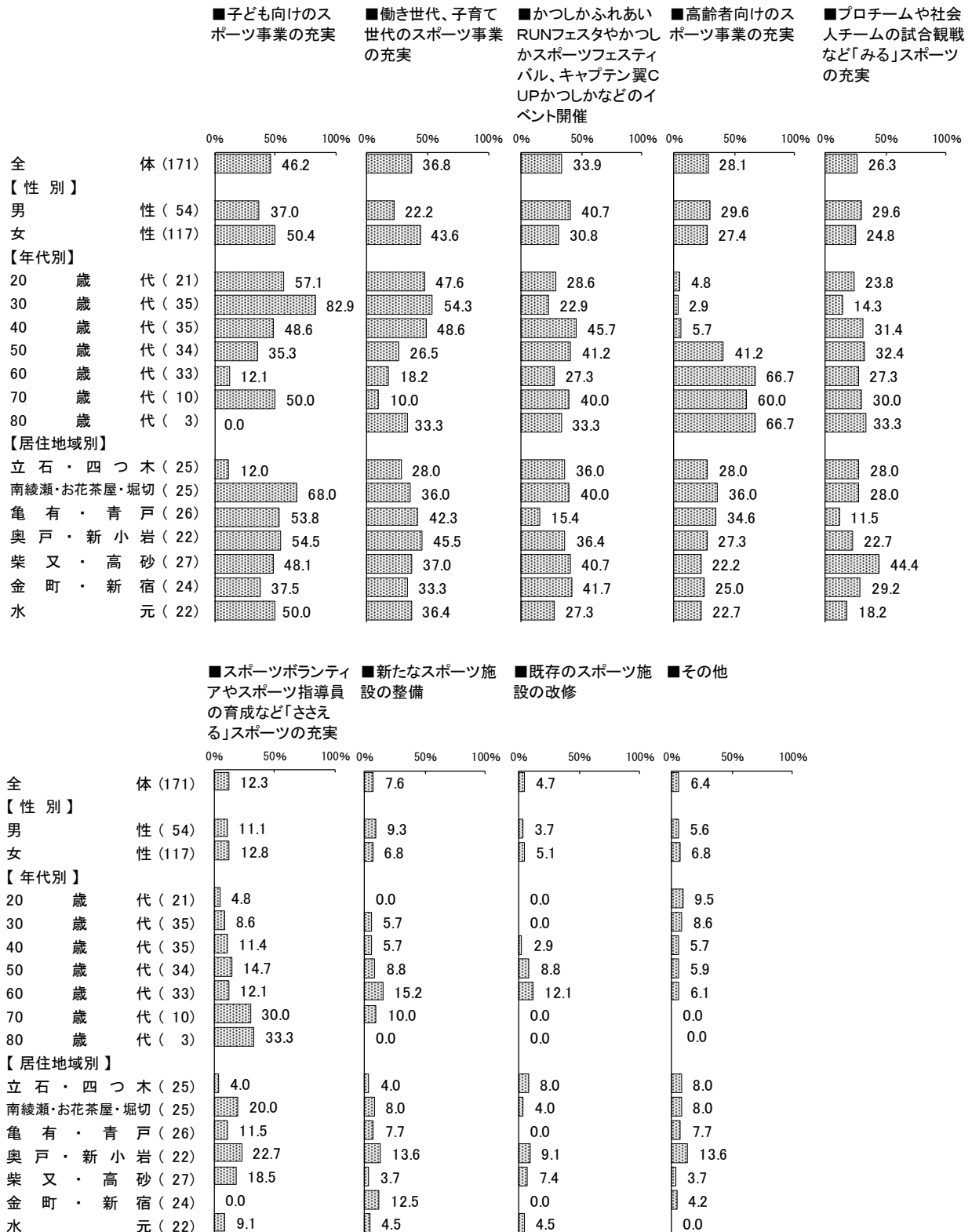
- ・奥戸総合スポーツセンターの改修、建替え
- ・新小岩駅北口にある野球施設の建替え
- ・未就学児でも利用できる体育館や陸上競技場
- ・トイレを洋式にしてほしい

＜新たなスポーツ施設の整備の具体例＞

- ・スケートボードやBMXができる施設
- ・スケートリンクの建設
- ・ゴルフアプローチ場
- ・公園にバスケットゴールを設置してほしい
- ・壁打ち、壁当てができるスペース
- ・南葛 SC のサッカースタジアム

年代別でみると、「子ども向けのスポーツ事業の充実」は、30歳代が82.9%で最も高く、次いで20歳代で57.1%となっている。「働き世代、子育て世代のスポーツ事業の充実」は、30歳代が54.3%と最も高くなっている。「高齢者向けのスポーツ事業の充実」は、60歳以上の年代で6割以上となっている。

図表-66 今後力を入れて取り組んでほしいもの
(全体・性別・年代別・居住地域別)



(37) スポーツにおける区の施策の満足度

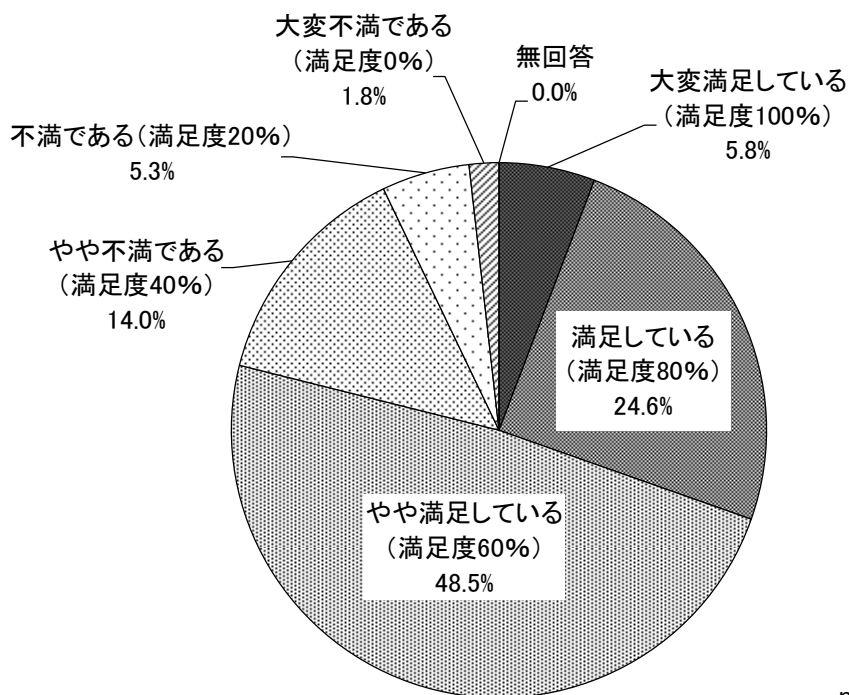
問 37 区の政策への満足度についてお伺いします。

あなたはスポーツにおける区の政策にどの程度満足していますか？（○は1つ）

スポーツにおける区の政策への満足度については、「大変満足している」と「満足している」と「やや満足している」を合わせた【満足（計）】は、78.9%となっている。一方、「やや不満である」と「不満である」と「大変不満である」を合わせた【不満（計）】は、21.1%となっている。

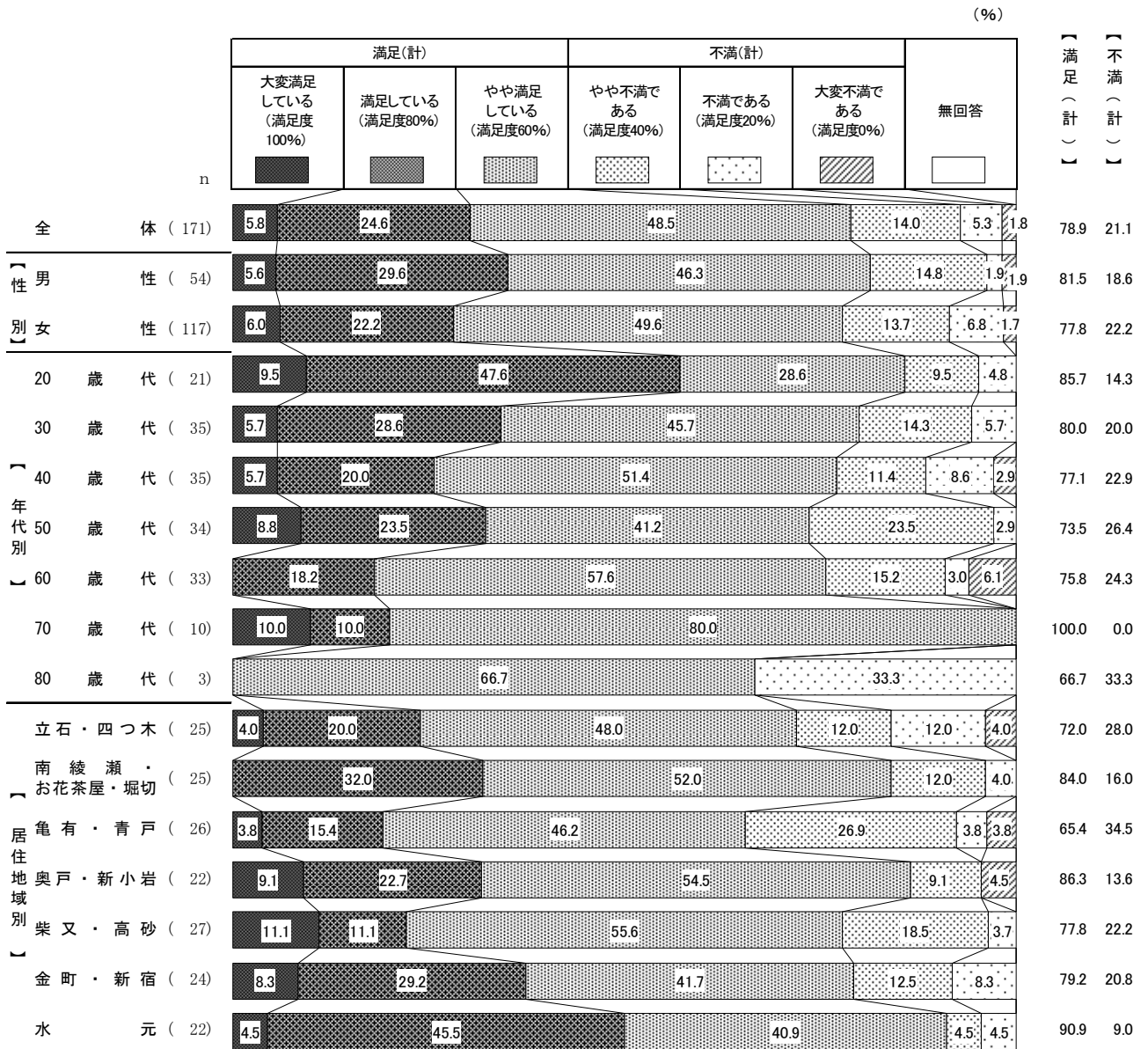
年代別でみると、【満足（計）】は、全ての年代で6割以上となっており、70歳代が100.0%で最も高くなっている。【不満（計）】は、80歳代が33.3%となっている。

図表-67 スポーツにおける区の政策の満足度（全体）



n=171

図表-68 スポーツにおける区の政策の満足度
(全体・性別・年代別・居住地域別)



(38) 区のスポーツ振興への取組についてのご意見

問 38 区のスポーツ振興への取組について、ご意見がありましたらご記入ください。

(自由記述)

【主なご意見】

<スポーツイベントについて>

- ・日曜の朝にできるスポーツイベント（太極拳など）があれば参加したい。
- ・水元総合スポーツセンターの講座がもう少し増えると良いと思う。
- ・障害のある方が参加できるスポーツが少ないためもっと増やしてほしい。
- ・働いている人でも土日で参加できる教室を増やしてほしい。
- ・「かつしかふれあいRUNフェスタ」を今まで以上に盛り上げてほしい。
- ・気軽に参加できる活動があれば良い。
- ・各年齢層に合ったスポーツの講習会をやってほしい。介護予防になるようなイベントもあると良い。
- ・葛飾区の有名な Youtuber とコラボしたイベントを開催してほしい。

<スポーツ施設について>

- ・外でバスケットボールができる施設を増やしてほしい。
- ・小学生の子が野球やサッカーをできる場所をもっと増やしてほしい。
- ・小学校校庭の人工芝化を行ってほしい。
- ・スケートボードができる施設がなさすぎる。
- ・グラウンドやランニングコースの整備を進めてほしい。

<その他>

- ・スポーツセンター、プールへの交通の便が悪いため、巡回バスなどがあると良い。
- ・パワーリフティングで全国大会を目指している。マイナーな競技にもなんらかの形で応援してほしい。
- ・南葛 SC をもっと周知してほしい。
- ・高齢者が気軽に定期的にスポーツができる環境を作るとはとても良いと思う。
- ・区で力を入れたい種目やクラブの紹介、活動報告を定期的に知らせてほしい。
- ・体力測定を年齢ごとに種目を分けるのではなく、やりたい種目をやらせてほしい。

生涯学習について

生涯学習とは、皆さんが生涯にわたって行う、学校教育、家庭教育、文化活動、スポーツ活動、レクリエーション活動、ボランティア活動など、いつでも、どこでも、自由に行う学習活動のことです。

(39) 区民学習（生涯学習）における区の政策の満足度

問 39 区の政策への満足度についてお伺いします。

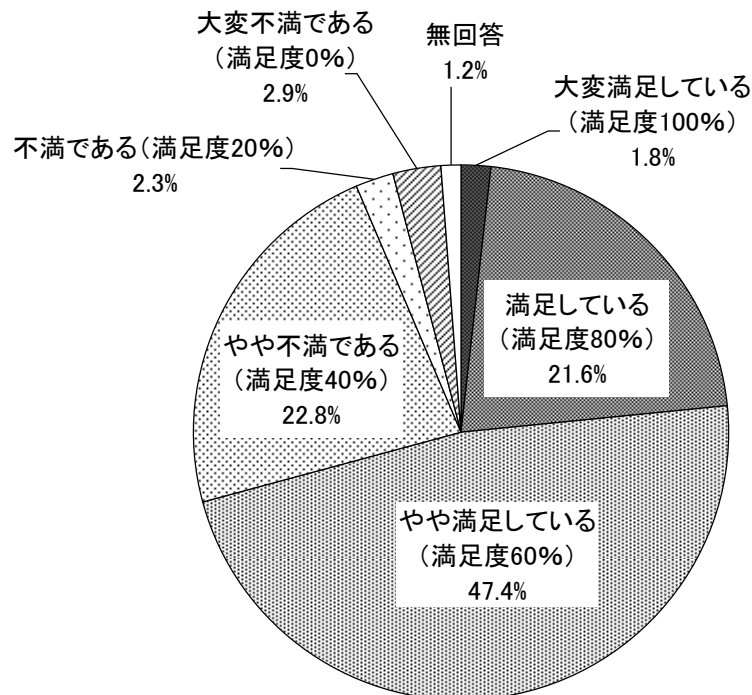
あなたは、区民学習（生涯学習）における区の政策にどの程度満足していますか？

(○は1つ)

区民学習（生涯学習）における区の政策への満足度については、「大変満足している」と「満足している」と「やや満足している」を合わせた【満足（計）】は、70.8%となっている。一方、「やや不満である」と「不満である」と「大変不満である」を合わせた【不満（計）】は、28.0%となっている。

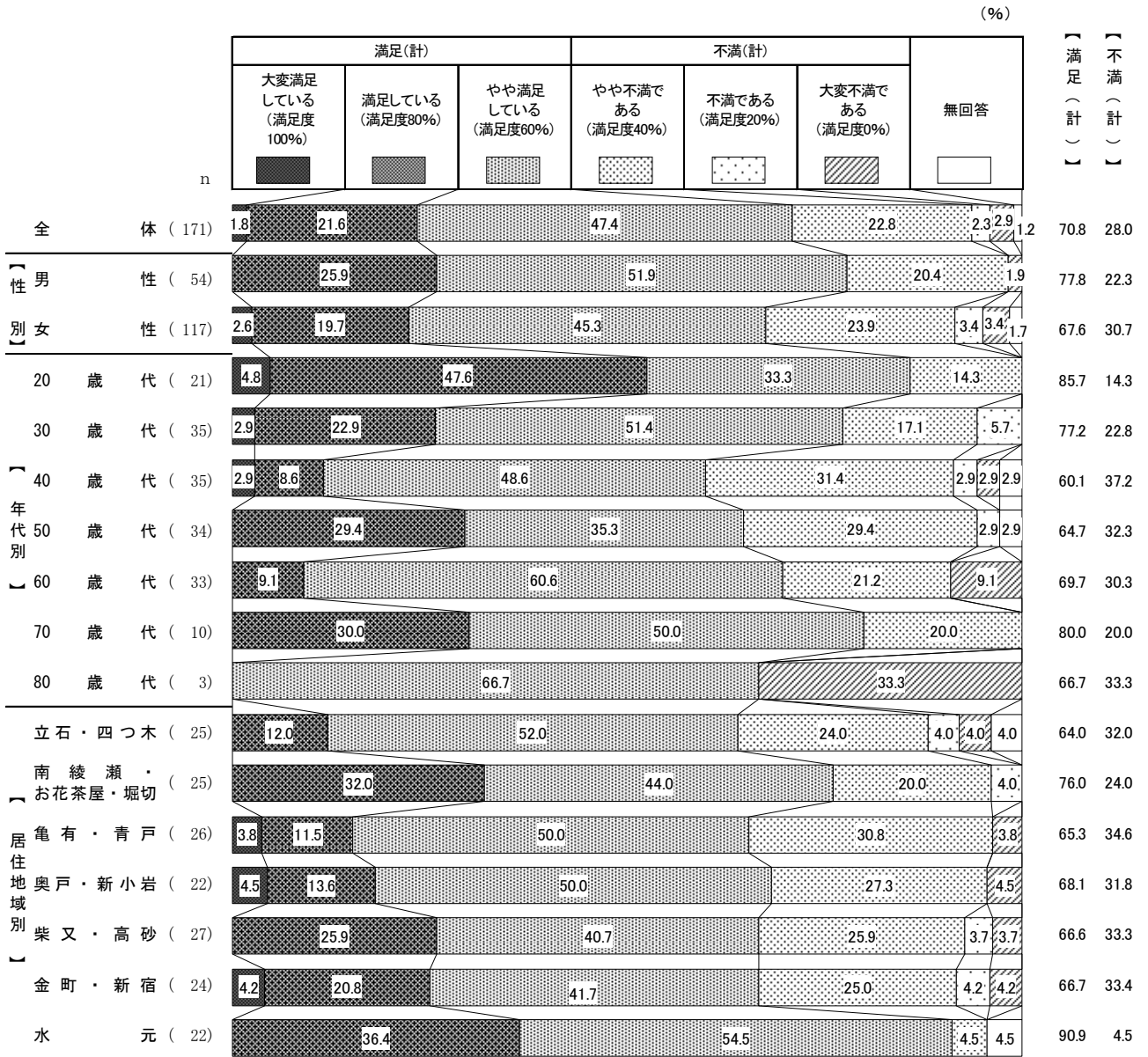
年代別でみると、【満足（計）】は、全ての年代で6割以上となっており、20歳代が85.7%で最も高くなっている。【不満（計）】は、40歳代が37.2%となっている。

図表－69 区民学習（生涯学習）における区の政策の満足度（全体）



n=171

図表-70 区民学習（生涯学習）における区の政策の満足度
（全体・性別・年代別・居住地域別）



葛飾区郷土と天文の博物館

葛飾区郷土と天文の博物館では、郷土かつしかの歴史や民俗などの貴重な資料の展示だけでなく、天文に関する展示や講座の実施、プラネタリウムの投映を行っています。プラネタリウムでは、大人から子どもまでが楽しめる天文に関する番組を投映しています。

(40) プラネタリウムの利用有無

問 40 「郷土と天文の博物館」のプラネタリウムを利用したことはありますか？

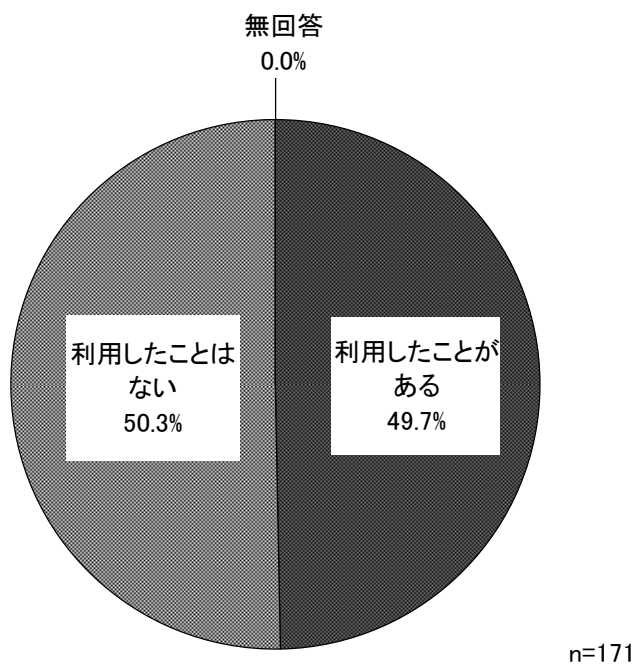
(○は1つ)

「郷土と天文の博物館」のプラネタリウムの利用の有無については、「利用したことがある」が49.7%、「利用したことはない」は、50.3%となっている。

年代別でみると、「利用したことがある」は、20歳代と80歳代を除く全ての年代で4割以上となっており、50歳代で64.7%となっている。

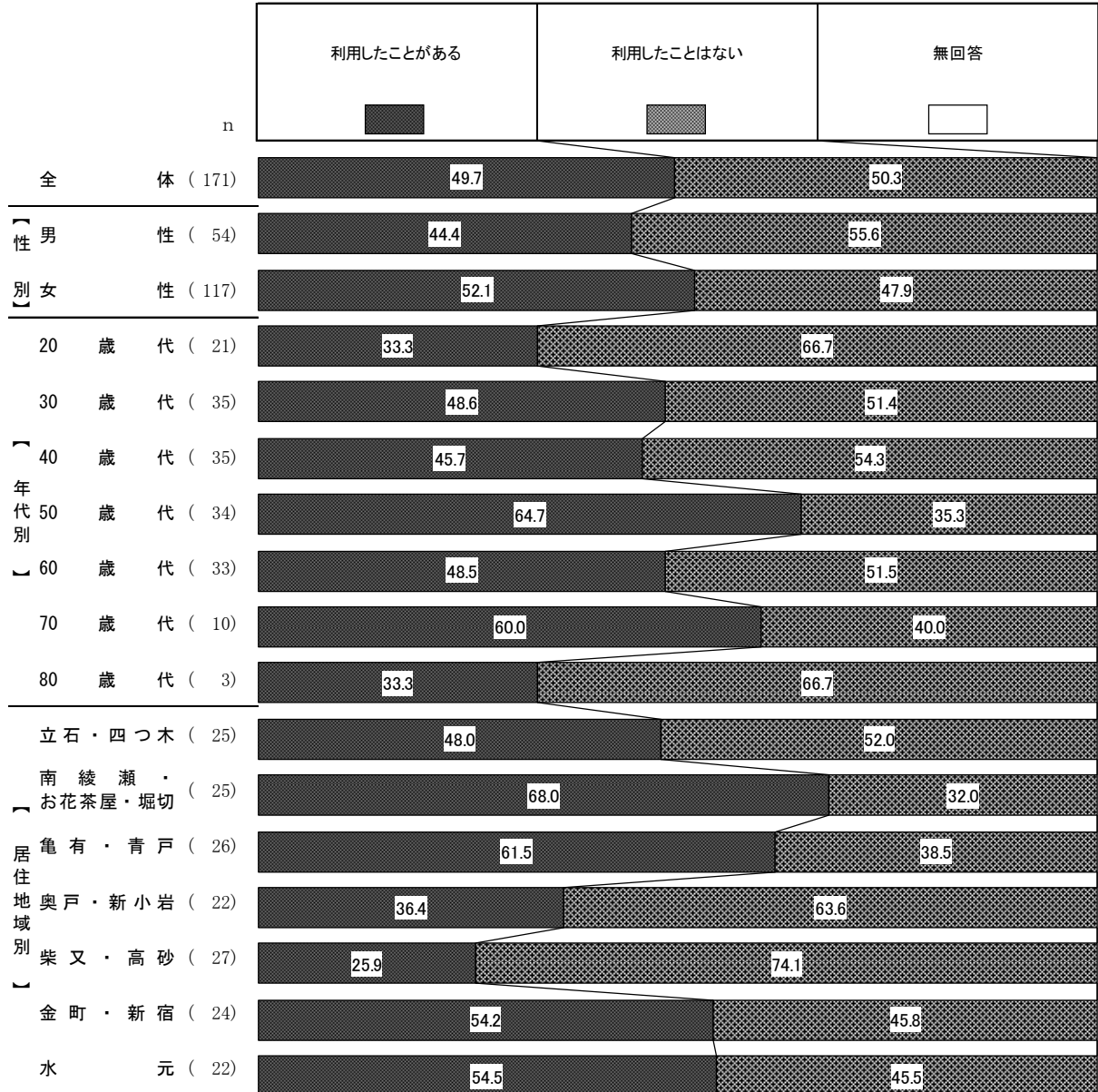
「利用したことはない」は、50歳代と70歳代を除く全ての年代で5割以上となっており、20歳代と80歳代でそれぞれ66.7%となっている。

図表-71 プラネタリウムの利用有無（全体）



図表-72 プラネタリウムの利用有無
(全体・性別・年代別・居住地域別)

(%)



(41) プラネタリウムの利用回数

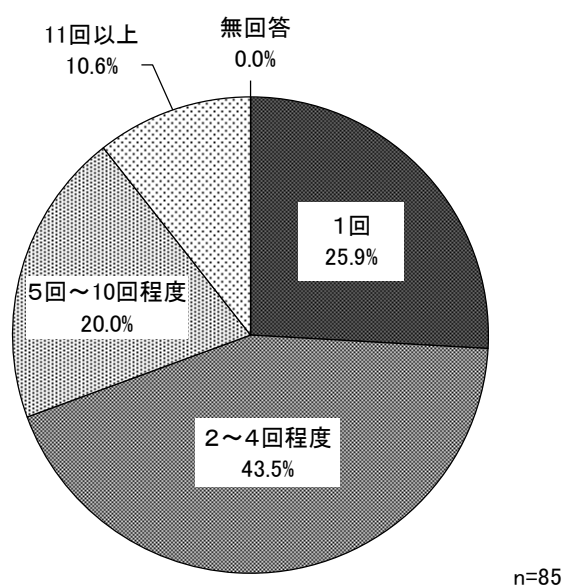
問 40 で「1. 利用したことがある」を選んだ方にお伺いします。

問 41 これまでに何回程度プラネタリウムを利用しましたか？（○は1つ）

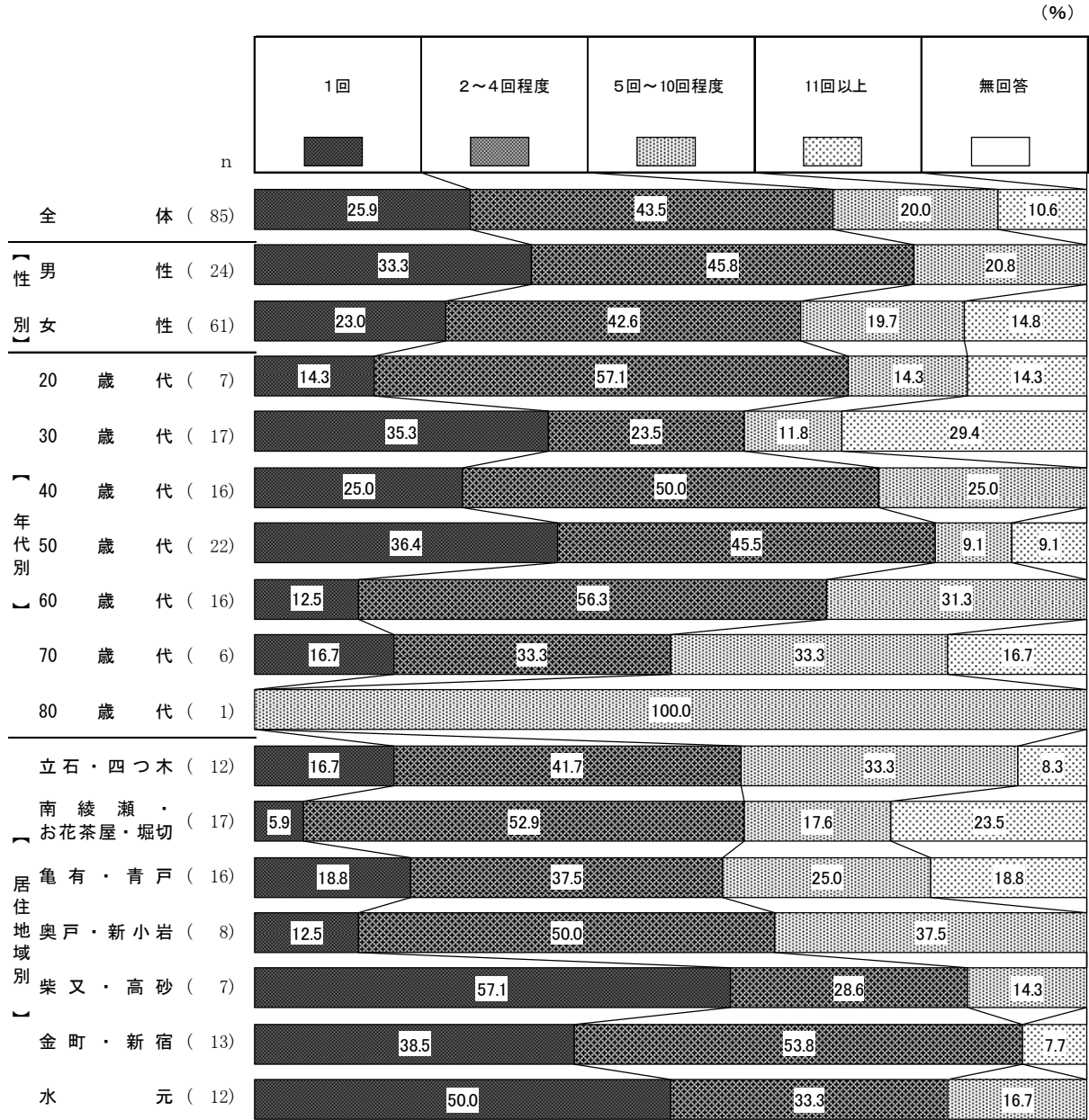
プラネタリウム利用回数は、「2～4回程度」が43.5%で最も高く、次いで「1回」が25.9%となっている。

年代別でみると、「11回以上」は、30歳代で29.4%と高く、次いで70歳代で16.7%となっている。「2～4回程度」は、20歳代、40歳代、60歳代で5割台となっている。

図表-73 プラネタリウムの利用回数（全体）



図表-74 プラネタリウムの利用回数
(全体・性別・年代別・居住地域別)



(42) プラネタリウムを利用しない理由

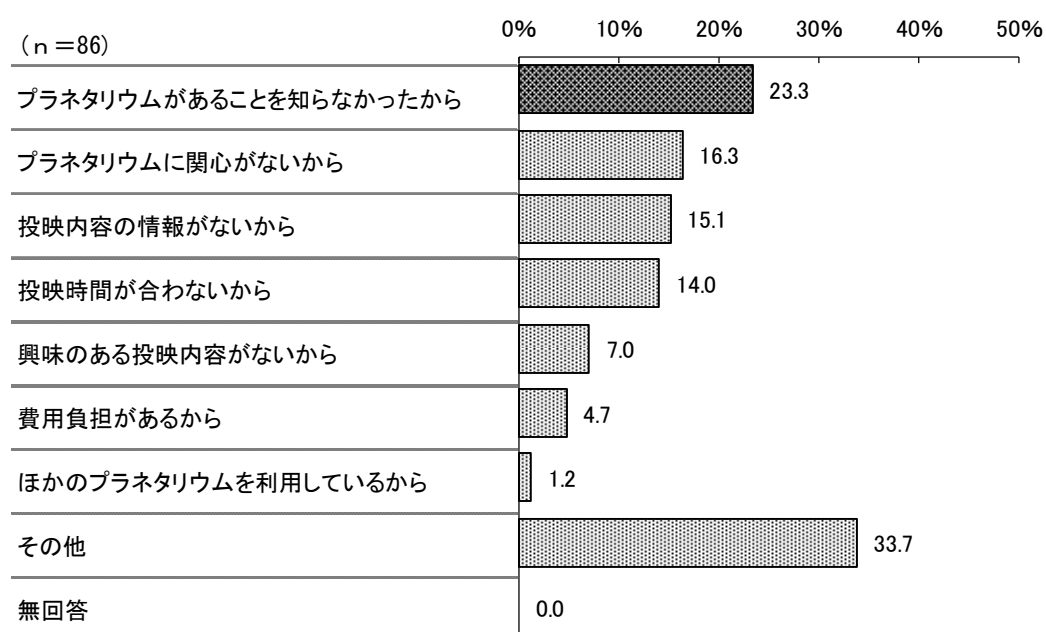
問 40 で「2. 利用したことはない」を選択した方にお伺いします。

問 42 プラネタリウムを利用しない理由は何ですか？（あてはまるものすべてに○）

プラネタリウムを利用しない理由は、「プラネタリウムがあることを知らなかったから」が 23.3% で最も高く、次いで、「プラネタリウムに関心がないから」が 16.3% となっている。

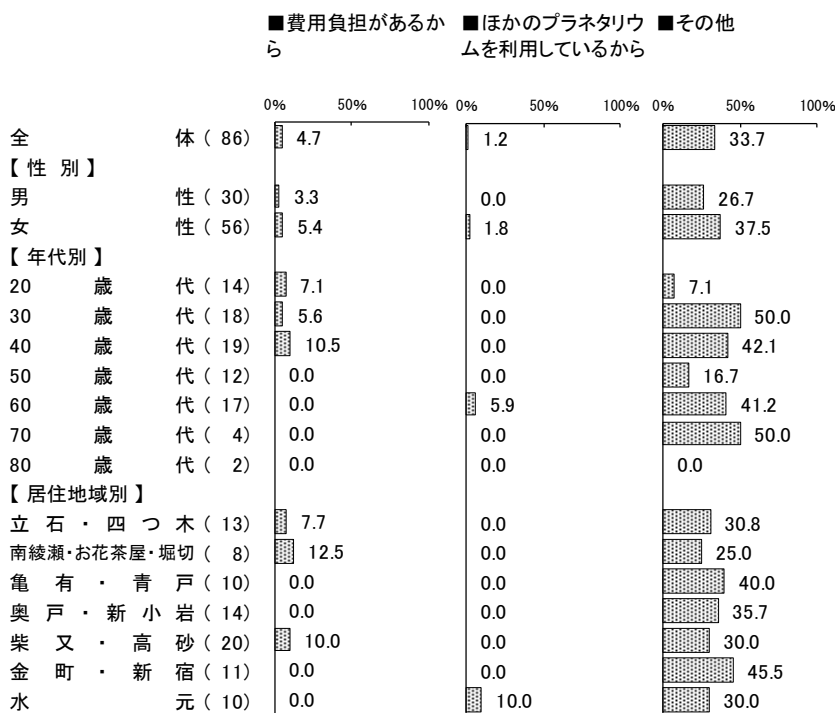
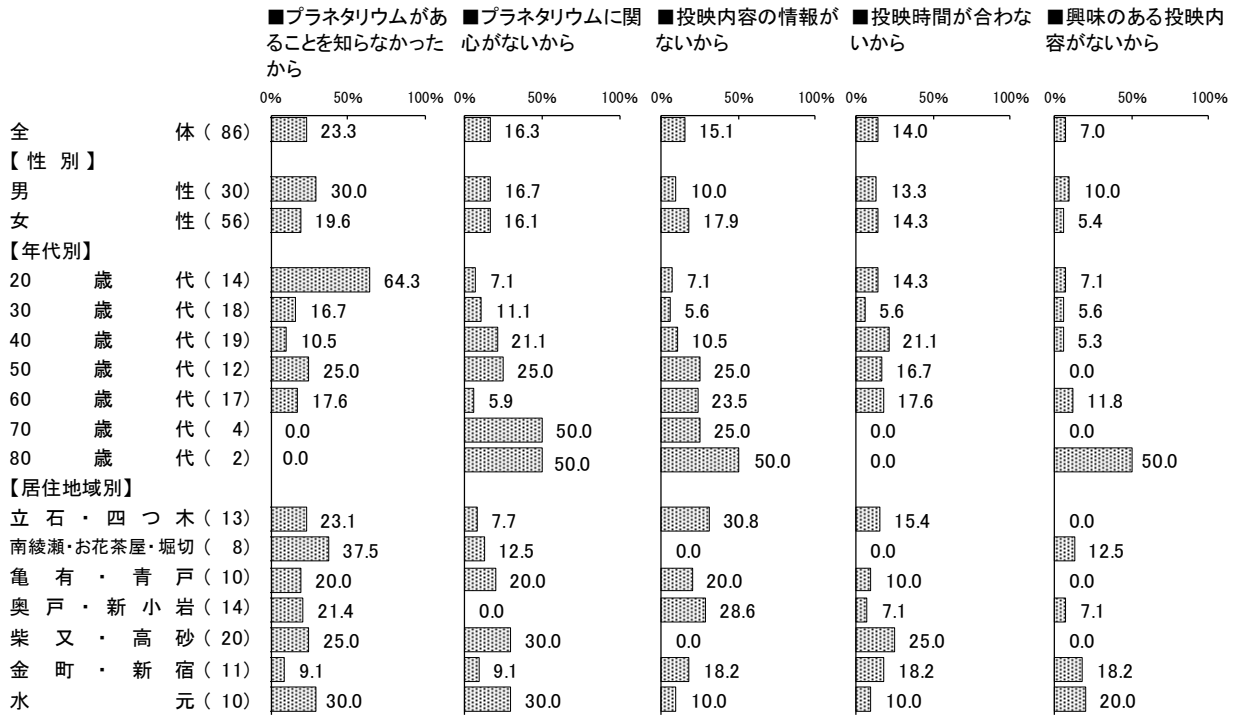
「その他」の意見としては、「アクセスが不便」、「調べて行きたかった時期が、コロナ休館だったため」、「子どもがまだ小さく一緒に行けないため」、「行く機会がなかったから」などがある。

図表－75 プラネタリウムを利用しない理由（全体）



年代別でみると、「プラネタリウムがあることを知らなかったから」は、20歳代が64.3%で最も高く、次いで50歳代で25.0%となっている。「プラネタリウムに関心がないから」は、70歳代以上の年代で5割以上となっている。「放映時間が合わないから」は、40歳代で21.1%となっている。

図表-76 プラネタリウムを利用しない理由
(全体・性別・年代別・居住地域別)



(43) プラネタリウムに期待すること

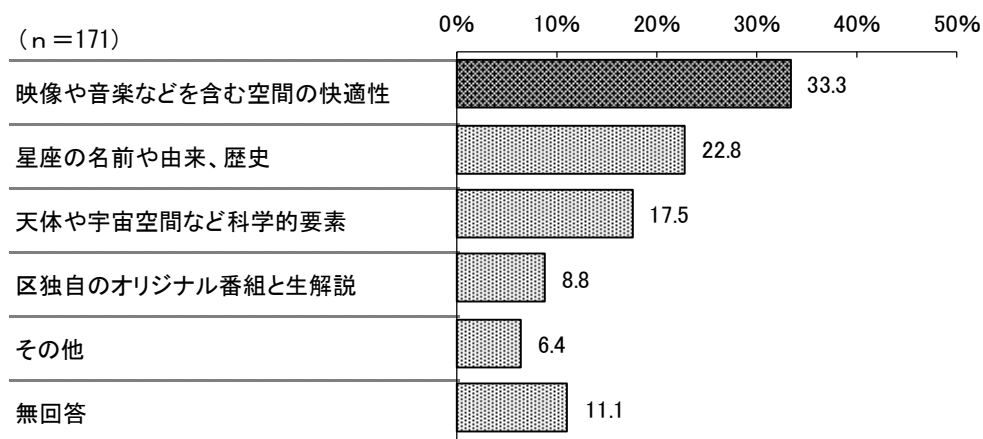
問 43 「郷土と天文の博物館」のプラネタリウムに、どのようなことを期待しますか？
(○は1つ)

「郷土と天文の博物館」のプラネタリウムに、期待することについては、「映像や音楽などを含む空間の快適性」が33.3%で最も高く、次いで「星座の名前や由来、歴史」が22.8%となっている。

年代別でみると、「映像や音楽などを含む空間の快適性」は、50歳代で44.1%と最も高く、次いで70歳代で40.0%となっている。「星座の名前や由来、歴史」は、20歳代と80歳代でそれぞれ33.3%と最も高く、次いで60歳代で27.3%となっている。

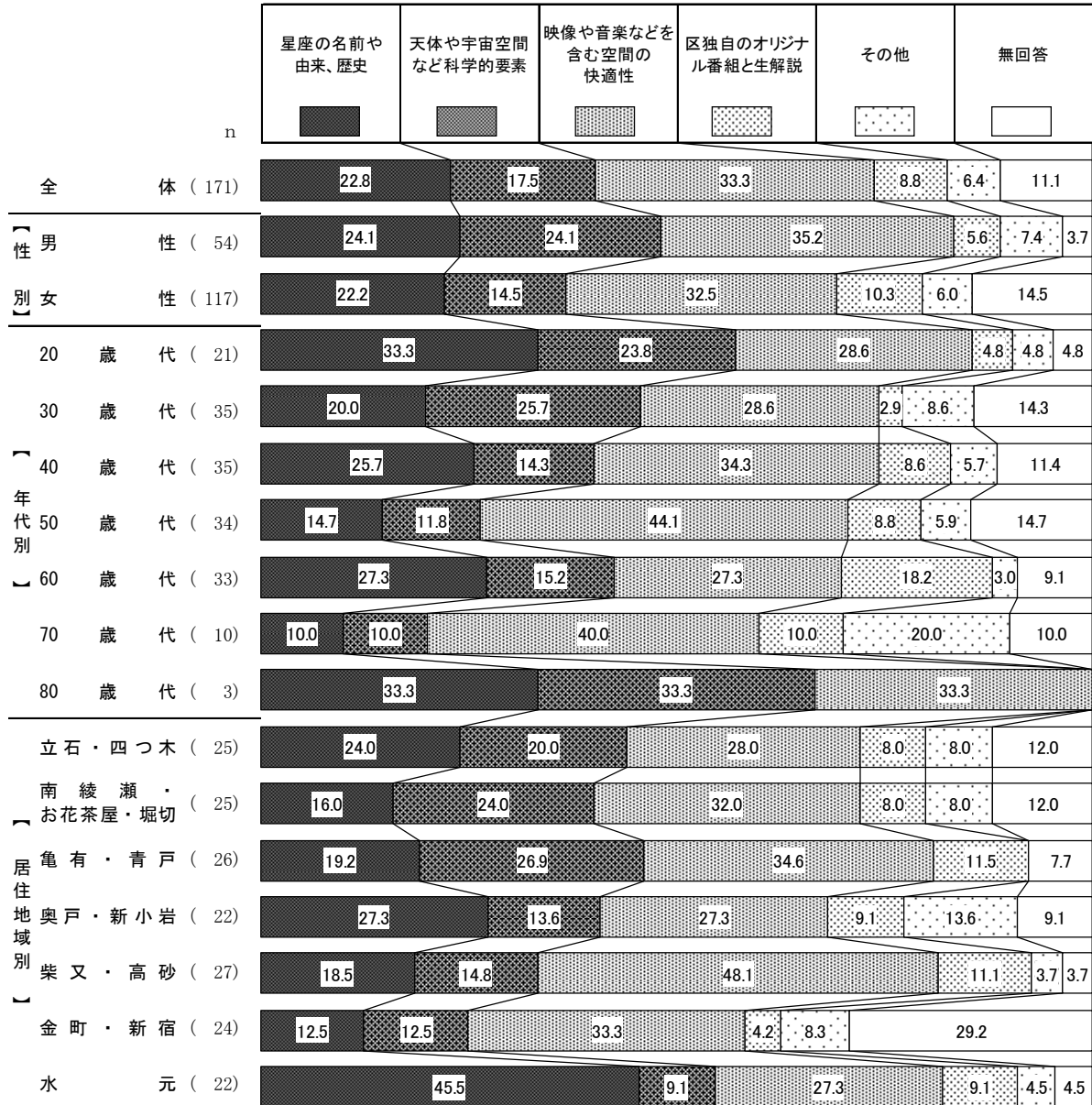
「その他」の意見としては、「大人でも楽しめる施設づくり」、「子どもでもわかりやすい内容」、「ロケットや宇宙ステーションなどと絡ませた内容の番組」などがある。

図表-77 プラネタリウムに期待すること（全体）



図表-78 プラネタリウムに期待すること
(全体・性別・年代別・居住地域別)

(%)



(44) プラネタリウム以外の期待する内容

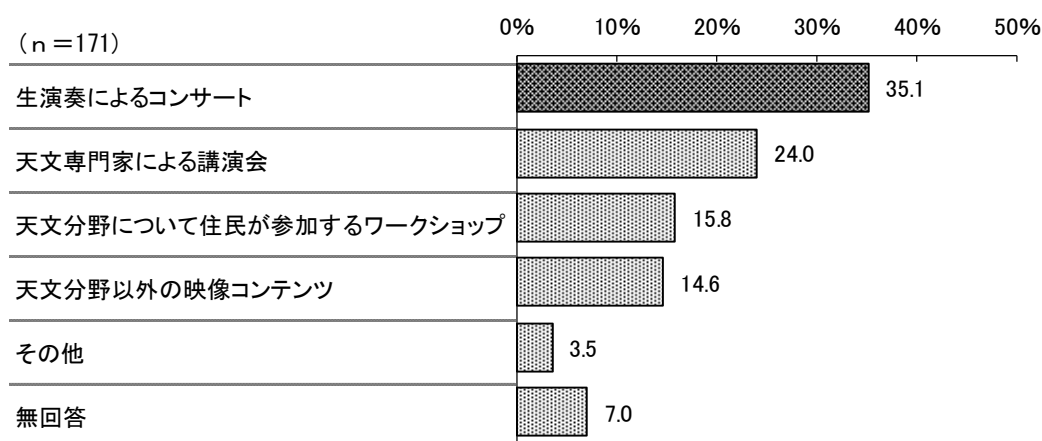
問 44 プラネタリウムを利用して行う投影以外のイベントについて、どのような内容を期待しますか？（○は1つ）

投影以外のイベント期待する内容については、「生演奏によるコンサート」が 35.1%で最も高く、次いで「天文専門家による講演会」が 24.0%となっている。

年代別でみると、「生演奏によるコンサート」は、20 歳代で 42.9%と最も高く、次いで 30 歳代で 40.0%となっている。「天文専門家による講演会」は、60 歳代以上の年代で 3 割台となっている。

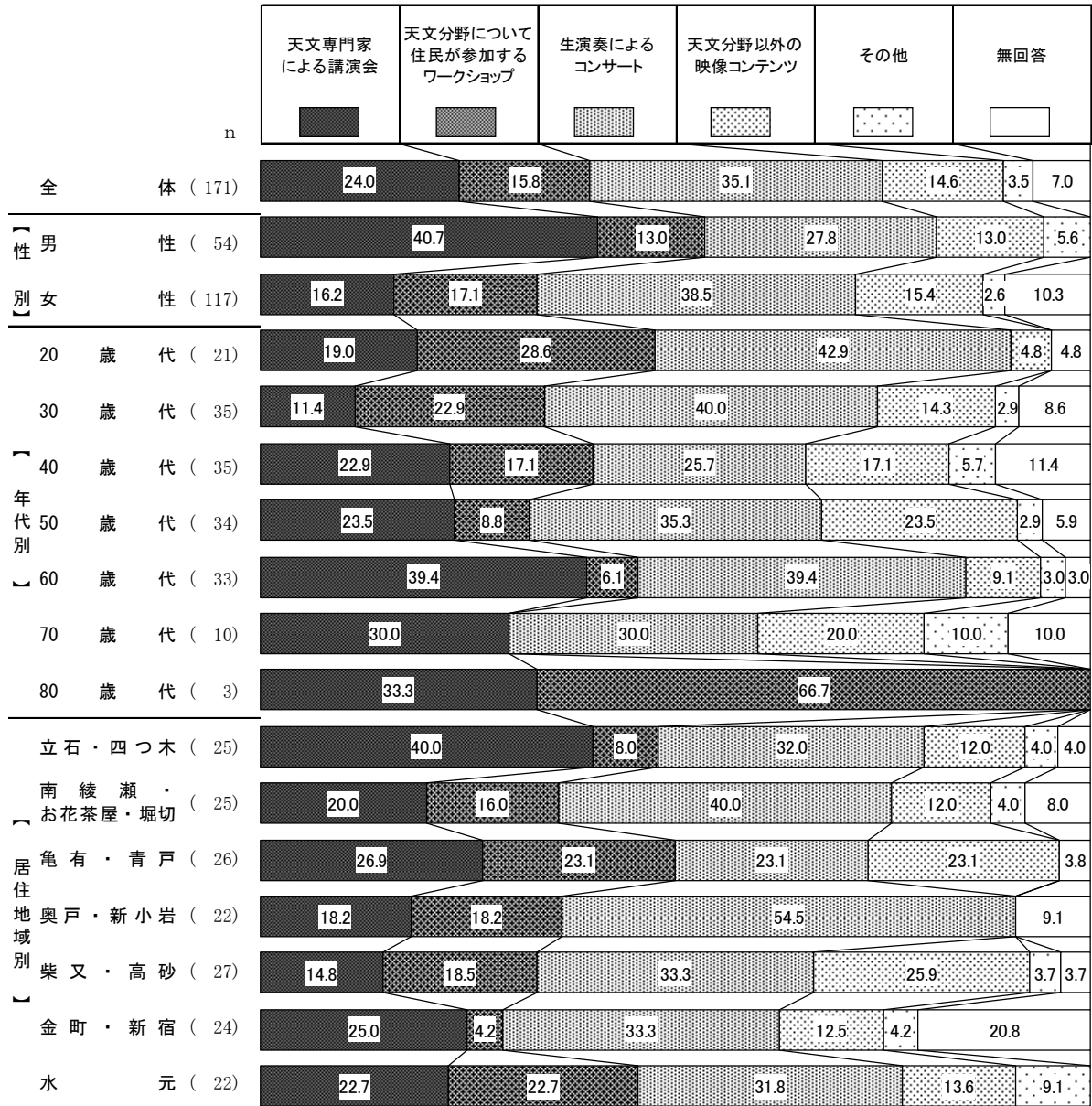
「その他」の意見としては、「アニメとのコラボレーション」、「オリジナルグッズの販売」、「学芸員の方々の講演会」などがある。

図表-79 プラネタリウム以外の期待する内容（全体）



図表-80 プラネタリウム以外の期待する内容
(全体・性別・年代別・居住地域別)

(%)



(45) 生涯学習や「郷土と天文の博物館」についてのご意見

問 45 生涯学習や「郷土と天文の博物館」について、ご意見がありましたらご記入ください。(自由記述)

【主なご意見】

<アクセスに関して>

- ・家からすぐ行ける距離にあるとありがたい。遠くても、無料送迎バスなどがあれば行きやすい。
- ・遠いため、年に1回バスで社会科見学を実施したり、出張イベントのようなものがあると良い。
- ・無料駐車場を予約制で確保できるようにしてほしい。

<興味・関心>

- ・行きたいと感じるイベントや、区民招待などがあると良い。
- ・広報の仕方を工夫して、利用者を増やしてほしい。
- ・多くの人にこの施設を知ってもらいたい。
- ・夏至・冬至・春分・秋分等の季節の変わり目にプラネタリウムへの招待を広報を通じて募ってみてはどうだろうか。

<プラネタリウムについて>

- ・星を見ながら寝られる回があると良い。
- ・他の区のように、アニメとコラボしたプラネタリウムを上映してほしい。
- ・プラネタリウム内がとても綺麗に整備されていて良い。
- ・利用しやすい価格でありたい。
- ・星を身近に感じられて良い。
- ・天体を背景にコンサートをしてみても良いのではないかな。
- ・プラネタリウムを見て親子で星が好きになった。

<その他>

- ・もっと気軽に参加できるイベントを増やしてほしい。
- ・もう少し小さな子どもが興味を持つような展示や催しがあると良い。
- ・子どもたちにシニア世代が昔の遊びを教える企画があると面白いのではないだろうか。
- ・野あそび道場で以前やっていたバスツアーなどが復活してほしい。
- ・郷土と天文の博物館は、宇宙塾や季節ごとのイベントや工作で良く利用しました。年配のスタッフの方に教えていただいた竹とんぼ作りなど楽しめるイベントがいくつもあり、子どもも喜んで参加していた。昔の遊びを経験できる場所は貴重だと思う。
- ・続けて行ける学習会があると良いと思う。
- ・結婚式など別の用途で使えるとおもしろいと思う。

令和5年度
葛飾区区民モニターアンケート調査報告書
第1回 一般モニター

令和5年（2023年）9月発行

葛飾区総務部すぐやる課すぐやる係

東京都葛飾区立石5-13-1

電話 03-3695-1111（代表）